令和４年度

予　算　資　料

深　谷　市

目　　次

・一般会計　5 ～ 145 ページ

総括	5 ～ 10 ページ	
歳入	11 ～ 24 ページ	
歳出	25 ～ 145 ページ	
	総務費	26 ～ 48 ページ
	民生費	49 ～ 70 ページ
	衛生費	71 ～ 78 ページ
	労働費	79 ～ 80 ページ
	農林水産業費	81 ～ 84 ページ
	商工費	85 ～ 94 ページ
	土木費	95 ～ 105 ページ
	消防費	106 ～ 110 ページ
	教育費	111 ～ 144 ページ
	公債費	145

・国民健康保険特別会計　149 ～ 152 ページ

・後期高齢者医療特別会計　153 ～ 156 ページ

・国済寺土地区画整理事業特別会計　158

・ふかや花園駅前土地区画整理事業特別会計　159

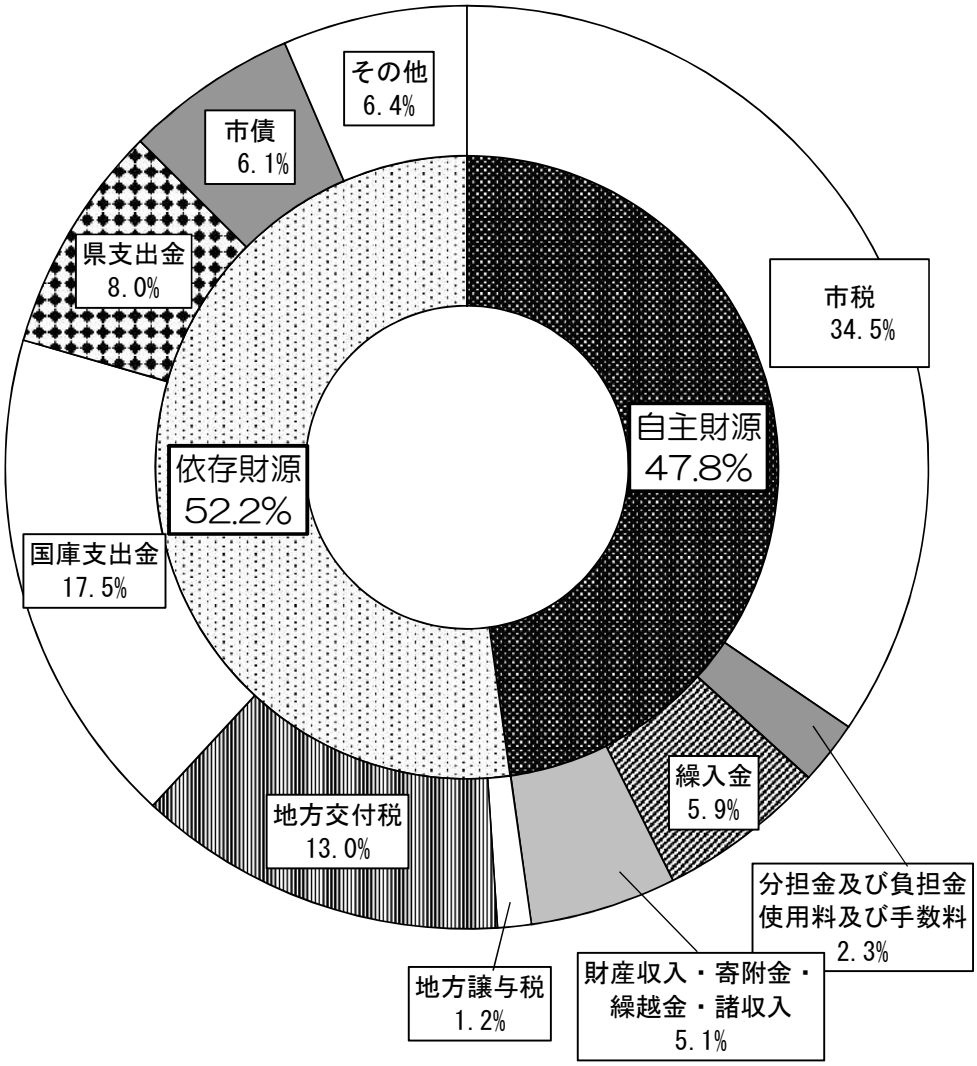
・水道事業会計　161 ～ 166 ページ

・下水道事業会計　167 ～ 177 ページ

※数値は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計とその内訳が一致しない場合があります。

一般会計（総括）

令和４年度一般会計歳入予算款別内訳



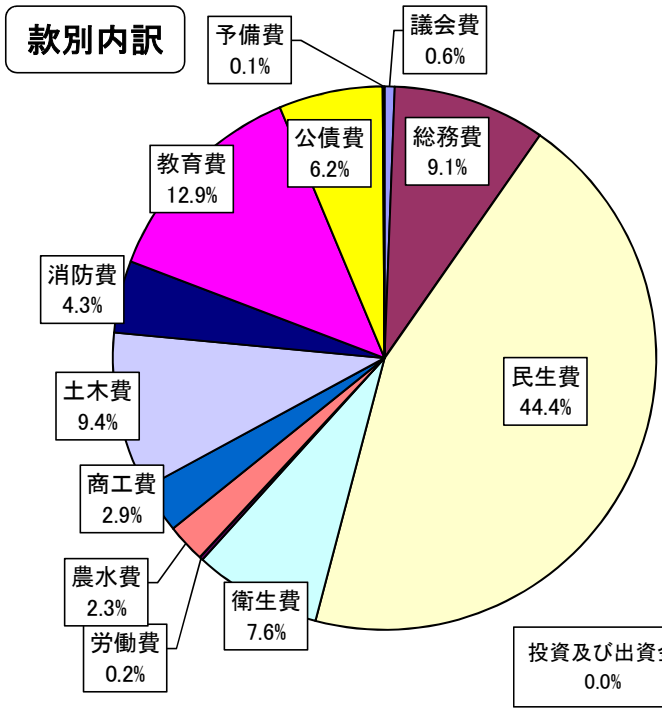
（単位：千円、％）

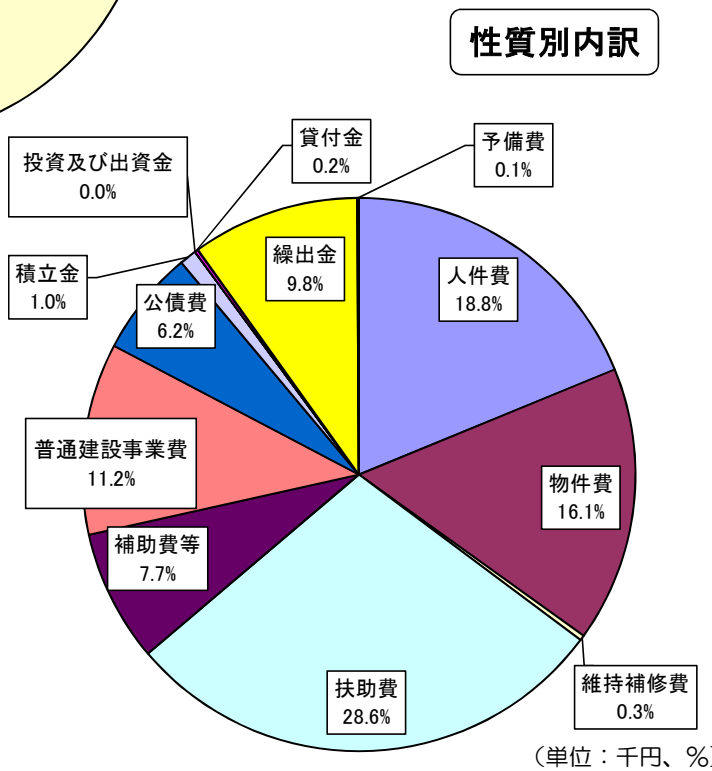
款	予算額	構成比
1　市税	18,040,944	34.5
2　地方譲与税	616,046	1.2
3　利子割交付金	7,300	0.0
4　配当割交付金	68,100	0.1
5　株式等譲渡所得割交付金	75,900	0.1
6　法人事業税交付金	166,000	0.3
7　地方消費税交付金	2,753,000	5.3
8　ゴルフ場利用税交付金	33,800	0.1
9　環境性能割交付金	135,700	0.3
10　地方特例交付金	114,700	0.2
11　地方交付税	6,783,200	13.0

款	予算額	構成比
12　交通安全対策特別交付金	19,977	0.0
13　分担金及び負担金	825,589	1.6
14　使用料及び手数料	340,357	0.7
15　国庫支出金	9,165,106	17.5
16　県支出金	4,208,067	8.0
17　財産収入	520,775	1.0
18　寄附金	400,154	0.8
19　繰入金	3,085,116	5.9
20　繰越金	800,000	1.5
21　諸収入	960,316	1.8
22　市債	3,165,800	6.1
合　計	52,285,947	100.0
自主財源（網掛け部分）	24,973,251	47.8
依存財源	27,312,696	52.2

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

令和４年度一般会計歳出予算款・性質別内訳





（款別）　　（単位：千円、％）

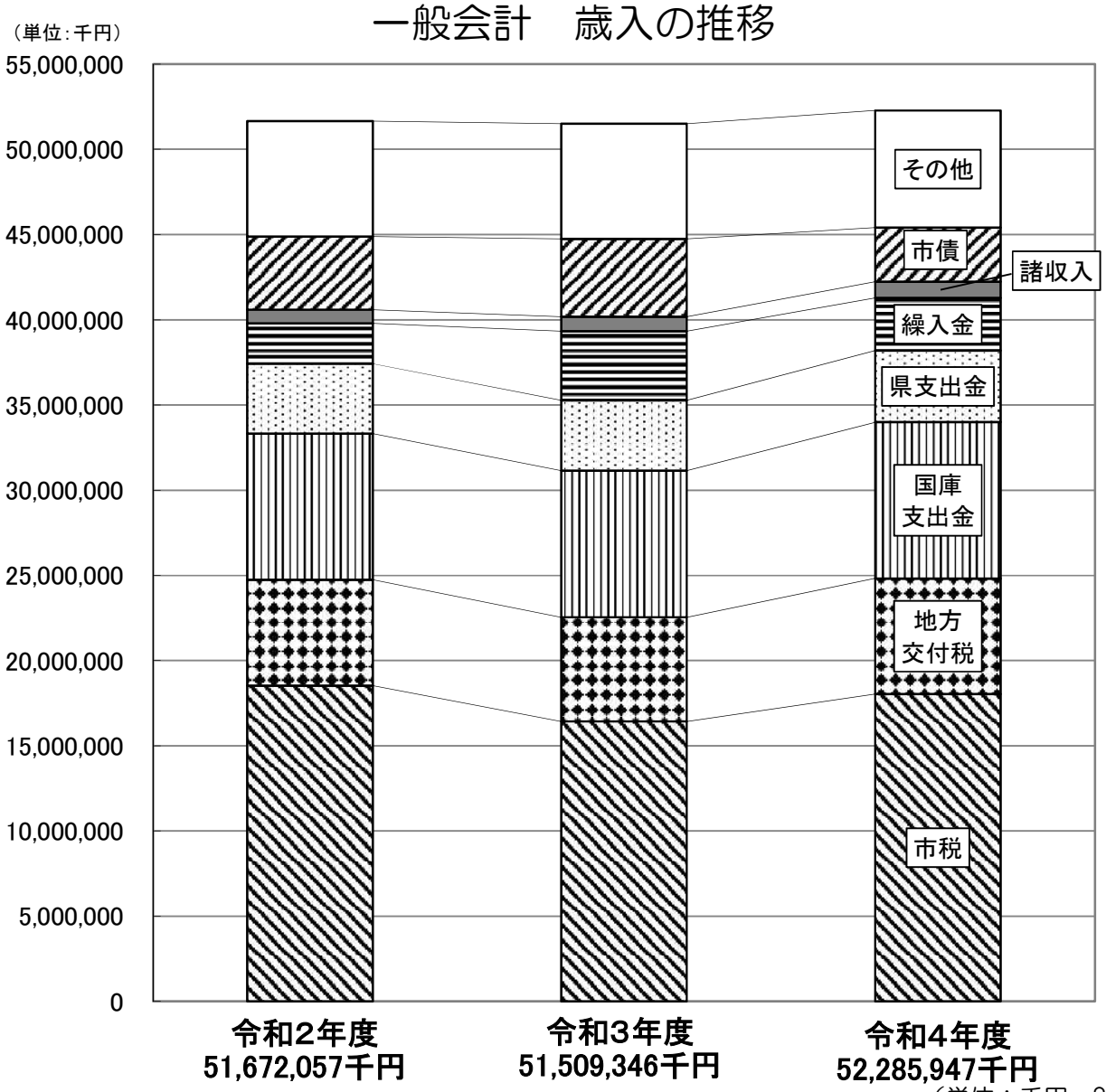
款	予算額	構成比	款	予算額	構成比
1　議会費	303,762	0.6	8　土木費	4,926,896	9.4
2　総務費	4,759,164	9.1	9　消防費	2,251,500	4.3
3　民生費	23,223,704	44.4	10　教育費	6,758,685	12.9
4　衛生費	3,968,627	7.6	11　公債費	3,248,819	6.2
5　労働費	90,567	0.2	12　予備費	70,000	0.1
6　農林水産業費	1,185,502	2.3			
7　商工費	1,498,721	2.9	合　　計	52,285,947	100.0

（性質別）

性　質	予算額	構成比	性　質	予算額	構成比
1　人件費	9,821,621	18.8	8　積立金	499,455	1.0
2　物件費	8,400,944	16.1	9　投資及び出資金	10,000	0.0
3　維持補修費	175,773	0.3	10　貸付金	117,253	0.2
4　扶助費	14,949,194	28.6	11　繰出金	5,111,414	9.8
5　補助費等	4,032,994	7.7	12　予備費	70,000	0.1
6　普通建設事業費	5,848,480	11.2			
7　公債費	3,248,819	6.2	合　　計	52,285,947	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

一般会計　歳入の推移



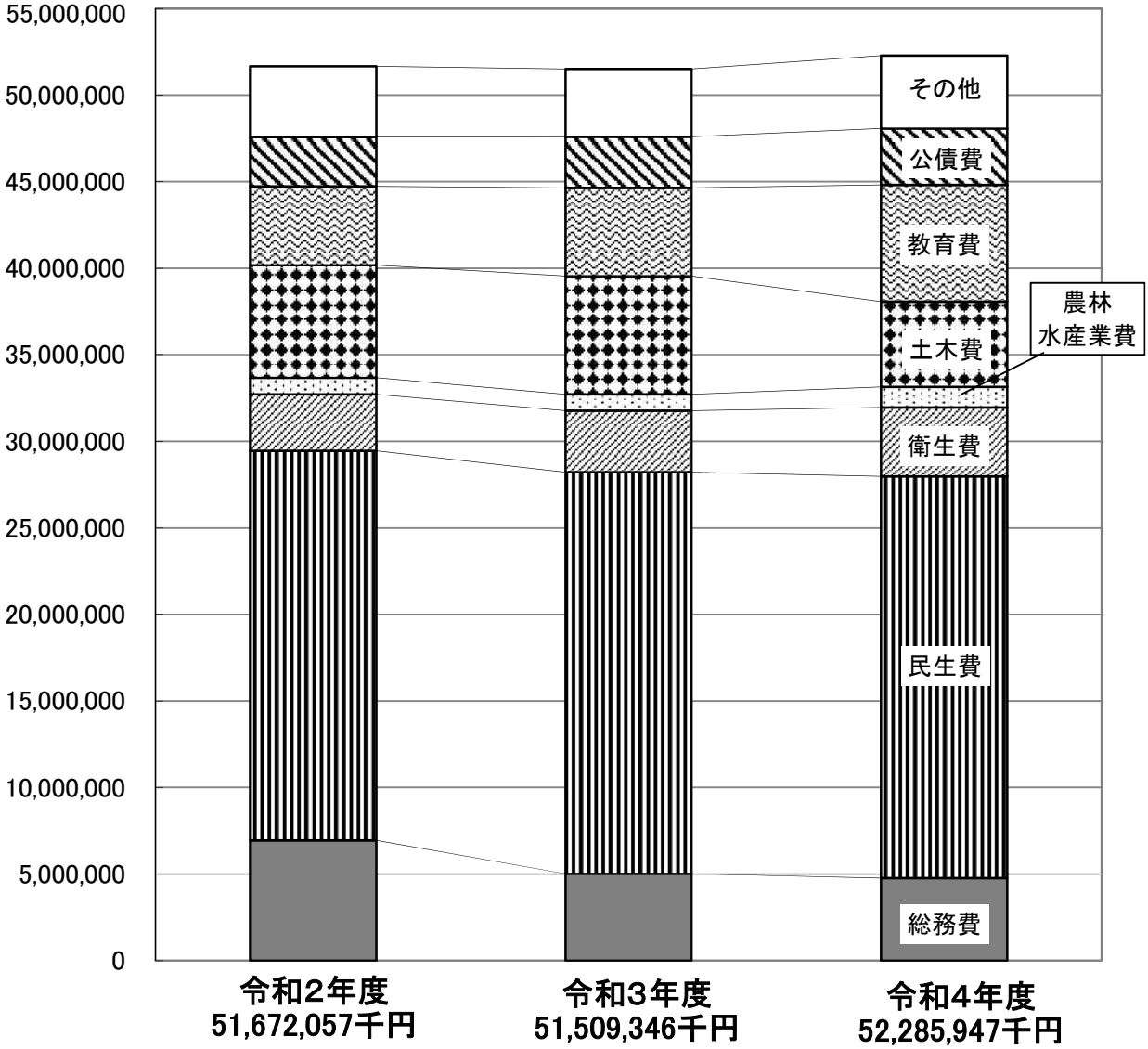
（単位：千円、％）

款	令和2年度	構成比	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比
市税	18,536,265	35.9	16,427,867	31.9	18,040,944	34.5
地方交付税	6,199,000	12.0	6,115,000	11.9	6,783,200	13.0
国庫支出金	8,575,628	16.6	8,602,991	16.7	9,165,106	17.5
県支出金	4,113,518	8.0	4,131,394	8.0	4,208,067	8.0
繰入金	2,367,910	4.6	4,047,414	7.9	3,085,116	5.9
諸収入	806,531	1.6	860,810	1.7	960,316	1.8
市債	4,285,400	8.3	4,570,300	8.9	3,165,800	6.1
その他	6,787,805	13.1	6,753,570	13.1	6,877,398	13.2
合計	51,672,057	100.0	51,509,346	100.0	52,285,947	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

一般会計　歳出（款別）の推移

（単位：千円）

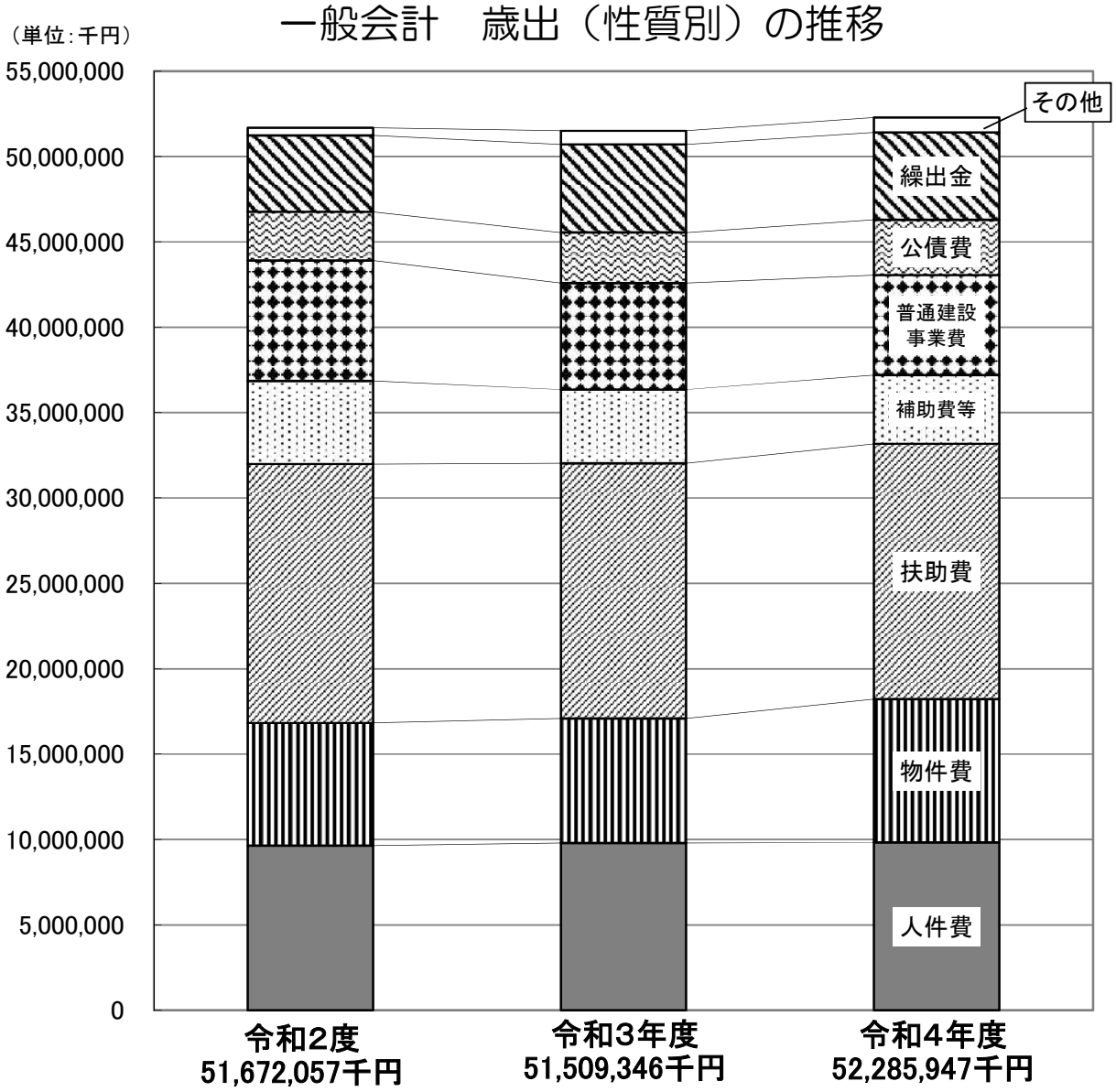


（単位：千円、％）

款	令和2年度	構成比	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比
総務費	6,939,969	13.4	5,012,827	9.7	4,759,164	9.1
民生費	22,513,029	43.6	23,197,330	45.0	23,223,704	44.4
衛生費	3,259,525	6.3	3,564,075	6.9	3,968,627	7.6
農林水産業費	959,300	1.9	941,958	1.8	1,185,502	2.3
土木費	6,506,917	12.6	6,825,388	13.3	4,926,896	9.4
教育費	4,549,699	8.8	5,098,582	9.9	6,758,685	12.9
公債費	2,852,754	5.5	2,956,932	5.7	3,248,819	6.2
その他	4,090,864	7.9	3,912,254	7.6	4,214,550	8.1
計	51,672,057	100.0	51,509,346	100.0	52,285,947	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

一般会計　歳出（性質別）の推移



（単位：千円、％）

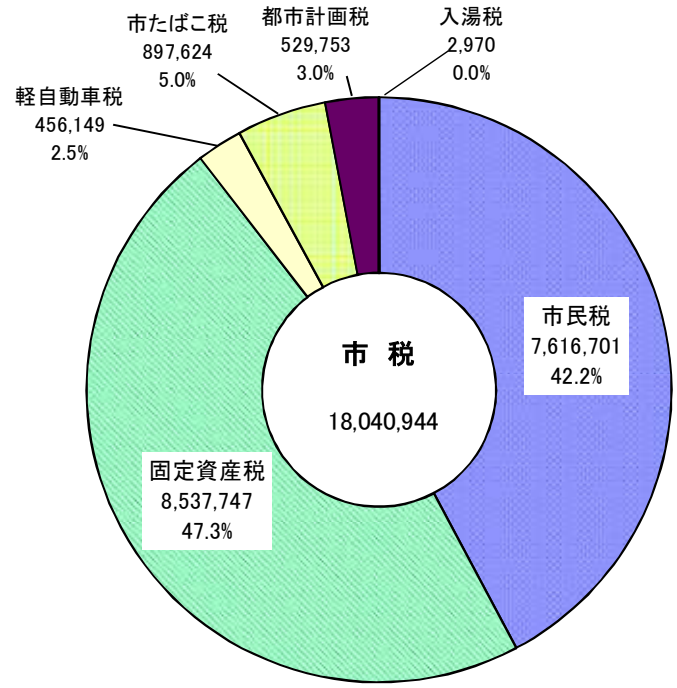
性　質	令和２年度	構成比	令和３年度	構成比	令和４年度	構成比
人　件　費	9,641,473	18.7	9,802,756	19.0	9,821,621	18.8
物　件　費	7,182,132	13.9	7,291,560	14.2	8,400,944	16.1
扶　助　費	15,164,959	29.3	14,948,322	29.0	14,949,194	28.6
補　助　費　等	4,859,809	9.4	4,308,070	8.4	4,032,994	7.7
普通建設事業費	7,064,094	13.7	6,239,492	12.1	5,848,480	11.2
公　債　費	2,852,754	5.5	2,956,932	5.7	3,248,819	6.2
繰　出　金	4,468,808	8.6	5,164,755	10.0	5,111,414	9.8
そ　の　他	438,028	0.8	797,459	1.5	872,481	1.7
計	51,672,057	100.0	51,509,346	100.0	52,285,947	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

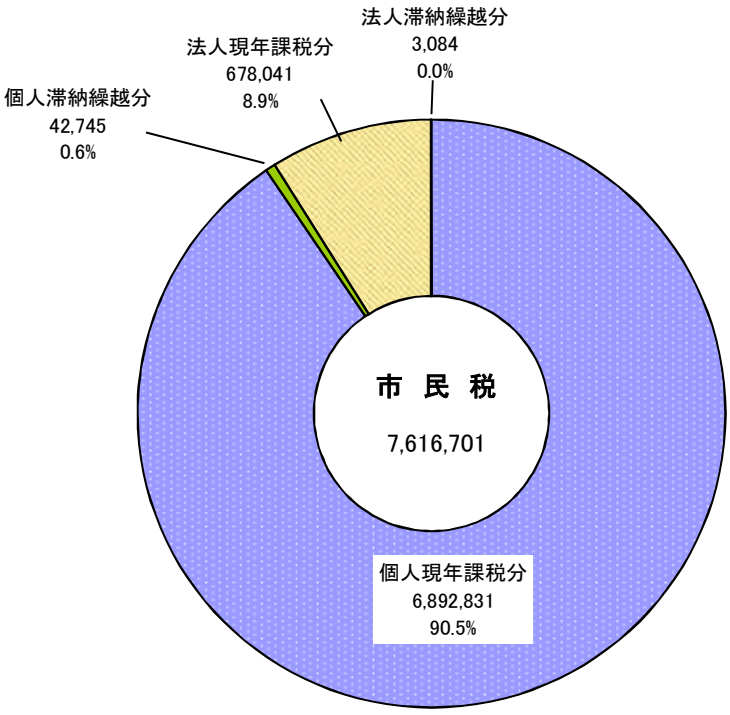
一般会計（歳入）

1款	市　税	担当課	市民税課・資産税課・収税課
市　　税		予算書頁	16−17

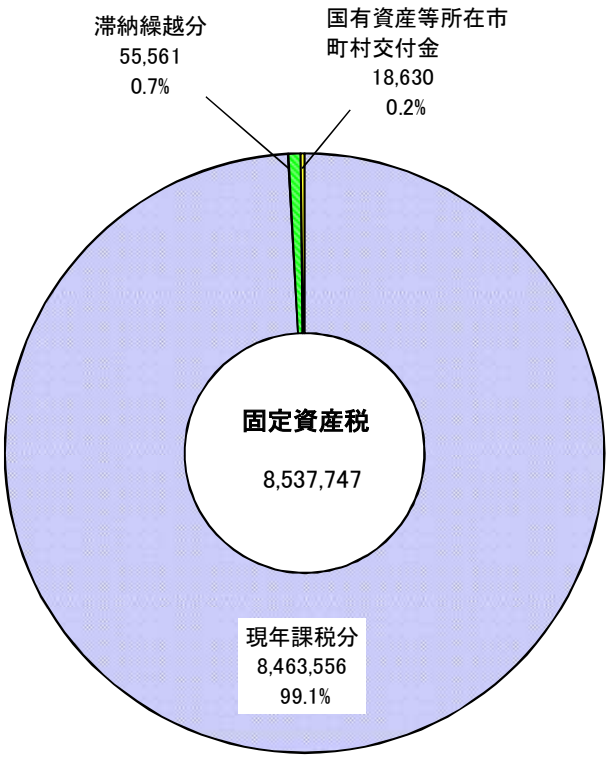
1 市 税 の 構 成 （単位:千円）



2 市 民 税 の 構 成 （単位:千円）



３　固定資産税の構成　（単位:千円）



1款	市 税	1項	市民税	担当課	市民税課・収税課
市 民 税				予算書頁	16-17

市 税 予 算 基 礎 資 料

（単位:千円）

区 分				当初調定見込額	収 納 率	予 算 額
市民税	個人市民税	現年課税分		7,033,501	98.0%	6,892,831
		内訳	均等割	251,300		
			所得割	6,782,201		
		滞納繰越分		142,485	30.0%	42,745
		計		7,175,986		6,935,576
	法人市民税	現年課税分		684,890	99.0%	678,041
		内訳	均等割	215,740		
			法人税割	469,150		
		滞納繰越分		9,346	33.0%	3,084
		計		694,236		681,125
	合 計			7,870,222		7,616,701

1款	市　税	2項	固定資産税	担当課	資産税課・収税課
固定資産税				予算書頁	16-17

（単位：千円）

区　　分			当初調定見込額	収 納 率	予 算 額
固定資産税	現年課税分		8,636,282	98.0%	8,463,556
	内訳	土地	2,864,498		
		家屋	3,951,432		
		償却資産	1,820,352		
	滞納繰越分		198,433	28.0%	55,561
	計		8,834,715		8,519,117
	国有資産等所在市町村交付金		18,630	100.0%	18,630
	合　　計		8,853,345		8,537,747

1款	市　税	3項	軽自動車税	担当課	市民税課・収税課
軽自動車税				予算書頁	16-17

（単位：千円）

区　　分				当初調定見込額	収 納 率	予 算 額
軽自動車税	環境性能割			12,000	100.0%	12,000
	種別割	現年課税分		454,037	97.0%	440,416
		内訳	原動機付自転車	11,880		
			軽自動車	412,370		
			小型特殊自動車	13,965		
			二輪の小型自動車	15,822		
		滞納繰越分		15,558	24.0%	3,733
		計		469,595		444,149
	合　　計			481,595		456,149

1款	市　税	4項	市たばこ税	担当課	市民税課・収税課
市たばこ税				予算書頁	16-17

（単位：千円）

区　　分	当初調定見込額	収 納 率	予 算 額
市たばこ税	897,624	100.0%	897,624

1款	市　税	5項	都市計画税	担当課	資産税課・収税課
都市計画税				予算書頁	16-17

（単位：千円）

区　　分			当初調定見込額	収 納 率	予 算 額
都市計画税	現年課税分		537,161	98.0%	526,417
	内訳	土地	287,763		
		家屋	249,398		
	滞納繰越分		11,917	28.0%	3,336
	合　　計		549,078		529,753

1款	市　税	6項	入湯税	担当課	市民税課・収税課
入湯税				予算書頁	16-17

（単位：千円）

区　　分	当初調定見込額	収 納 率	予 算 額
入湯税	2,970	100.0%	2,970

1款	市税	5項	都市計画税	1目	都市計画税	担当課	財政課
都市計画税						予算書頁	16-17

都市計画税の充当予定事業

（単位：千円）

所属	予算事業名	予算額	充当額
区画整理課	中央土地区画整理事業	526,750	185,277
区画整理課	国済寺土地区画整理事業特別会計繰出金	264,121	109,469
産業拠点整備室	ふかや花園駅前土地区画整理事業特別会計繰出金	123,993	64,297
道路河川課	原郷上野台線整備事業	208,480	28,729
企業経営課	下水道事業会計繰出金	768,051	141,981
合計		1,891,395	**529,753**

1款	市税	6項	入湯税	1目	入湯税	担当課	財政課
入湯税						予算書頁	16-17

入湯税の充当予定事業

（単位：千円）

所属	予算事業名	予算額	充当額
環境衛生課	し尿処理施設運転管理事業	137,865	2,722
深谷消防課	深谷消防署資器材管理事業	8,940	143
花園消防課	花園消防署資器材管理事業	6,576	105
合計		153,381	**2,970**

13款	分担金及び負担金	1項	負担金	1目	民生費負担金	担当課	保育課
民生費負担金(保育料)						予算書頁	20-21

(単位:千円)

項目	当初調定見込額	収納率	令和4年度予算額	令和3年度予算額	増減額
保育園保護者負担金(公立)現年分	15,129	99.4%	15,037	33,211	△ 18,174
保育園保護者負担金(公立)滞納分	777	28.6%	222	488	△ 266
保育園保護者負担金(委託)現年分	172,205	98.4%	169,449	283,542	△ 114,093
保育園保護者負担金(委託)滞納分	9,183	44.4%	4,077	3,966	111
学童保育室保護者負担金現年分	124,247	97.9%	121,637	123,515	△ 1,878
学童保育室保護者負担金滞納分	2,750	32.8%	902	979	△ 77

14款	使用料及び手数料	1項	使用料	7目	土木使用料	担当課	建築住宅課
住宅使用料						予算書頁	24-25

（単位:千円）

項目	当初調定 見込額	収納 見込率	令和4年度予算額	令和3年度予算額	増減額	増減率
住宅使用料 現年分	108,745	90.0%	97,870	98,748	△ 878	△ 0.9%
住宅使用料 滞納分	2,265	90.0%	2,038	2,624	△ 586	△ 22.3%
駐車場使用料 現年分	10,314	90.0%	9,282	9,636	△ 354	△ 3.7%
駐車場使用料 滞納分	72	90.0%	64	51	13	25.5%
合計	121,396	90.0%	109,254	111,059	△ 1,805	△ 1.6%

14款	使用料及び手数料	2項	手数料	1目	総務手数料	担当課	市民税課
徴税手数料						予算書頁	24-25

項目	単価（単位:円）	令和4年度予算額		令和3年度予算額		前年度比		増減率
		件数（単位:件）	予算額（単位:千円）	件数（単位:件）	予算額（単位:千円）	件数（単位:件）	予算額（単位:千円）	
税務諸証明								
課税(所得)証明書	200	9,959		8,832		1,127		
非課税証明書	200	1,639		1,481		158		
営業・所在証明書	200	68		98		△ 30		
その他市民税関係	200	18		17		1		
評価証明書	200	6,420	5,566	6,234	5,200	186	366	7.0%
公課証明書	200	1,215		1,438		△ 223		
住宅用家屋証明書	1,300	673		606		67		
その他資産税関係	200	702		785		△ 83		
納税証明書	200	3,435		3,176		259		
閲覧								
名寄帳閲覧等	200	1,945	389	2,295	459	△ 350	△ 70	△ 15.3%

14款	使用料及び手数料	2項	手数料	1目	総務手数料	担当課	市民課
戸籍住民基本台帳手数料						予算書頁	24-25

項目	単価（単位：円）	令和4年度予算額		令和3年度予算額		前年度比		増減率
		件数（単位：件）	予算（単位・千円）	件数（単位：件）	予算（単位・千円）	件数（単位：件）	予算額（単位：千円）	
戸籍事項証明								
戸籍謄抄本	450	21,120	19,716	22,320	19,857	△ 1,200	△ 141	△ 0.7%
除籍謄抄本	750	13,320		12,720		600		
受理証明等	350	636		780		△ 144		
住民基本台帳								
住民票	200	66,240	14,088	69,000	14,808	△ 2,760	△ 720	△ 4.9%
戸籍の附票	200	2,760		2,640		120		
記載事項証明	200	1,320		1,560		△ 240		
閲覧	2,000	12		60		△ 48		
個人番号カード再交付	800			60		△ 60		
印鑑登録証明								
印鑑登録証明	200	45,600	9,780	47,160	10,152	△ 1,560	△ 372	△ 3.7%
印鑑カード再交付	500	1,320		1,440		△ 120		
諸証明								
諸証明	200	1,920	384	2,040	408	△ 120	△ 24	△ 5.9%

14款	使用料 及び手数料	2項	手数料	6目	消防手数料	担当課	予防課
危険物施設検査手数料					予算書頁		26-27

単位:千円

項目	令和4年度予算額	令和3年度予算額	増減額	増減率
製造所等設置許可申請	265	265	0	0.0
製造所等変更許可申請	1,999	1,999	0	0.0
製造所等設置完成検査	148	148	0	0.0
製造所等変更完成検査	963	963	0	0.0
危険物仮使用等承認申請	362	362	0	0.0
完成検査前検査申請	25	25	0	0.0
仮貯蔵等申請	11	11	0	0.0
火薬類消費許可申請	52	52	0	0.0
合計	3,825	3,825	0	0.0

19款	繰入金	1項	基金繰入金	3目	まちづくり振興基金繰入金	担当課	財政課
まちづくり振興基金繰入金						予算書頁	38-39

まちづくり振興基金の充当予定事業

市民の連帯の強化及び地域振興のための事業に資するもの

単位：千円

所属	予算事業名	予算額	充当額
協働推進課	協働のまちづくり推進事業	3,810	3,187
自治振興課	自治会活動振興事業	61,635	40,115
自治振興課	コミュニティ活動推進事業	47,913	35,892
ガーデンシティふかや推進室	ガーデンシティ推進事業	10,344	8,650
ガーデンシティふかや推進室	ふかや緑の王国運営事業	8,074	6,563
渋沢栄一記念館	論語の里施設管理活用事業	188,033	70,000
農業振興課	特産物PR事業	6,724	5,498
商工振興課	商工業活性化支援事業	9,902	8,279
商工振興課	商工会議所・商工会補助事業	13,600	11,375
商工振興課	中心市街地商業活性化推進事業	6,120	5,119
商工振興課	観光振興事業	39,055	32,666
産業ブランド推進室	工場等立地促進事業	51,000	42,656
合計		446,210	**270,000**

19款	繰入金	1項	基金繰入金	6目	公共施設整備基金繰入金	担当課	財政課
公共施設整備基金繰入金						予算書頁	38-39

公共施設整備基金の充当予定事業

公共施設の整備に要する経費の財源とするもの

単位:千円

所属	予算事業名	予算額	充当額
農業振興課	深谷グリーンパーク管理運営事業	585,000	453,000
消防総務課	常備消防施設維持管理事業	127,164	71,900
生涯学習スポーツ振興課	市営グラウンド等維持管理事業	155,691	133,380
合計		867,855	658,280

一般会計（歳出）

1. 事業の基本情報

予算事業名	情報システム・システム基盤運営管理事業		担当課	ICT推進室	予算書頁	53
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち			
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
	小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要			住民基本台帳、税、福祉、保育等の総合行政システムの安定的な運用と、グループウェア等の内部業務系システム・ICTインフラ・庁内外ネットワーク・テレワークシステム等を整備・運用するものである。OA台帳を整備・運用し、パソコン・プリンター等OA機器の適正な配置及び計画的な入替を実施するものである。また、職員のICTスキルの向上や業務の効率化のため、パソコン運用管理委託・ヘルプデスクの設置を行うものである。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	情報管理費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・全庁的システム（総合行政システム等）の運用管理業務 ・新庁舎ネットワーク構築業務 ・情報システム総合支援業務 ・パソコン運用管理業務			・全庁的システム（総合行政システム等）及び庁内外ネットワークの運用管理業務 ・公民館Wi-Fi構築業務 ・パソコン調達（400台）			・全庁的システム（総合行政システム等）及び庁内外ネットワークの運用管理業務 ・県セキュリティクラウド構築負担 ・パソコン運用管理業務		
事業費		592,979			218,015			234,745		
財源内訳	国庫支出金	3,174								
	県支出金									
	地方債	346,500								
	その他特定財源									
	一般財源	243,305			218,015			234,745		

※ 「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和4年度に、「情報システム運営管理事業」と「OA機器維持管理事業」を統合し、本事業に再編成した。
令和2年度および令和3年度の事業費は、当該2事業費の合算額。

■全庁的システムの運用管理業務
住民基本台帳・税・福祉・保育等の基幹系業務システムや、
グループウェア・人事給与システム・チャットツール等の職員向け内部業務システムの運用管理。

■庁内外ネットワークの運用管理業務
新庁舎ネットワークシステム、外部庁舎ネットワークシステム、インターネットシステムの運用管理。

■県セキュリティクラウド構築負担
埼玉県および県内市町村が、安全にインターネット利用するためのシステム更新にあたり、負担金を支出するもの。

■パソコン運用管理業務
パソコン・プリンター等OA機器の台帳管理、パソコン・ネットワーク障害対応、問い合わせ対応　など

1．事業の基本情報

予算事業名	行政情報化推進事業		担当課	ICT推進室	予算書頁	53
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち			
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
	小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要		ICTの活用により、市民の利便性の向上と行政運営の効率化を図るため、システム動向の研究・導入を推進する。RPAやAIの活用、オンライン申請の拡充、オープンデータの公開等、行政のデジタル化に関する施策を行う。				
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主 な 取 組					

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	情報管理費
区　分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・ICT活用促進 ・GIS、オンライン申請システム運用 ・オープンデータ推進			・ICT活用促進 ・GIS、オンライン申請システム運用 ・オープンデータ推進			・ICT活用促進 ・オンライン申請システム運用 ・オープンデータ推進		
事業費		33,991			38,760			36,262		
財源内訳	国庫支出金	11,820								
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	22,171			38,760			36,262		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

■ICT活用促進
業務の自動化等、効率化を図るICTの導入・活用促進を行っている。
＜RPA＞
パソコンに関わる作業を自動化するソフト。
導入課及び適用業務の拡大・OCRとの連携利用を図る。
＜OCR＞
申請書等の情報を読み取り、データ化するソフト。
導入課及び適用業務の拡大・RPAとの連携利用を図る。
＜音声テキスト化＞
会議等の音声から文字起こしを行うソフト。
導入課及び適用業務の拡大を図る。

■オンライン申請システム
スマートフォンやパソコンなど、インターネットから申請・申込等ができるシステム。
市役所に行かなくても申請や申込ができる手続の拡大を図る。

■オープンデータ推進
ふかやマップ及び埼玉県オープンデータサイトで、ダウンロード可能なデータを提供している。
データは複製、加工、頒布ができ、商業利用も可能。

1. 事業の基本情報

予算事業名	企画調整事務		担当課	企画課	予算書頁	55
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち			
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
	小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要	第2次深谷市総合計画及び深谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定及び推進、企業版ふるさと納税制度の活用、政策課題視察研究の実施のほか、市政の総合的な企画及び調整を行うものである。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・前期基本計画進行管理 （市民満足度調査実施） ・一般事務経費	・前期基本計画進行管理 （市民満足度調査実施） ・後期基本計画策定 ・一般事務経費	・前期基本計画進行管理 （市民満足度調査実施） ・後期基本計画策定 ・一般事務経費
事業費		2,631	12,427	7,865
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,631	12,427	7,865

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

〇第2次深谷市総合計画　後期基本計画の策定について

・令和5年度から9年度を計画期間とする後期基本計画は、深谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）を統合して策定し、今後の人口減少、少子高齢化などの人口構造の変化に対応した計画としていく。
策定期間は、令和3、4年度の2カ年で策定する。

〇第2次深谷市総合計画　前期基本計画の進行管理について

・現行計画である前期基本計画の行政分野別計画の各施策に対して、無作為で抽出した市民2，000人を対象に市民満足度調査を実施する。その結果及び行政評価結果を踏まえ、社会環境の変化と市民ニーズを反映し、成果重視の行政運営を展開する。

〇企業版ふるさと納税の取組について

・企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）とは、企業が寄附を通じて、地方公共団体が行う地方創生の取組を応援した場合に、税制上の優遇を受けられる。最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担を約1割まで圧縮することができる。

・本市では、企業版ふるさと納税制度を活用し、「郷土の偉人渋沢栄一顕彰×継承プロジェクト」、「深谷ねぎのまちから日本の農業を変える3つのプロジェクト」を実施している。

・寄附の募集にあたりPR用パンフレットを作成し、企業に対し、企業版ふるさと納税の概要説明及び寄附依頼を行う。

・寄附をいただいた企業については、代表者と目録贈呈式を行うとともに、市ホームページにて企業の紹介を行う。

・令和2年度は、計13社の企業から21，900千円の寄附を受領した。

1. 事業の基本情報

予算事業名	埼玉県北部地域地方創生推進協議会活動事業費負担金	担当課	企画課	予算書頁	55
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	3	行財政運営の推進		
事業概要	本事業は、地方創生の取り組みを推進するため、県北7市町と埼玉県北部地域振興センターで主に若者の移住・定住を促進することを目的とする埼玉県北部地域地方創生推進協議会を設置し、情報の共有と連携促進を行うとともに県北地域全体で事業を展開するものである。 本事業に計上している経費は、同協議会における事業を展開するため、応分の負担金を支出するものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・負担金の支払い ・移住・定住促進事業	・移住・定住促進事業	・負担金の支払い ・移住・定住促進事業
事業費		1,800	0	480
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	1,800	0	480

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○埼玉県北部地域地方創生推進協議会について
・県北7市町（深谷市、熊谷市、本庄市、美里町、神川町、上里町、寄居町）と埼玉県北部地域振興センターで構成。

○連携事業について
・若者の移住や定住を促進するための各種事業
①情報発信・空家活用事業、②結婚支援事業、③就職支援事業　など

	令和2年度実施事業	令和3年度実施事業	令和4年度予定事業
情報発信・空家活用事業	・情報発信サイト「埼北移住」の運営。 ・空家バンクサイトに掲載する物件の調整。 ・空家バンクサイトの内容の充実。	・情報発信サイト「埼北移住」の運営。 ・空家バンクサイトに掲載する物件の調整。 ・空家バンクサイトの内容の充実。	・情報発信サイト「埼北移住」の運営。 ・空家バンクサイトに掲載する物件の調整。 ・空家バンクサイトの内容の充実。
結婚支援事業	・婚活セミナーやイベントの開催など、民間団体などと協力した取組の実施。 ・「SAITAMA出会いサポートセンター本庄」との連携。	・婚活セミナーやイベントの開催など、民間団体などと協力した取組の実施。 ・「SAITAMA出会いサポートセンター本庄」との連携。	・婚活セミナーやイベントの開催など、民間団体などと協力した取組の実施。 ・「SAITAMA出会いサポートセンター本庄」との連携。
就職支援事業	・北部地域企業ガイドブックの作成など、商工団体、ハローワークなどと連携した事業の実施。	・高校生を対象としたオンライン合同企業説明会の開催など、商工団体、ハローワークなどと連携した事業の実施。	・高校生を対象とした合同企業説明会の開催など、商工団体、ハローワークなどと連携した事業の実施。

○負担金について
・積算した総事業費を、7市町において人口割と均等割を所定の割合（人口割2：均等割1）で組み合わせた計算で按分している。
・令和2年度においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種イベント等の回数や開催方法を見直し、事業を実施したことから、協議会での事業費の繰越が生じた。
そのため、令和3年度については、協議会の繰越金を財源とし、構成市町の負担金の予算計上は必要無かったが令和4年度は、協議会の繰越金の状況から、構成市町の負担金により事業を実施する。

1．事業の基本情報

予算事業名	上武絹の道運営協議会負担金	担当課	企画課	予算書頁	55
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	3	行財政運営の推進		
事業概要	上武絹の道運営協議会は、埼玉県深谷市、熊谷市、本庄市、群馬県富岡市、伊勢崎市、藤岡市、下仁田町で構成され、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」や関連する文化財及び地域資源を集積した地域を「上武絹の道」として結びつけ、対象地域の観光づくり及び都市間の魅力的な観光資源を有機的に結び付け広域連携による観光振興を図ることを目的とし、各種事業を実施している。本事業はこれら事業実施のための負担金を支出するものであり、構成市町で均等に負担している。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・広域連携DMOによる事業展開の支援			・協議会による情報発信等の実施			・協議会による情報発信等の実施		
事業費		1,500			300			300		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	1,500			300			300		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

○上武絹の道運営協議会の構成市町
・埼玉県深谷市、熊谷市、本庄市、群馬県富岡市、伊勢崎市、藤岡市、下仁田町

○実施事業
・ホームページやSNS等を活用した認知度向上
・その他、上武絹の道運営協議会の目的達成のために必要な事業

令和2年度実施事業	令和3年度予定事業	令和4年度予定事業
・ホームページのリニューアル ・ホームページによる情報発信 ・協議会発足後からの実施事業の検証	・ホームページやSNS等による情報発信 ・協議会による事業実施	・ホームページやSNS等による情報発信 ・協議会による事業実施

○事業の実施体制
上武絹の道運営協議会は平成28年度から広域連携DMOによる事業展開を支援してきた。令和3年度以降については、4年間の事業の検証結果を踏まえ、広域連携DMOの事業展開を通じて得たノウハウを活用し、協議会において各種事業を展開していく。

○負担金
平成29年度から令和元年度までの3年間は、地方創生推進交付金を活用した。令和2年度の各市町の負担金は地方創生推進交付金を除く1,500千円としたものの、新型コロナウイルスの影響により、各種イベント事業等の実施が困難となったため、300千円となった。また、令和4年度については、令和3年度に引き続きホームページやSNS等を活用した認知度向上やオンラインでのイベント実施など、コロナ禍における実施方法を再検討することとし、負担金を300千円とした。

1. 事業の基本情報

予算事業名	公共施設の在り方検討事業		担当課	公共施設改革推進室	予算書頁	55
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち			
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
	小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要	市が保有する公共施設等の多くが老朽化を迎え、施設に係る経費が増加傾向にある中、深谷市公共施設等総合管理計画（H25～R34）及び深谷市公共施設適正配置計画（H25～R4）に基づき、施設の再編を推進する事業である。また、第2次深谷市公共施設適正配置計画（R5～R14）の策定事務を進めていく。 その他、質の高い行政サービスを更に推進していくため、指定管理者選定委員会の運営や公共施設予約システムの管理等も行う。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

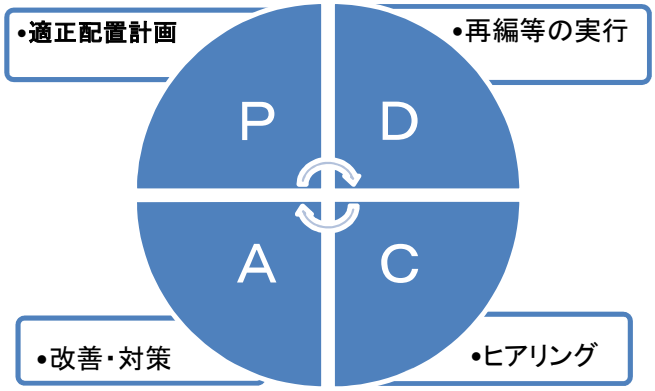
会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・総合管理計画、適正配置計画総合調整業務 ・指定管理者選定委員会の運営 ・公共施設予約システムの管理等			・総合管理計画、適正配置計画総合調整業務 ・指定管理者選定委員会の運営 ・公共施設予約システムの管理等			・総合管理計画、適正配置計画総合調整業務 ・指定管理者制度に関する総合調整 ・公共施設予約システムの管理等		
事業費		4,846			5,167			5,414		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	4,846			5,167			5,414		
	一般財源									

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【総合管理計画、適正配置計画総合調整業務】
・各施設の今後の方針に基づき、その実現に向けた具体的な進捗状況調査を実施し、全市的な視点からの総合調整を図る。
・深谷市公共施設適正配置計画（H25～R4）の着実な実行に向け、全庁的に進捗状況のヒアリングを毎年度、実施する。また、引き続き第2次深谷市公共施設適正配置計画（R5～R14）の策定事務を進めていく。
・市民の利便性の向上と、公共施設の利用促進のため導入している公共施設予約システムの管理を行う。

●公共施設適正配置の進捗管理（イメージ図）



【指定管理者制度に関する総合調整】
・指定管理者の選定事務を効率的に行うため深谷市指定管理者選定委員会を設置し、選定事務を一元的に実施するとともに総合調整を行う。

●指定管理者制度導入施設（導入ベース） R3. 4. 1現在

施設分類	施設数
子育て支援施設	13
スポーツレクリエーション系施設	14
産業系施設	3
市民文化系施設	2
保健福祉系施設	1
その他	1
計	34

※子育て支援施設については、令和3年度から第一・第二がある学童保育室の名称を統一した。

1. 事業の基本情報

予算事業名	シティセールス推進事業			担当課	協働推進課	予算書頁	55
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち				
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり				
	小項目	1	情報発信・共有の推進				
事業概要	市のイメージアップ及び知名度向上、市民の郷土愛の醸成等を図り、市のブランドイメージを確立させるため、市内にある地域資源等を活用し、市内外に向けて市の魅力を情報発信するものである。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	5	魅力発信！知って見て好きになるふかやプロジェクト				
	主な取組	シビックプライド（市民が「ふかや」に愛着をもって「ふかや」をもっと良くしていこうとする自負心）の醸成、メディアの活用や広報戦略などによる知名度及びイメージの向上、地域の魅力を生かした交流の活性化					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・戦略プランの進行管理 ・メディアプロモーションの実施 ・移住定住に関する情報発信 ・移住促進パンフレットの作成 ・HPを通じた情報発信　等			・戦略プランの進行管理 ・メディア等を活用したPR ・深谷ねぎらいの日の推進 ・移住定住に関する情報発信 ・HPを通じた情報発信　等			・次期戦略プランの策定 ・戦略プランの進行管理 ・栄一関連PR ・移住定住に関する情報発信 ・HPを通じた情報発信　等		
事業費		22,113			4,518			8,365		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源				120			10		
	一般財源	22,113			4,398			8,355		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■次期シティプロモーション戦略プランの策定
・現行シティプロモーション戦略プラン（2018年～2022年）の計画期間終了に伴い、次期計画（2023年～2027年）を策定する。策定に関しては、市民等への意見聴取を行い、庁内の情報戦略会議及び有識者によるマネジメント会議において協議することにより、令和4年度中に策定する。

■シティプロモーション戦略プランの進行管理
・市の人口減少を抑制し、まちの活性化を図るため、深谷市シティプロモーション戦略プランに基づき、市の強みである農畜産物や優れた行政サービスなどの地域資源を市内外に向けて戦略的にPRする。

■栄一関連PR
・大河ドラマ主人公や新紙幣の肖像で注目を集める渋沢栄一翁について、この機を逃さぬよう市全体で栄一翁の理念や考え方を関連事業と絡めたシティプロモーションを実施する。実施にあたっては、渋沢栄一政策推進課と連携するとともに、テレビや新聞などの各種メディアを活用し、全国に対して戦略的に広報展開を行う。

■移住定住に関する情報発信
・ふかやに住みたくなる、住み続けたくなるきっかけづくりとして、市への来訪者や移住者の誘致、市民の定住意識の醸成となる活動や情報発信を展開する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	婚活応援事業			担当課	協働推進課	予算書頁	55
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち				
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり				
	小項目	1	情報発信・共有の推進				
事業概要	市内の団体等が企画する婚活イベントなどについて情報共有や支援を実施し、独身者の婚活を応援するものである。						
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主な取組						

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・ふかやえんむすびネットワークの運営 ・婚活セミナーの開催 ・SAITAMA出会いサポートセンターとの連携			・ふかやえんむすびネットワークの運営 ・婚活セミナーの開催 ・SAITAMA出会いサポートセンターとの連携			・ふかやえんむすびネットワークの運営 ・SAITAMA出会いサポートセンターとの連携および「出張登録相談会」参加者の個別支援		
事業費		548			494			371		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	548			494			371		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■ふかやえんむすびネットワークの運営

結婚を考えながらも出会いの機会がないという独身者の交流を促進するため、従業員の婚活について積極的な企業・団体や、婚活イベントを実施している企業・団体のネットワークをつくり、出会いの機会の増加を図る。

具体的には、市がハブ役となり、婚活イベントなどの情報について、ネットワーク内の周知を図る。

■SAITAMA出会いサポートセンターとの連携および「出張登録相談会」参加者の個別支援

SAITAMA出会いサポートセンターの活用促進を図るため、「出張登録・相談会」を開催する。また、「出張登録・相談会」参加者を対象に、個別パーソナルカラー診断を実施する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	イメージキャラクター活用推進事業	担当課	協働推進課	予算書頁	55
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	1	情報発信・共有の推進		
事業概要	市のイメージアップ及び知名度向上のため、全国的に知名度の高いイメージキャラクターふっかちゃんを活用し、市内外へのイベント出動やキャラクターデザインの各種グッズへの使用承認、SNSによる情報発信等により、市のPRを推進するものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	5	魅力発信！知って見て好きになるふかやプロジェクト		
	主な取組	ふっかちゃんをはじめとしたあらゆる地域資源の活用			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・市内外へのイベント出動 ・グッズのデザイン使用承認 ・商標登録の出願手続 ・着ぐるみの貸出許可 ・SNS等を通じた情報発信　等			・市内外へのイベント出動 ・グッズのデザイン使用承認 ・着ぐるみの貸出許可 ・SNS等を通じた情報発信　等			・市内外へのイベント出動 ・グッズのデザイン使用承認 ・着ぐるみの貸出許可 ・SNS等を通じた情報発信　等		
事業費		7,778			8,767			8,721		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	525			1,080			410		
	一般財源	7,253			7,687			8,311		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■ふっかちゃんの市内外へのイベント出動
・イメージキャラクターふっかちゃんを通して、市の魅力が広く多くの人に認識されるよう、市内外のイベントに出動し、ふかやのPRを行う。

■ふっかちゃんグッズのデザイン使用承認
・ふっかちゃんのデザインを使用したグッズについて、キャラクターのブランドイメージを守るために、使用申請に基づき、デザインが適切に使用されているか確認し、承認する。

■ふっかちゃん着ぐるみ貸出許可
・市民や団体・企業などへふっかちゃんの着ぐるみを貸し出すにあたり、キャラクターのブランドイメージを守るために、貸出申請に基づき、着ぐるみが適切に利用されるか確認し、許可する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	協働のまちづくり推進事業		担当課	協働推進課	予算書頁	55
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち			
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
	小項目	2	市民との協働・交流の推進			
事業概要			市民の事業への参加や協働が活発に行われるよう、協働に関する考え方等を周知するとともに、市民活動に関わる情報の発信や人と活動のマッチングを推進する。また、協働の基礎となる市民活動について支援を行い、活性化を図る。			
主要プロジェクト	プロジェクト名	5	魅力発信！知って見て好きになるふかやプロジェクト			
	主な取組		シビックプライド（市民が「ふかや」に愛着をもって、「ふかや」をもっとよくしていこうとする自負心）の醸成			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地域振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・クラウドファンディング活用支援 ・市民活動サポートセンターの運営 ・市民協働セミナーの実施 ・人材バンク活用促進 ・市民活動発表の場の提供			・クラウドファンディング活用支援 ・市民活動サポートセンターの運営 ・市民協働セミナーの実施 ・人材バンク活用促進 ・市民活動発表の場の提供			・クラウドファンディング活用支援 ・市民活動サポートセンターの運営 ・市民協働セミナーの実施 ・人材バンク活用促進 ・市民活動発表の場の提供		
事業費		3,816			4,066			3,810		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	3,504			2,829			3,187		
	一般財源	312			1,237			623		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■クラウドファンディング活用支援
市民活動団体等が、クラウドファンディングを活用して事業資金を集める際、クラウドファンディング利用手数料の一部を支援する。

■市民活動サポートセンターの運営
市民活動の活性化を図るため、市民活動団体をサポートする窓口（市民活動サポートセンター）を設置し、会議室等の貸し出しや情報発信を行う。

■市民協働セミナーの実施
市民協働の推進に関わるセミナーを年1回実施する。

■人材バンク活用促進
人材バンクの活用を促進するため、登録者を動画等で紹介するホームページ『技活サイト』を構築し、技術や知識を持つかたの動画等を制作・公開している。これにより、深谷市がハブとなることで、動画等を見て興味を持ったかたと人材バンク登録者をマッチングする。
①技活サイトの運営
②人物紹介動画等の制作・公開
③掲載者と活用希望者のマッチング

■市民活動PR等のためのサイト運営
ホームページ「深活サイト」運営し、次のコンテンツの公表により、市民活動のPR等を実施する。
①地域貢献活動
②市に関するフリー素材
③市民による投稿

1．事業の基本情報

予算事業名	自治会活動振興事業		担当課	自治振興課	予算書頁	55
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
	中項目	2	市民の絆が深まるまちづくり			
	小項目	1	地域コミュニティの推進			
事業概要			自治会との連絡調整や各種補助金の交付を行うことを通じて、自治会運営及びコミュニティ活動を円滑にするとともに、地域コミュニティの一層の醸成を図る。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主 な 取 組					

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地域振興費
区　分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・自治会長報償費 ・自治会館建設等に対する補助金			・自治会長報償費 ・自治会館建設等に対する補助金			・自治会長報償費 ・自治会に対する補助金		
事業費		55,167			62,085			61,635		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	43,574			32,673			40,115		
	一般財源	11,593			29,412			21,520		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

補助金額と補助件数の推移

年度	自治会館建設事業補助金		自治会館改修事業補助金		自治会掲示板設置事業補助金		自治会掲示板改修事業補助金	
令和２年決算	0 千円	0 件	6,586 千円	15 件	80 千円	1 件	172 千円	5 件
令和３年予算	0 千円	0 件	10,262 千円	21 件	50 千円	1 件	217 千円	6 件
令和４年予算	0 千円	0 件	9,381 千円	18 件	350 千円	5 件	129 千円	5 件

年度	火の見やぐら解体撤去等補助金		自治会館空調設備工事事業補助金		危険木伐採事業補助金		合　計	
令和２年決算	330 千円	3 件	543 千円	6 件	0 千円	0 件	7,711 千円	30 件
令和３年予算	46 千円	1 件	900 千円	3 件	149 千円	2 件	11,624 千円	34 件
令和４年予算	0 千円	0 件	1,073 千円	6 件	241 千円	3 件	11,174 千円	37 件

1. 事業の基本情報

予算事業名	防犯のまちづくり支援事業		担当課	自治振興課	予算書頁	55
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
	小項目	3	防犯・空き家対策の推進			
事業概要			防犯のまちづくりを推進するため、関係団体と連携し、防犯パトロール活動等を実施するなど、周知啓発を通じて、防犯意識の向上を図る。			
主要プロジェクト	プロジェクト名	4	暮らし安心ふかやプロジェクト			
	主な取組		こどもや女性の安全を守る「ふかや防犯協力店」、地域防犯パトロール活動の普及促進			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地域振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・「ふかや防犯協力店」の普及促進 ・防犯パトロール活動への支援 ・防犯関係団体等への負担金 ・防犯カメラの維持管理			・「ふかや防犯協力店」の普及促進 ・防犯パトロール活動への支援 ・防犯関係団体等への負担金 ・防犯カメラの維持管理			・「ふかや防犯協力店」の普及促進 ・防犯パトロール活動への支援 ・防犯関係団体等への負担金 ・防犯カメラの維持管理 ・防犯カメラの維持管理 ・詐欺被害防止機能付電話の貸与		
事業費		6,076			6,730			9,100		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	102								
	地方債									
	その他特定財源	10			9			9		
	一般財源	5,964			6,721			9,091		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■地域における防犯活動の普及促進

市内事業所等の協力により、子どもや女性の安全を守るための「ふかや防犯協力店」の普及促進や、深谷市防犯協会、寄居地域安全防犯協会、深谷警察署及び寄居警察署と連携のうえ、防犯パトロールで使用する車の貸与や防犯グッズの配布などを行う。

こうした活動を積極的に推進し、地域における防犯活動の普及促進を図る。

◇自主防犯団体数（令和4年1月　130団体）

◇ふかや防犯協力店（令和4年1月　302店）

■防犯協会・暴力排除推進協議会への負担金

犯罪、事故等のない明るい地域社会づくりのために防犯協会へ、暴力のない明るく住みよい地域づくりを推進するために暴力排除推進協議会へ負担金を支出する。

【令和4年度負担金予算額】

◇深谷市防犯協会（3，705，000円）

◇寄居地域安全防犯協会（950，000円）

◇深谷市暴力排除推進協議会（380，000円）

◇寄居地区暴力排除推進協議会（190，000円）

■詐欺被害防止機能付電話の無償貸与

還付金詐欺などをはじめとする特殊詐欺の特徴のひとつに固定電話に架電し、言葉巧みに高齢者等を騙す詐欺行為がある。その未然防止を目的として、新たに詐欺被害防止機能付電話機を無償で貸与していく。

1. 事業の基本情報

予算事業名	空き家対策事業			担当課	自治振興課	予算書頁	55
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち				
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり				
	小項目	3	防犯・空き家対策の推進				
事業概要	深谷市空家等対策計画に基づき、空き家対策を総合かつ計画的に推進するため、各種施策を実施する。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	4	暮らし安心ふかやプロジェクト				
	主な取組	相談体制の整備、管理者向けの空家相談窓口の設置及び空家総合相談会の開催					

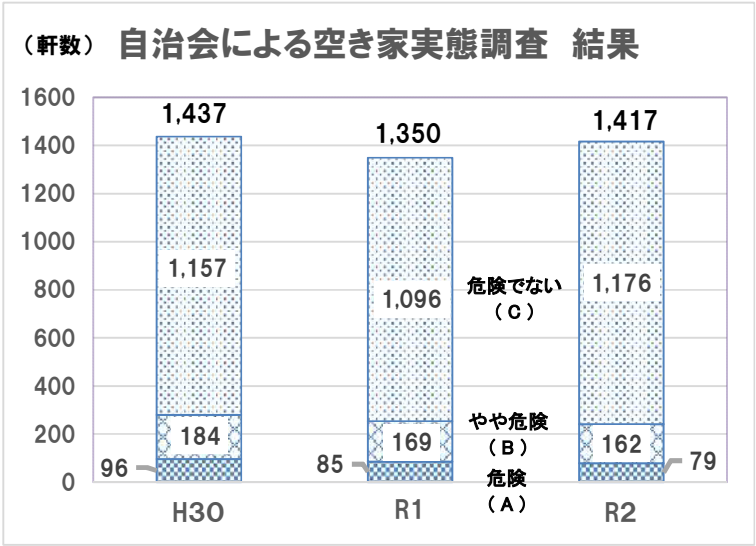
2. 事業費の内訳

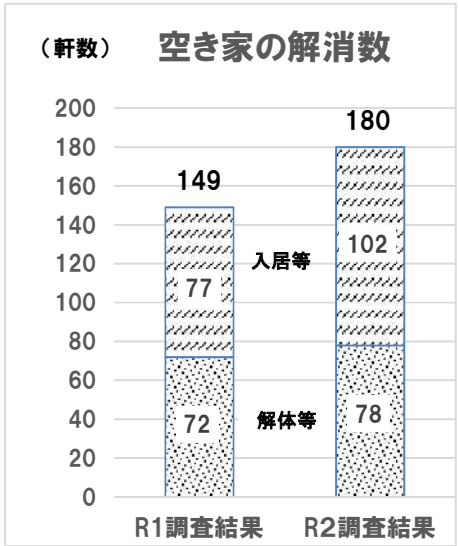
単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地域振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・空家等対策審議会委員報酬 ・空き家対策相談員報酬 ・空き家対策用消耗品等 ・空き家対策啓発品等			・空家等対策審議会委員報酬 ・空き家対策相談員報酬 ・空き家対策用消耗品等 ・空き家対策啓発品等			・空家等対策審議会委員報酬 ・空き家対策相談員報酬 ・空き家対策用消耗品等 ・空き家対策啓発品等		
事業費		4,134			5,391			5,655		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	4,134			5,391			5,655		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）





【危険度の基準】

危険(A)	建物等の倒壊等、周辺に危険有り
やや危険(B)	トタン剥離等、一部破損有り
危険でない(C)	危険個所は特に無し

■空き家相談

・空き家に関する相談対応業務を行う「空き家対策相談員」を配置
・司法書士から専門的なアドバイスが受けられる「登記・法律相談」の拡充
・空き家に関する各分野の専門家がワンストップで対応する「空き家総合相談会」の開催

1. 事業の基本情報

予算事業名	渋沢栄一政策推進事業			担当課	渋沢栄一政策推進課	予算書頁	57
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり				
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用				
事業概要	渋沢栄一を主人公とした大河ドラマ「青天を衝け」の放送終了後、2024年の新紙幣の刷新に向けて渋沢栄一の生誕地である本市を全国へ広く情報発信するとともに、市民のシビックプライドの醸成、渋沢栄一を核とした地域の活性化を図る。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	5	魅力発信！知って見て好きになるふかやプロジェクト				
	主な取組		郷土の偉人・渋沢栄一を生かした地域の活性化				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	09	地域文化振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・大河ドラマ「青天を衝け」深谷市推進協議会の運営 ・東京商工会議所、東京都北区をはじめゆかりの団体との連携 ・渋沢栄一翁のプロモーション活動			・大河ドラマ「青天を衝け」深谷市推進協議会の運営 ・東京商工会議所、東京都北区をはじめゆかりの団体との連携 ・渋沢栄一翁のプロモーション活動			・渋沢栄一ひとづくりカレッジ ・渋沢栄一関連施設の回遊策 ・渋沢栄一翁のプロモーション活動 ・東京商工会議所、東京都北区をはじめゆかりの団体との連携		
事業費		261,024			126,863			15,591		
財源内訳	国庫支出金	68,350			70,000			4,600		
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	189,350			50,000			100		
	一般財源	3,324			6,863			10,891		

※ 「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

◆令和4年度の主な予算
・渋沢栄一関連施設回遊策に係る経費　3,000,000円
・渋沢栄一ひとづくりカレッジに係る経費　3,300,000円

◆渋沢栄一関連施設回遊策の概要
・渋沢栄一関連施設間の回遊を促すことに加え、市内観光地と渋沢栄一関連施設との回遊策を構築することで、渋沢栄一を核とした地域の活性化を図るもの。
・市内回遊マップの作成や、スタンプラリーなどの施設の回遊につながるイベントを実施予定。

◆渋沢栄一ひとづくりカレッジプロジェクトの概要
・500 社あまりの企業に関わり、「近代日本経済の父」と呼ばれる実業家である渋沢栄一の中心にあった「ひとづくり」に焦点をあて、その知恵を学び未来を切り拓く人材を育てることを目指すプロジェクト。
実際にその精神を胸に様々な変革に挑戦してきた企業の知恵を学ぶ場を提供する。
・7月～12月にかけて5～6回程度、「渋沢栄一ひとづくりカレッジ」を開講予定。
・8月、子どもたちを対象に渋沢栄一翁の考え方を学びながら経済の仕組みを体験できるイベントを開催予定。
・11月、渋沢栄一月間にあわせて「（仮称）渋沢栄一市民フォーラム」を開催予定。

渋沢栄一
ひとづくりカレッジ

1. 事業の基本情報

予算事業名	渋沢栄一顕彰事業			担当課	渋沢栄一記念館	予算書頁	57
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり				
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用				
事業概要	・渋沢栄一翁ゆかりの偉人顕彰に関する常設展示・企画展示の実施および調査・研究の推進。 ・渋沢栄一翁を学ぶ学習事業の推進。 ・「渋沢栄一翁と論語の里」ガイドボランティアの活用と事業支援の推進。 ・渋沢栄一翁ゆかりの「論語の里」や史跡等、文化資源を活用した事業の実施。 ・渋沢栄一翁に関する積極的な情報発信。						
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主な取組						

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	09	地域文化振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		論語の里めぐり用アプリの保守 渋沢栄一アンドロイドの運用保守 ボランティアガイドの活動支援 収蔵資料の修復 展示用備品の整備			論語の里めぐり用アプリの保守 渋沢栄一アンドロイドの運用保守 ボランティアガイドの活動支援 「栄一塾」の開催 収蔵資料の修復 展示用備品の整備			論語の里めぐり用アプリの保守 渋沢栄一アンドロイドの運用保守 ボランティアガイドの活動支援 「栄一塾」の開催 収蔵資料の修復 展示用備品の整備		
事業費		186,549			42,280			61,335		
財源内訳	国庫支出金	1,792						4,100		
	県支出金	20,171								
	地方債	68,000								
	その他特定財源	15,897			30,493			2,480		
	一般財源	80,689			11,787			54,755		

※ 「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

◎資料室来館者数(単位:人)

	令和2年度	令和3年度(見込)	令和4年度(想定)
来館者数	94,098	240,000	100,000

◎企画展見学者数(単位:人) ※資料室来館者数を一部再掲

	令和2年度	令和3年度(一部見込)	令和4年度(想定)
展示内容 展示期間 見学者数	「渋沢栄一と漢詩」 4月1日～30日※2日より臨時休館 37	「青天を衝け!～原点は生誕地にあり～」 4月1日～6月13日 57,528	(仮)企画展 (4月1日～5月中旬) (13,000)
	「渋沢栄一を育んだ郷土の人々」 2階テーマ展示「渋沢栄一の賀寿」 7月3日～10月11日 23,983	「渋沢栄一と尾高家の兄弟たち」 7月6日～10月24日 74,260	(内容未定) (7月～10月) (28,000)
	「渋沢栄一を育んだ郷土の人々2」 11月24日～令和3年2月7日 14,777	「渋沢栄一と故郷」 10月26日～令和4年1月23日 (77,000)	(内容未定) (10月～令和5年1月) (31,000)
	「青天を衝け!～原点は生誕地にあり～」 令和3年3月3日～3月31日 22,005	(仮)企画展 令和4年2月中旬～3月31日 (8,400)	(内容未定) (令和5年2月～3月) (28,000)

◎渋沢栄一翁顕彰事業参加数(単位:人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度(想定)
栄一塾	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため中止	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため中止	(125(延数)) (講座3 見学会1)

※( )は想定を記載

1. 事業の基本情報

予算事業名	畠山重忠顕彰事業		担当課	文化振興課	予算書頁	57
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり			
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用			
事業概要	現在放送されているNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の主要登場人物であり、武勇の誉れ高く、清廉潔白な人格から「武蔵武士の鑑」と称された畠山重忠公を顕彰するため、講演会や展示、慰霊のための献花式などを実施するものである。また、重忠公のキャラクターデザイン「重忠様・しげただくん」を顕彰や地域振興のために幅広く活用し、市民の気運を盛上げ、市の魅力向上を図るものである。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	09	地域文化振興費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画				講演会、川本出土文化財管理センター展示室の企画展、パネル展、献花式、キャラクターデザインの活用
事業費		0	0	7,482
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源			7,482

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

●新規事業（令和3年度は文化財活用事業で畠山重忠顕彰事業を実施）

現在放送されているNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に登場する畠山重忠公の顕彰（畠山重忠公プロジェクト）

1. 講座等
- ・歴史研究家による講演会の実施
- ・重忠公の研究者である大学教授の講演会の実施
- ・講演会で、重忠太鼓の演奏や重忠節踊りの演舞の実施
- ・重忠公に係る4回の講座（重忠カレッジ）の実施

2. 献花式の実施
- ・慰霊のための献花式の開催

3. 企画展示
- ・川本出土文化財管理センターの展示室において、企画展を実施。企画展は、重忠公の生涯や事績について、出土資料、錦絵等の関連する各種資料、解説パネルなどを通して概観できる

4. 他団体等との連携
- ・横浜市旭区や県内市町村と連携し、誘客宣伝や情報発信

5. キャラクターデザインの活用
- ・キャラクターデザインの商用等活用を促すとともに、市のイベント、講演会等で着ぐるみを使用したPRの実施

1. 事業の基本情報

予算事業名	男女共同参画推進事業		担当課	人権政策課	予算書頁	57
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち			
	中項目	1	一人ひとりの個性が尊重されるまちづくり			
	小項目	2	男女共同参画の実現			
事業概要	男女共同参画社会の形成を促進するため、講座の開催・情報発信などの啓発事業を実施し、女性の活躍や、ワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、支援事業や周知啓発を行う。 また、配偶者等に対する暴力防止のため、相談体制の充実や被害者の状況に応じた支援を行う。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主な取組	働きたい女性を対象とする各種セミナーの充実、ワーク・ライフ・バランスの推進				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	10	男女共同参画推進費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・男女共同参画に向けた意識啓発 ・女性の職業生活における支援 ・事業所に対する支援 ・相談事業 ・男女共同参画プランの進捗管理	・男女共同参画に向けた意識啓発 ・女性の職業生活における支援 ・事業所に対する支援 ・相談事業 ・男女共同参画プランの進捗管理	・男女共同参画に向けた意識啓発 ・女性の職業生活における支援 ・事業所に対する支援 ・相談事業 ・男女共同参画プランの策定、進捗管理
事業費		3,706	4,243	11,410
財源内訳	国庫支出金	880		1,012
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,826	4,243	10,398

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

◆主要事業

1 男女共同参画推進に向けた意識啓発
- ・市民向け講座等の開催
- ・女性の就職支援のための講座等の開催
- ・情報の発信

2 女性の職業生活における支援
- ・女性活躍支援セミナーの開催

3 事業所に対する支援
- ・女性活躍等推進事業所認証制度
- ・男女共同参画推進員の設置及び活用
- ・事業所向けセミナー等による啓発

4 相談事業
- ・女性の悩み相談室の開催
- ・DV相談の実施

	平成30年度	令和元年度	令和 2年度
ＤＶ相談件数	66	74	99

5 男女共同参画プランの策定、進捗管理
- ・男女共同参画プランの策定
- ・男女共同参画会議の開催
- ・男女共同参画プランの進捗状況の管理

○男女共同参画講座等の開催

	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度見込み	令和 4年度予定
開催件数(日数)	11(12)	9(12)	6(9)	7(11)	10(12)
参加者人数	403	321	182	130	200

○男女共同参画推進員設置事業所数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度(R4.1.1現在)
事業所数（累計）	81	99	100	101	99

1. 事業の基本情報

予算事業名	防災施設整備維持事業			担当課	総務防災課	予算書頁	57
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち				
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり				
	小項目	1	災害に強い防災体制の推進				
事業概要	平時より、防災倉庫の管理並びに災害対応に必要な資機材、食料等の管理、購入を行い、災害時に備える。 また、市民に対し情報を周知・伝達するため、防災行政無線の維持管理を実施する。						
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主な取組						

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	災害対策費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・防災倉庫の保守管理 ・防災行政無線の保守点検管理 ・新庁舎への防災関係機器移設			・防災倉庫の保守管理 ・防災行政無線の保守点検管理			・防災倉庫の増設 ・防災倉庫の保守管理 ・防災行政無線の保守点検管理		
事業費		61,041			22,102			28,915		
財源内訳	国庫支出金	13,425								
	県支出金									
	地方債	4,700						5,500		
	その他特定財源	1,013			28			28		
	一般財源	41,903			22,074			23,387		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【令和4年度の主な事業内容】

〇防災倉庫の増設
・市内最大の避難者収容可能施設である深谷市総合体育館（深谷ビッグタートル）の敷地内に、防災倉庫を増設し、災害時に備蓄品をより迅速に提供できる体制を整備する。

〇備蓄食料等の購入
・備蓄食料や飲料水等の災害備蓄品について、ローリングストック方式による入れ替え等を行い、平時から安定した確保に取り組む。

〇防災行政無線の保守点検
・防災行政無線は、緊急地震速報などの災害情報や気象警報、弾道ミサイル攻撃に関する情報などの緊急情報を市民に伝達する設備であり、確実に動作するようにしておかなければならず、また、万一、災害や危機事案が発生し不具合が生じた際には、速やかに機器を復旧・稼働させる必要があるため、保守点検を実施する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	防災機能強化事業			担当課	総務防災課	予算書頁	57
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち				
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり				
	小項目	1	災害に強い防災体制の推進				
事業概要	自主防災組織の設立を促進するとともに、結成済みの組織の育成や取組内容の充実のため支援を行う。 また、総合防災訓練等の防災訓練の実施や、防災啓発活動を実施することで、防災意識及び防災知識の向上を図る。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	4	暮らし安心ふかやプロジェクト				
	主な取組	自主防災組織育成、取組内容の充実、自主防災組織の連絡協議会、防災訓練の拡充					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	災害対策費

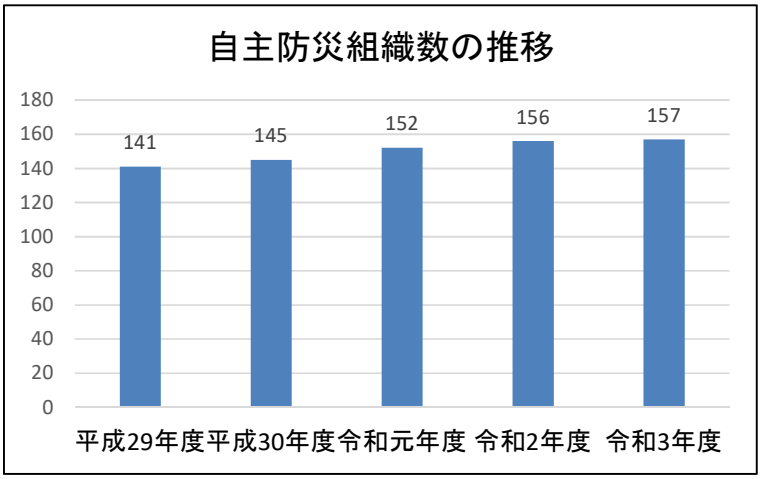
区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・自主防災組織の育成 ・総合防災訓練（コロナにより中止） ・職員研修の実施 ・防災啓発活動の実施 ・防災士資格取得の補助	・自主防災組織の育成 ・総合防災訓練 ・職員研修の実施 ・防災啓発活動の実施 ・防災士資格取得の補助	・自主防災組織の育成 ・総合防災訓練 ・職員研修の実施 ・防災啓発活動の実施 ・防災士資格取得の補助
事業費		2,799	8,474	9,083
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	29	125	125
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,770	8,349	8,958

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【令和4年度の主な事業内容】

○自主防災組織の設立促進
・様々な機会を捉えて自主防災組織の設立を促すとともに、設立した組織の資機材購入に対する補助金を交付
○自主防災組織の活動支援及び防災啓発活動の充実
・地域防災指導員等による自主防災組織訓練及び災害図上訓練等の支援
・市民の防災意識及び防災知識の向上を目的とした防災講座『イツモ防災』の実施
・自主防災組織の活動に資することを目的とした防災士の資格取得者に対する補助



※令和4年1月末現在

○総合防災訓練の実施
・様々な防災関係機関との連携のもと、総合的な防災訓練を実施

1．事業の基本情報

予算事業名	行政サービスセンター運営事業	担当課	市民課	予算書頁	59,61
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	3	行財政運営の推進		
事業概要	・平成23年7月　キララ上柴行政サービスセンター開設 ・平成24年10月　深谷市パスポートセンター開設 戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書等の発行事務、市税の収納事務、また、パスポート（旅券）の申請・交付事務をスムーズに行い、市民の利便性の向上を図っている。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	14	行政サービスセンター費
区　分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・証明交付事務 （戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書等） ・市税収納事務 ・旅券申請、交付事務			・証明交付事務 （戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書等） ・市税収納事務 ・旅券申請、交付事務			・証明交付事務 （戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書等） ・市税収納事務 ・旅券申請、交付事務		
事業費		4,767			5,872			6,531		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	4,230			4,297			3,232		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	537			1,575			3,299		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

種類別取扱件数　　**（単位：件）**

＊キララ上柴行政サービスセンター：証明発行、市税収納事務　（ ）内証明無料件数

種類		平成30年度	月平均	令和元年度	月平均	令和2年度	月平均
証明	市民課関係	23,531(10)	1,961	24,509(8)	2,042	22,495(10)	1,875
	税関係	5,444(520)	454	4,119(578)	343	3,485(675)	290
市税収納		2,521	210	3,473	289	2,919	243

＊深谷市パスポートセンター：旅券申請、交付事務

種類		平成30年度	月平均	令和元年度	月平均	令和2年度	月平均
旅券	申請	3,370	281	3,116	260	345	29
	交付	3,355	280	3,149	262	407	34

＊月平均件数欄は、四捨五入した値である。

1. 事業の基本情報

予算事業名	市議会議員選挙事務費		担当課	選挙管理委員会	予算書頁	65
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち			
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
	小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要	本事業は、令和5年4月30日任期満了に伴う深谷市議会議員一般選挙の執行に係る経費である。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	04	選挙費	目	05	市議会議員選挙費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画				深谷市議会議員一般選挙の執行準備
事業費		0	0	10,737
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源			10,737

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【参考資料】

平成３１年４月２１日執行　深谷市議会議員一般選挙の状況

期日前	投票所数	5箇所
	事務従事者数	延べ154人
当　日	投票所数	３１箇所
	事務従事者数	延べ277人
開　票	開票所数	1箇所
	事務従事者数	139人
うち派遣職員数		延べ165人

当日有権者数	117,801人
投票者数	55,057人
投票率	46.74%

1. 事業の基本情報

予算事業名	県議会議員選挙事務費		担当課	選挙管理委員会	予算書頁	65
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち			
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
	小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要	本事業は、令和5年4月29日任期満了に伴う埼玉県議会議員一般選挙の執行に係る経費である。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主 な 取 組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	04	選挙費	目	06	県議会議員選挙費

区　分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画				埼玉県議会議員一般選挙の執行準備
事業費		0	0	18,278
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			18,278
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源			

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【参考資料】

平成３１年４月７日執行　埼玉県議会議員一般選挙の状況

期日前	投票所数	5箇所
	事務従事者数	延べ167人
当　日	投票所数	３１箇所
	事務従事者数	延べ277人
開　票	開票所数	1箇所
	事務従事者数	139人
うち派遣職員数		延べ171人

当日有権者数	117,909人
投票者数	42,553人
投票率	36.09%

1. 事業の基本情報

予算事業名	参議院議員選挙事務費		担当課	選挙管理委員会	予算書頁	67
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち			
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
	小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要	本事業は、令和4年7月25日任期満了に伴う参議院議員通常選挙の執行に係る経費である。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	04	選挙費	目	07	参議院議員選挙費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画				参議院議員選挙の執行
事業費		0	0	47,975
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			47,956
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源			19

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【参考資料】

令和元年７月２１日執行　参議院議員通常選挙の状況

期日前	投票所数	5箇所
	事務従事者数	延べ212人
当　日	投票所数	31箇所
	事務従事者数	延べ309人
開　票	開票所数	1箇所
	事務従事者数	142人
うち派遣職員数		延べ195人

当日有権者数	119,184人
投票者数	49,410人
投票率	41.46%

1. 事業の基本情報

予算事業名	民生委員児童委員協議会運営事業	担当課	福祉政策課	予算書頁	69
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	1	地域福祉の推進		
事業概要	民生委員法及び児童福祉法に基づき、厚生労働大臣から委嘱される民生委員・児童委員の活動支援を行う。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・民生委員児童委員協議会へ補助金交付	・民生委員児童委員協議会へ補助金交付	・民生委員児童委員協議会へ補助金交付 ・民生委員児童委員の改選に伴う推薦会の開催及び委嘱状、感謝状伝達式の開催
事業費		34,855	35,177	35,579
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	18,898	18,898	17,933
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	15,957	16,279	17,646

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【民生委員協議会】

民生委員は、都道府県知事が市町村長の意見をきいて定める区域ごとに、民生委員協議会を組織しなければならない。（民生委員法第２０条）

【民生委員・児童委員の活動内容】

・さまざまな相談に応じ、福祉サービスや専門機関へのつなぎ役
・高齢者等の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけ活動など
・民生委員・児童委員協議会の定例会への参加
・民生委員・児童委員活動の向上のために開催される研修会等への参加
・行政機関や社会福祉協議会等の業務や事業への協力・参加

令和2年度　民生委員（児童委員）の活動状況

○相談支援件数　（単位：件）

区分	相談件数				
	高齢者に関すること	障害者に関すること	子どもに関すること	その他	合計
民生委員	1,322 (66.8%)	56 (2.8%)	249 (12.6%)	353 (17.8%)	1,980
主任児童委員（再掲）	2	0	104	0	106

○活動件数　（単位：件）

区分	活動件数						
	調査・実態把握	行事・事業、会議への参加・協力	地域福祉活動・自主活動	民児協運営・研修	証明事務	要保護児童の発見	合計
民生委員	1,268 (7.5%)	1,638 (9.7%)	6,923 (41.0%)	6,971 (41.2%)	98 (0.6%)	18 (0.1%)	16,916
主任児童委員（再掲）	22	264	353	621	2	1	1,263

1. 事業の基本情報

予算事業名	障害者日常生活改善事業		担当課	障害福祉課	予算書頁	71
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			
	小項目	3	障害者福祉の推進			
事業概要	障害者の日常生活の利便を図り、また自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、各種事業を実施する。 ①障害者等居宅改善整備費補助事業 ②車いす貸し出し事業 ③聴覚障害者等情報提供事業 ④軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・支給事務	・支給事務	・支給事務 ・障害者等居宅改善整備費補助事業の対象者拡大
事業費		345	1,317	1,789
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	165	632	632
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	180	685	1,157

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

①障害者等居宅改善整備費補助事業

【内　容】 障害者等が障害に応じて居宅の一部を改修する場合に補助を行い、障害者等の日常生活の改善と自立を促進する。
補助金額：改修費の2／3（上限24万円）
※ただし、生活保護世帯は改修費（上限36万円）

※令和4年度より対象者を拡大して実施
（旧）下肢または体幹に障害のある身体障害者手帳1・2級所持者
（新）身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者または難病患者

②車いす貸し出し事業

【内　容】 病気や怪我等により単独での歩行が困難なかたに、一時的に車いすを貸し出し、日常生活の利便を図る。

③聴覚障害者等情報提供事業

【内　容】 聴覚、音声及び言語機能障害者に対し、火災等の情報（防災無線による放送内容）をファクシミリにより情報提供することにより、事故を防止し福祉の増進を図る。

④軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業

【内　容】 身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費用の一部を助成し、健全な発達を支援する。
助成額：補聴器購入費用の2／3
※ただし、ふっかちゃん子ども福祉事業にて自己負担金（購入費用の1／3）の一部を補助

1. 事業の基本情報

予算事業名	障害者支援事業		担当課	障害福祉課	予算書頁	71
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			
	小項目	3	障害者福祉の推進			
事業概要		障害者が住みなれた地域で安心して暮らすことができるよう、障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、個々の障害程度や勘案すべき事項を踏まえ、各種サービスの提供を行う。サービス種類は下記のとおり。				
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・支給事務	・支給事務	・支給事務
事業費		3,215,318	3,530,587	3,679,738
財源内訳	国庫支出金	1,620,819	1,759,726	1,835,358
	県支出金	809,805	879,862	917,047
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	784,694	890,999	927,333

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

事業費のうち扶助費のみ抜粋

（単位：千円）

サービス種類	サービス名	内容	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
訪問系サービス	居宅介護	居宅で入浴・排泄・食事の介護等を行う。	178,806	194,004
	重度訪問介護	重度の障害があり常に介護を必要とする人に、自宅で入浴・排泄・食事の介護、外出時における移動支援などを総合的に行う。		
	同行援護	視覚障害により、移動に著しい困難を有する人に、外出に必要な情報の提供、移動の援護等の外出支援を行う。		
	行動援護	知的障害又は精神障害により行動が困難で常に介護が必要な人が行動するときに、危険を回避するために必要な支援を行う。		
日中活動系サービス	生活介護	常に介護を必要とする人に、施設において昼間、入浴・排泄・食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供する。	2,105,787	2,161,328
	自立訓練（生活訓練）	知的障害又は精神障害を有する障害者に、自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、生活能力の向上のために必要な訓練を行う。		
	自立訓練（機能訓練）	身体障害者に、自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能の向上のために必要な訓練を行う。		
	宿泊型自立訓練	知的障害又は精神障害を有する障害者に、居室その他の設備を利用させるとともに、家事等の日常生活能力を向上させるため、生活等の支援を行う。		
	就労継続支援A型	一般企業等での就労が困難な人に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。（雇用型）		
	就労継続支援B型	一般企業等での就労が困難な人に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。（非雇用型）		
	就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。		
	就労定着支援	職場に定着できるように、一定期間、医療機関との連絡調整、就労を伴う生活面の課題に対する相談等を就職先の事業所や自宅を訪問するなどして支援する。		
施設入所支援		施設に入所する人に、夜間や休日、入浴・排泄・食事の介護等を行う。		
障害児通所支援	児童発達支援	未就学の障害児について日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練その他必要な支援を行う。	522,650	547,037
	放課後等デイサービス	学校就学中の障害児等について、放課後や学校の休業日に、事業所に通わせ、生活能力向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他必要な支援を行う。		
	障害児計画相談支援	障害福祉サービス等を申請した障害児について、サービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直し（モニタリング）等を行う。		
計画相談支援	計画相談支援	障害福祉サービス等を申請した障害者に、サービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直し（モニタリング）等を行う。	56,997	59,651
短期入所		居宅で介護する人が病気の場合などに、施設で入浴・排泄・食事の介護等を行う。	33,104	45,280
療養介護		医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行う。	20,720	21,019
居宅系サービス	共同生活援助（グループホーム）	共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行う。	525,573	566,060
その他			75,817	73,815
計			3,519,454	3,668,194

1. 事業の基本情報

予算事業名	地域生活支援事業	担当課	障害福祉課	予算書頁	71
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	3	障害者福祉の推進		
事業概要	障害者総合支援法に基づく市町村実施事業として、障害者がその有する能力及び適性に応じ、自立して日常生活及び社会生活を営むことができるよう、必要な事業を実施するもの。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・支給事務	・支給事務	・支給事務
事業費		112,483	148,116	141,432
財源内訳	国庫支出金	26,323	56,376	28,458
	県支出金	13,161	28,327	14,833
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	72,999	63,413	98,141

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

（単位：千円）

事業名	内容	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
理解促進研修・啓発事業	障害者等に対する理解を深めるために研修や啓発活動を行う。	776	200
自発的活動支援事業	障害者や、その家族、地域住民等による自発的な取り組みを支援する。	445	504
相談支援事業	障害者等からの相談対応、必要な情報の提供や権利擁護のための援助等を行う。	40,335	40,189
成年後見人制度利用支援事業	成年後見人報酬・成年後見人制度申立諸経費の助成を行う。	1,720	3,280
地域活動支援センター事業	障害者に創作活動、生産活動または社会交流の機会を提供する。	10,159	9,854
意思疎通支援事業	手話通訳者や要約筆記者の派遣を行う。	5,920	5,999
日常生活用具給付等事業	日常生活の便宜を図るための自立生活支援用具等の日常生活用具の給付を行う。	41,612	36,782
移動支援事業	外出及び余暇活動等の社会参加のための外出の際の移動を支援する。	11,244	10,327
訪問入浴サービス事業	入浴が困難な在宅の身体障害者に対し居宅における入浴サービスを提供する。	13,168	11,609
知的障害者職親委託制度	知的障害者を一定期間、職親に預け生活指導や技術習得訓練等を実施する。	360	360
日中一時支援事業	障害者等の日中における活動の場を確保し、日常的に介護している家族の就労支援や一時的な休息を提供する。	13,580	10,821
スポーツ・レクリエーション教室開催等事業	ふれあいスポーツ大会を開催する。	682	682
芸術・文化講座開催等事業	心の輪を広げる障害者文化作品展を開催する。	400	400
奉仕員養成研修事業	手話奉仕員の養成講習会を開催する。	1,297	1,297
自動車運転免許取得・改造助成事業	自動車運転免許取得・改造費用の助成を行う。	760	1,360
徘徊高齢者等探索システム事業	行方がわからなくなった障害者等の現在地確認サービスを行う。	86	86
その他		5,572	7,682
合計		**148,116**	**141,432**

1. 事業の基本情報

予算事業名	障害者就労支援事業		担当課	障害福祉課	予算書頁	71
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			
	小項目	3	障害者福祉の推進			
事業概要			障害者の一般就労の機会の拡大を図るとともに、身近な地域において就労及び生活に関する支援を実施し、障害者の自立と社会参加の促進を図るため、委託により実施する。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・就労支援委託	・就労支援委託	・就労支援委託
事業費		4,500	4,874	5,055
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	4,500	4,874	5,055

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

		身体障害	知的障害	精神障害	発達障害	難病	その他	計
平成30年度	登録者数（人）	45	176	85	34	0	3	343
	延相談件数（件）	139	2,425	707	733	0	3	4,007
	新規就労者数（人）	1	17	2	3	0	0	23
		身体障害	知的障害	精神障害	発達障害	難病	その他	計
令和元年度	登録者数（人）	42	200	107	－	0	4	353
	延相談件数（件）	128	2,588	1,374	－	1	1,146	5,237
	新規就労者数（人）	0	16	10	－	0	0	26
		身体障害	知的障害	精神障害	発達障害	難病	その他	計
令和2年度	登録者数（人）	43	214	113	－	0	4	374
	延相談件数（件）	83	2,400	1,309	－	0	1,296	5,088
	新規就労者数（人）	1	20	8	－	0	0	29

※令和元年度より延べ相談件数「その他」は、手帳がないかた、関係機関（企業、学校、事業所等）を含んで集計している。
※令和元年度より区分「発達障害」の数は、取得した手帳の種類によって、「知的障害」と「精神障害」へ集計している。

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん子ども福祉事業		担当課	障害福祉課	予算書頁	71
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			
	小項目	3	障害者福祉の推進			
事業概要			ふっかちゃん子ども福祉基金を活用し、子どもたちの健やかな成長に資するための事業を実施する。 ①軽度・中等度難聴児補聴器購入等に伴う自己負担金助成事業 ②障害児療育経費助成事業 ③障害児スポーツ助成事業			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・支給事務	・支給事務	・支給事務
事業費		308	1,939	1,819
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	308	1,939	1,819
	一般財源			

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

① 軽度・中等度難聴児補聴器購入等に伴う自己負担金助成事業

【目　　的】 身体障害者手帳の対象とならない軽度・中等度難聴児に対し、補聴器の購入・修理に必要な費用の一部を助成することにより、健全な発達を支援するとともに、経済的負担の軽減を図る
【助成金額】 障害者日常生活改善事業において、軽度・中等度難聴児が補聴器交付を受けた際の自己負担金の一部、修理及びFM補聴援助システム（FMマイク及びFM受信機）購入費用の一部（所得に応じてかかった費用の10分の1が自己負担となる）

② 障害児療育経費助成事業

【目　　的】 障害児が療育を受けた場合にかかる費用の一部を助成することにより、障害児の保護者の負担の軽減を図るとともに、必要な療育を受けることによって障害の軽減や基本的な生活能力の向上を図る
【助成金額】 障害児が療育を受けた際にかかる経費の2分の1（月額上限額…5,000円）

③ 障害児スポーツ助成事業

【目　　的】 障害児に対し、障害者スポーツを行うのに必要なスポーツ補装具の購入又は修理並びに障害者スポーツを行うのに必要な用具又は消耗品の購入費用の一部を助成し、障害者スポーツの振興及び市民の理解の促進を図る

【助成金額】 対象経費の10分の9（上限額…補装具の購入・修理は500,000円、用具・消耗品の購入は10,000円）
※障害者スポーツ用具・消耗品購入費用の助成は、平成28年度より開始。スポーツ補装具購入等費用の助成は、平成27年度より18歳となった後も継続してスポーツ競技を行っている場合、満20歳に達した年度まで交付対象期間を延長している。

1．事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん児童自立支援事業		担当課	こども青少年課	予算書頁	73
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			
	小項目	1	子育て支援の充実			
事業概要		「ふっかちゃん子ども福祉基金」を活用し、児童養護施設等措置解除後、就職や大学等の進学時に自立を始める際、円滑かつ安定的な生活が開始できるよう支援するため、就職や進学に際し要する費用の一部を支度金として給付する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・支度金を給付			・支度金を給付			・支度金を給付		
事業費		650			600			500		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	650			600			500		
	一般財源									

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
深谷市内の児童養護施設等を措置解除となった児童の自立を支援するため、
支度金を給付する事業を実施する。

【給 付 額】
50，000円

【給付対象者】
児童養護施設等を措置解除となり、就職、進学する児童

【市内児童養護施設等の数】
児童養護施設　2か所
小規模住居型児童養育事業（ファミリーホーム）、里親等　4か所

【見込人数】
10人

1．事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん交通等遺児就学支度金給付事業		担当課	こども青少年課	予算書頁	73
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			
	小項目	1	子育て支援の充実			
事業概要			不慮の事故等により遺児となった児童が、小学校または中学校に就学する際の経済的負担を軽減するため、「ふっかちゃん子ども福祉基金」を活用し、就学支度金を給付する。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・支度金を給付			・支度金を給付			・支度金を給付		
事業費		510			600			750		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	510			600			750		
	一般財源									

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
不慮の事故等により遺児となった児童が、小学校または中学校に就学する際の経済的負担を軽減することを目的とする。

【給 付 額】
30，000円

【給付対象者】
交通等遺児福祉手当制度の対象となる保護者のうち、小学校・中学校に入学する児童を養育しているかた
※交通等遺児福祉手当制度・・・・交通事故または疾病などで遺児となった義務教育修了前の児童を養育しているかたに、児童1人につき月額3，000円を支給する制度

1．事業の基本情報

予算事業名	4歳、5歳未就園児家庭訪問事業	担当課	こども青少年課	予算書頁	73
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	1	子育て支援の充実		
事業概要	4歳、5歳児のうち就園していない児童の家庭を保健師や保育士等の専門職が訪問し、すべての子育て家庭に相談窓口がある環境をつくることで、養育者が子育てに必要な情報提供を受けることや相談することができ、子育てで孤立することがないよう必要な支援へつなげる。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		家庭訪問の実施			家庭訪問の実施			家庭訪問の実施		
事業費		280			279			155		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	280			279			155		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
子育て世代包括支援事業の施策の一つとして、妊娠期から出産、子育て期にわたるまでの悩みなどに包括的に対応することで、市民が安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを進めることを目的とする。
※子育て世代包括支援事業：深谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略の重点事業の一つ

【対象者】
4歳、5歳児のうち、保育園や幼稚園等に就園していない児童の家庭

【訪問者】
保健師や看護師、保育士等の資格をもつ専門職

【方法】
①対象者を抽出
②対象者に事前に通知を送付したうえで、電話連絡し、訪問日時を調整
③家庭訪問を実施・・・子育てに関するアンケートを実施
子育てに必要なサービス等の情報を提供、育児相談を実施
④訪問後、必要時に関係機関へつなぎ、支援を行う

1．事業の基本情報

予算事業名	ファミリー・サポート・センター事業	担当課	こども青少年課	予算書頁	73
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	1	子育て支援の充実		
事業概要	「子育ての手助けをして欲しいかた（依頼会員）」と「子育ての応援をしたいかた（協力会員）」が会員となり、育児に関する相互援助活動を行う。また、急な支援や病児保育を行う緊急サポート事業を実施する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		①ファミリー・サポート・センター事業 ②緊急サポート事業			①ファミリー・サポート・センター事業 ②緊急サポート事業			①ファミリー・サポート・センター事業 ②緊急サポート事業		
事業費		3,068			3,177			3,177		
財源内訳	国庫支出金	1,025			1,059			1,059		
	県支出金	1,022			1,059			1,059		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	1,021			1,059			1,059		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
仕事と家庭生活を両立させ、安心して子育てができるよう、子育ての支援が必要な人を地域社会で援助していくことにより、充実した社会生活、家庭生活の実現を目指す。

【事業内容】
①ファミリー・サポート・センター事業・・・・定期的に支援を実施するもの
援助の内容　：保育施設への迎えや、その後の預かり、習い事への送迎など
援助の対象　：生後6ヵ月～小学6年生までの子ども
依頼会員　　：市内居住、在勤のかたで、生後6ヵ月から12歳（小学生）までの子どもと同居するかた
協力会員　　：市内に在住の20歳以上のかたで、心身ともに健康で積極的に援助活動ができるかた

②緊急サポート事業・・・・急な支援や病児保育
援助の内容　：緊急的な用事等での迎えや預かり、風邪や発熱時等の病児、病後児の預かり
援助の対象　：0ヵ月～小学6年生までの子ども
依頼会員　　：市内居住、または市内に在勤のかたで生後0ヵ月以上小学6年生までの子どもと同居するかた
協力会員　　：市内に在住の20歳以上のかたで、心身ともに健康で積極的に援助活動ができるかた
※24時間の講習会受講が必須

※令和3年4月から、児童扶養手当受給者等については、利用料の補助を実施している。
（月の利用料の1/2（10円未満切り捨て）で1万円を上限とする）

1．事業の基本情報

予算事業名	三世代同居・近居支援事業		担当課	こども青少年課	予算書頁	73
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			
	小項目	1	子育て支援の充実			
事業概要	子育てや介護などの支え合いを促進し、”家族の絆”の再生を応援するとともに、地域コミュニティーの次世代の担い手の確保を図るため、小学生以下の子ども（出産予定を含む）がいる世帯が、深谷市内に居住する親世帯の近くに住み替える（同居を含む）場合に、引越し費用の一部を助成する。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主な取組		三世代同居・近居支援事業の推進			

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・子世帯の引越し費用を助成			・子世帯の引越し費用を助成			・子世帯の引越し費用を助成		
事業費		952			3,000			3,000		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	952			3,000			3,000		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
市内の親世帯から近居または同居するための引越し費用の助成を行うことにより、子育てや介護の支え合い、地域の担い手の確保、市内居住者の増加等を促進することを目的とするもの。

【申請者】
子世帯の世帯主

【申請要件】
・小学生以下の子ども（出産予定を含む）が同居していること
・新たに親世帯と同居または近居（同一小学校区または直線距離で1.2km以内）すること
・年度内に住替えが完了すること
・住替え後の住宅に自ら居住すること
・住替え後に自治会に加入する意思があること
・住民登録している市区町村の税を滞納していないこと
・他の公的制度による助成等を受けていないこと
・この事業の助成を過去に受けていないこと

【助成額】
引越し費用の1/2（上限：市内5万円、市外10万円 ・ 100円未満切り捨て）

【助成対象費用】
子世帯が負担する引越し費用

1．事業の基本情報

予算事業名	0歳児子育て支援金支給事業			担当課	こども青少年課	予算書頁	73
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち				
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり				
	小項目	1	子育て支援の充実				
事業概要	0歳児一人に対する支援金（地域通貨ネギー）を支給する。特に経済的負担が大きい第1子については、5万ネギー（5万円相当）を支給し、第2子以降については3万ネギー（3万円相当）を支給する。 ※令和3年度は6月補正で「子育て世帯支援金支給事業」として実施						
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主な取組						

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画				・支援金（ネギー）を支給する
事業費		0	0	34,985
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			2,250
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源			32,735

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
　生後間もない児童を抱える子育て世帯の経済的負担の軽減や、地域通貨ネギーを支給することにより、市全体として子育て世帯を支援し、地域経済の活性化を推進するもの。

【申請要件】
　0歳児の児童を養育する者で、児童と養育者双方とも申請時点で本市の住民基本台帳に記載されているもの。

【支給額】
第1子　　：5万ネギー（5万円相当）
第2子以降　：3万ネギー（3万円相当）

【申請・利用方法】
①出生や転入の届出時に、窓口で手続きを行う。（申請時にカードタイプ、アプリタイプを選択）
②ネギーが付与される。
③市内ネギー取扱店での利用
　※申請期限は対象児童が満1歳になるまで
　　ネギーの利用期限は、付与日から1年間

1. 事業の基本情報

予算事業名	公立保育施設運営事業		担当課	保育課	予算書頁	75
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			
	小項目	2	保育サービスの充実			
事業概要	公立保育施設の安全性を確保し、安定的な保育サービスを提供するため、施設や設備の修繕、備品購入、臨時保育士の雇用などを行う。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主な取組		保育園・学童保育室などの保育サービスの充実			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	保育園費

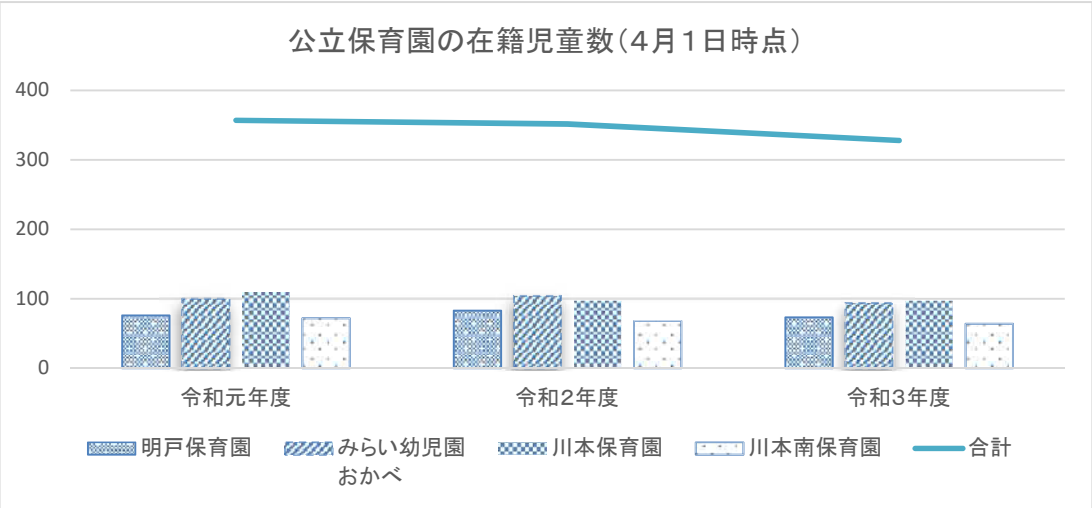
区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		臨時保育士雇用 給食の提供 施設の維持管理	臨時保育士雇用 給食の提供 施設の維持管理	臨時保育士雇用 給食の提供 施設の維持管理
事業費		182,660	260,765	276,505
財源内訳	国庫支出金		120	2,503
	県支出金	5,028	3,001	3,001
	地方債			
	その他特定財源	50,825	58,103	37,905
	一般財源	126,807	199,541	233,096

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【公立保育園の在籍児童数の推移】　　各年度４月１日現在

	明戸保育園	みらい幼児園おかべ	川本保育園	川本南保育園	合計
定員	100	120	120	90	430
令和元年度	76	100	109	72	357
令和２年度	83	104	97	68	352
令和３年度	73	94	97	64	328



1．事業の基本情報

予算事業名	私立保育施設運営事業		担当課	保育課	予算書頁	75
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			
	小項目	2	保育サービスの充実			
事業概要			私立保育所等に対して給付費及び各種保育サービス実施に係る補助金を交付することにより、運営の安定化並びに保育の質及びサービスの確保をする。			
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主 な 取 組		保育園・学童保育室などの保育サービスの充実			

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	保育園費
区　分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		保育の委託 補助金の交付			保育の委託 補助金の交付			保育の委託 補助金の交付		
事業費		4,096,427			4,564,640			4,482,629		
財源内訳	国庫支出金	1,839,791			1,863,451			1,862,585		
	県支出金	968,628			1,104,323			1,059,166		
	地方債									
	その他特定財源	261,102			287,508			173,526		
	一般財源	1,026,906			1,309,358			1,387,352		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

市内私立保育施設数及び私立保育施設在籍児童数

各年度4月1日現在

	保育所		認定こども園		小規模保育室	
	園数	在籍児童数	園数	在籍児童数	園数	在籍児童数
令和元年度	33	2,735	1	248	9	97
令和２年度	32	2,681	2	343	9	108
令和３年度	32	2,664	2	345	9	111

○Ｒ２より豊里保育園が認定こども園（豊里こども園）へ移行

※私立保育施設在籍児数には市外施設へ通う児童も含まれます。

認定こども園･･･　教育・保育を一体的に行う施設。教育認定、保育認定児童の両方が在籍可能

小規模保育室･･･　２歳児以下の低年齢児を対象とした、定員19人以下の少人数の保育施設

１．取組の基本情報

第２子保育料軽減に係る取組			担当課	保育課
取組の構成予算事業 【歳入】 保育園保護者負担金（公立分） 保育園保護者負担金（私立分） 【歳出】 私立保育施設運営事業			予算書頁	【歳入】 21 【歳出】 75
行政分野別 計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち	
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり	
	小項目	2	保育サービスの充実	
取組概要		子育て世帯における経済的負担の軽減を図り、少子化対策に寄与することを目的に、保育園等に入園する第２子以降の保育料を無償化とする市単独の取組である。令和４年度より開始。		
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト	
	主 な 取 組		保育園・学童保育室などの保育サービスの充実	

２．取組の内容

従来制度からの変更点

【従来】(※例)

	第1子	第2子	第3子
3歳以上	無償	無償	無償
3歳未満	全額利用者負担	半額利用者負担	無償

●保育園などに同時に在籍する子の人数から保育料を決定していた。

●2人以上同時に保育園などに在籍した場合のみ、保育料軽減が適用されていた。

【令和4年4月から】

	第1子	第2子	第3子
3歳以上	無償	無償	無償
3歳未満	全額利用者負担	**無償**	無償

●保育園などに同時に在籍する子のみに限定した年齢制限を撤廃する。

●第2子は、深谷市独自に保育料を無償にする。

３．対象者数及び影響額

【歳入】
・保育園保護者負担金（公立分・私立分）
　・第２子保育料無償化により、保護者が負担する保育料の歳入が減少する。
　・対象者数　500人（見込）
　・影響額　　約120,500,000円

【歳出】
・私立保育施設運営事業（認定こども園・小規模保育室分）
　・認定こども園、小規模保育室への委託料(給付費)は、市が定める保育料を差し引いて給付している。
　　第２子保育料無償化により、無償となった保育料分については、市が保護者に代わり給付費に上乗せして施設に支払うことになるため、歳出が増加する。
　・対象者数　80人（見込）
　・影響額　　約13,500,000円

1．事業の基本情報

予算事業名	公立学童保育室運営事業		担当課	保育課	予算書頁	75
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			
	小項目	2	保育サービスの充実			
事業概要		共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に公立学童保育室を利用し、適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主な取組		保育園・学童保育室などの保育サービスの充実			

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	学童保育室運営費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		公立学童保育室（24室）の運営及び整備に係る経費。			公立学童保育室（19室）の運営及び整備に係る経費。			公立学童保育室（19室）の運営及び整備に係る経費。		
事業費		492,276			497,847			599,288		
財源内訳	国庫支出金	127,941			119,100			155,785		
	県支出金	116,512			119,100			134,121		
	地方債									
	その他特定財源	99,948			128,236			125,561		
	一般財源	147,875			131,411			183,821		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【実施状況】
・施設数　19室（市内の全小学校に公立学童保育室を設置）
・直営【6室】
　深谷西、幡羅、常盤、明戸、八基、川本南

・指定管理施設【9室】（R4～）
　桜ケ丘、藤沢、上柴東、大寄、豊里、岡部、本郷、岡部西、花園

・指定管理施設【4室】（R1～）
　深谷、上柴西、榛沢、川本北

【児童数の推移】

各年度4月1日現在

年度	H29	H30	R1	R2	R3
児童数	1,584	1,683	1,830	1,914	1,886
前年度比	―	＋99	＋147	＋84	－28

1. 事業の基本情報

予算事業名	生活困窮者自立支援事業		担当課	生活福祉課	予算書頁	77
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			
	小項目	1	地域福祉の推進			
事業概要	平成27年に施行された生活困窮者自立支援法に基づく支援事業を実施し、生活困窮者が抱える多様で複合的な問題に対して、包括的かつ早期に支援を行うことにより生活困窮者の自立の促進を図るものである。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・自立相談支援事業 ・家計改善支援事業 ・住居確保給付金の支給 ・子どもの学習・生活支援事業　未来応援教室「ぱるスタ」			・自立相談支援事業 ・家計改善支援事業 ・住居確保給付金の支給 ・子どもの学習・生活支援事業　未来応援教室「ぱるスタ」			・自立相談支援事業 ・家計改善支援事業 ・就労準備支援事業 ・住居確保給付金の支給 ・子どもの学習・生活支援事業　未来応援教室「ぱるスタ」		
事業費		41,991			36,929			46,678		
財源内訳	国庫支出金	29,400			22,837			30,759		
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	12,591			14,092			15,919		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

包括的な相談支援

○ 自立相談支援事業
　生活困窮者からの相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行う。

※令和3年度実績
・新規相談受付件数：342件
・プラン作成件数：44件

相談者の状況に応じた支援

家計再建支援

○ 家計改善支援事業
　家計の状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように、状況に応じた支援計画を作成し、関係機関と連携しながら早期の生活再生支援を行う。
　※令和3年度実績：支援件数　13件

就労支援

○ 就労準備支援事業（令和4年度新規事業）
　生活リズムが崩れているなど就労に向けた準備が整っていない方に対して、日常生活や社会生活の自立に関する支援から就労自立に関する支援までを計画的に行う。

居住確保支援

○ 住居確保給付金の支給
　離職などにより住居を失った方、または失うおそれの高い方に、一定期間、家賃相当額を支給するとともに就職に向けた支援を行う。
　※令和3年度実績：支給決定件数　29件

子どもの支援

○ 子どもの学習・生活支援事業　未来応援教室「ぱるスタ」
　さまざまな事情で学習環境に課題のある中学生、高校生に対する学習支援、居場所作り支援、生活改善支援等を行うとともに、保護者に対する養育支援を行う。 ※令和3年度実績：利用申込者数56人、教室参加実人数23人

※令和3年度実績は令和3年12月末現在のもの。

1. 事業の基本情報

予算事業名	生活保護費支給事業			担当課	生活福祉課	予算書頁	79
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち				
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり				
	小項目	1	地域福祉の推進				
事業概要	日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、国が生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長するものである。						
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主な取組						

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	02	扶助費

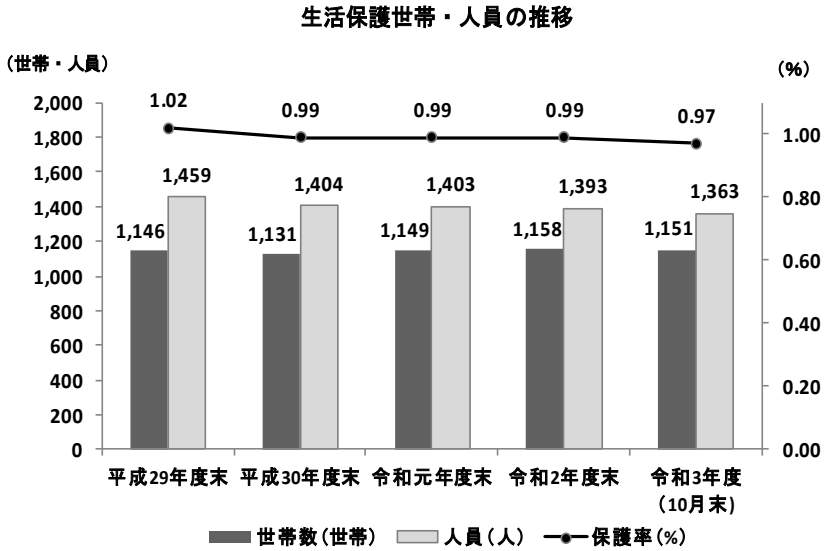
区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・相談事務、申請、変更、給付事務 ・医療・介護事務、経理・統計事務 ・被保護者の就労支援 ・生活保護システム電算入替	・相談事務、申請、変更、給付事務 ・医療・介護事務、経理・統計事務 ・被保護者の就労支援 ・被保護者の健康管理	・相談事務、申請、変更、給付事務 ・医療・介護事務、経理・統計事務 ・被保護者の就労支援 ・被保護者の健康管理
事業費		2,497,827	2,528,491	2,507,063
財源内訳	国庫支出金	1,768,980	1,889,492	1,873,424
	県支出金	53,648	37,465	71,813
	地方債			
	その他特定財源	31,713	3	3
	一般財源	643,486	601,531	561,823

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

生活保護世帯の状況

区分	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度（10月末）
世帯数（世帯）	1,146	1,131	1,149	1,158	1,151
人員（人）	1,459	1,404	1,403	1,393	1,363
保護率（%）	1.02	0.99	0.99	0.99	0.97



1. 事業の基本情報

予算事業名	大里広域市町村圏組合負担金(介護)	担当課	長寿福祉課	予算書頁	79
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	2	高齢者福祉の推進		
事業概要	大里広域市町村圏組合において、介護保険を運営するための負担金。 ＜負担金区分:介護給付費負担金、事務費等負担金、地域支援事業負担金、低所得者介護保険料軽減負担金＞				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	04	老人福祉費	目	01	老人福祉総務費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・大里広域市町村圏組合との事務調整 ・負担金の支払い	・大里広域市町村圏組合との事務調整 ・負担金の支払い	・大里広域市町村圏組合との事務調整 ・負担金の支払い
事業費		1,732,843	1,781,600	1,820,909
財源内訳	国庫支出金	64,284	69,278	69,316
	県支出金	32,142	34,639	34,658
	地方債	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	1,636,417	1,677,683	1,716,935

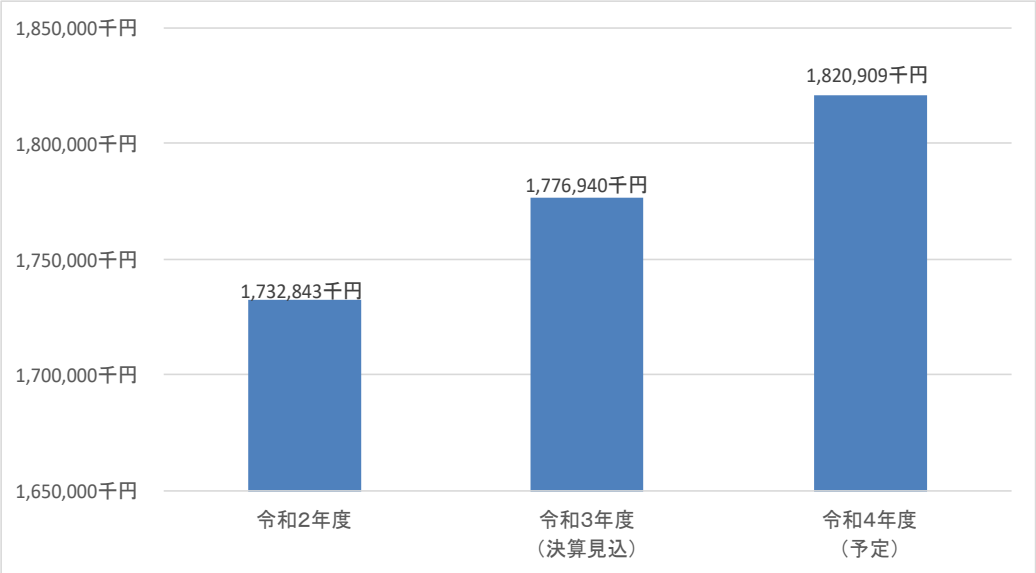
※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

□大里広域市町村圏組合負担金(介護保険分)の状況

(単位:千円)

区分	令和2年度	令和3年度(決算見込)	令和4年度(予定)
介護給付費負担金	1,320,704	1,356,529	1,385,540
事務費等負担金	206,418	210,312	220,742
地域支援事業負担金	76,153	71,543	75,994
低所得者介護保険料軽減負担金	129,568	138,556	138,633
合計	1,732,843	1,776,940	1,820,909



1．事業の基本情報

予算事業名	介護保険総務事務費			担当課	長寿福祉課	予算書頁	79
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち				
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり				
	小項目	2	高齢者福祉の推進				
事業概要	介護保険に係る事務を円滑に実施するための経費で、障害者控除認定書の発送、地域資源情報を一元化するシステムなどの経費である。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト				
	主な取組		地域資源の情報連携				

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	04	老人福祉費	目	01	老人福祉総務費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・障害者控除認定書の発送 ・図書購入費等	・障害者控除認定書の発送 ・図書購入費等	・障害者控除認定書の発送 ・図書購入費等 ・地域資源情報連携システム使用料
事業費		4,343	5,751	8,413
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他特定財源	206	288	288
	一般財源	4,137	5,463	8,125

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

■令和4年度の主な事業内容

○地域資源情報連携管理
　地域住民が住み慣れた地域で生きがいを持って生活していくために必要となる住民主体の居場所、相談窓口、サービス及び地域ボランティア等の多様な地域資源情報について、社会福祉協議会、地域包括支援センター及び市において、情報共有し、「地域資源情報連携システム」で一元管理する。

1．事業の基本情報

予算事業名	高齢者在宅福祉サービス事業		担当課	長寿福祉課	予算書頁	81
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			
	小項目	2	高齢者福祉の推進			
事業概要	高齢者の在宅生活の継続を支援するため、緊急時（急病、事故）に迅速に救助活動を行うなど日常の見守り体制の確保を目的とした「緊急通報システム事業」、介護予防のための住宅改修（手すり設置、段差解消等）費の一部を補助する「高齢者住宅改修費補助事業」を実施するものである。 緊急通報システム事業については、緊急搬送以外の令和2年度の実績として、緊急連絡が34件、健康相談等が336件あった。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2．事業費の内訳

単位：千円

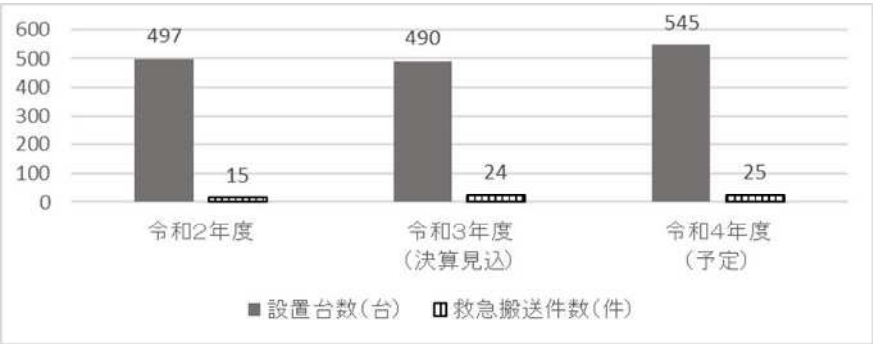
会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	04	老人福祉費	目	01	老人福祉総務費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・緊急通報システム業務委託契約、申請受理、許可、機器設置及び撤去、請求、支払い ・高齢者住宅改修費補助申請受付、審査、補助金交付			・緊急通報システム業務委託契約、申請受理、許可、機器設置及び撤去、請求、支払い ・高齢者住宅改修費補助申請受付、審査、補助金交付			・緊急通報システム業務委託契約、申請受理、許可、機器設置及び撤去、請求、支払い ・高齢者住宅改修費補助申請受付、審査、補助金交付		
事業費		12,275			14,447			17,547		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	12,275			14,447			17,547		

※「令和元年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

□緊急通報システム事業

区分	令和2年度	令和3年度（決算見込）	令和4年度（予定）
設置台数（台）	497	490	545
救急搬送件数（件）	15	24	25



□高齢者住宅改修費補助事業

区分	令和2年度	令和3年度（決算見込）	令和4年度（予定）
補助金交付件数（人）	4	18	20

1．事業の基本情報

予算事業名	老人福祉センター管理運営事業	担当課	長寿福祉課	予算書頁	81
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	2	高齢者福祉の推進		
事業概要	高齢者等の健康増進や生きがいづくりを推進するため、施設の適正な維持管理業務を行い、安全で利用しやすい施設利用を継続的に提供するものである。 また、シニアが輝くプロジェクト事業として、介護予防・健康づくり等の各種講座の開催、情報発信を行うことで、高齢者の生きがいづくり、出会い、学びの場を提供するものである。 【令和4年度　もくせい館管理運営事業を統合】				
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト		
	主な取組	価値観を共有できる仲間との出会いの場や学びの場を提供			

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	04	老人福祉費	目	03	老人福祉センター総務費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・業務委託契約 ・利用申請受付・許可 ・天体観望会 ・介護予防・健康づくり講座等の開催			・業務委託契約 ・利用申請受付・許可 ・天体観望会 ・介護予防・健康づくり講座等の開催 ・福寿荘浴槽改修工事			・業務委託契約 ・利用申請受付・許可 ・介護予防・健康づくり講座等の開催		
事業費		39,417			138,596			29,101		
財源内訳	国庫支出金	1,192								
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	784			88,615			1,792		
	一般財源	37,441			49,981			27,309		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

□令和4年度シニアが輝くプロジェクト事業

	事業名
介護予防・健康づくり	脳と身体の健康づくり講座
	息育・呼吸法講座
	健康相談
シニア世代による出会い・学び	終活セミナー
	エンディングノートの書き方講座

1. 事業の基本情報

予算事業名	新型コロナウイルスワクチン臨時接種事業	担当課	保健センター	予算書頁	83
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり		
	小項目	1	健康づくりの推進		
事業概要	国が定めた予防接種法に基づく臨時予防接種であり、新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、結果として、新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図ることを目的とするものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2. 事業費の内訳

単位：千円

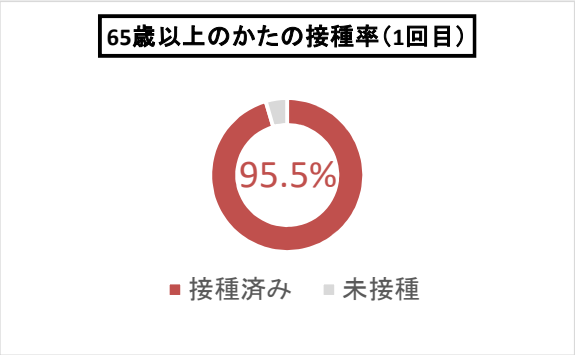
会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	02	予防接種費

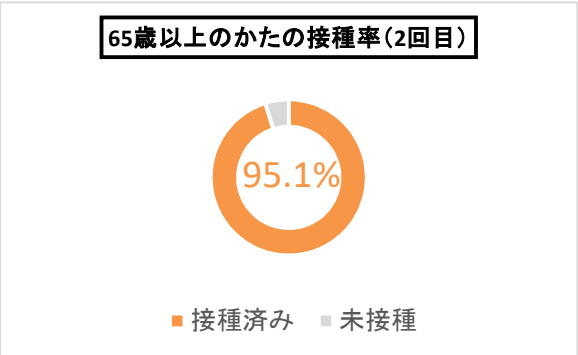
区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・接種体制整備　・接種計画の作成 ・接種券発送（65歳以上） ・医師会との調整	・接種体制整備　・接種計画の作成 ・接種券発送（64歳以下） ・接種実施（集団・個別）	・接種体制整備（追加接種、小児等） ・接種計画の作成 ・接種券発送 ・接種実施（集団・個別）
事業費		23,614	814,053	514,926
財源内訳	国庫支出金	23,614	814,053	514,926
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源			

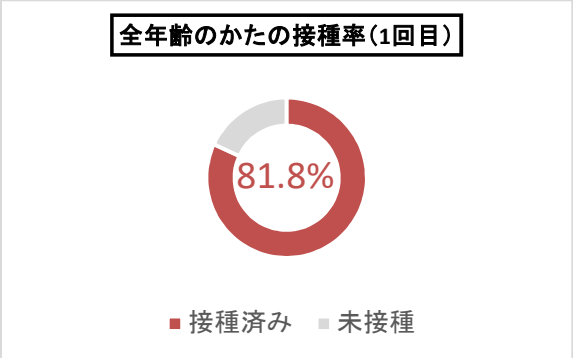
※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

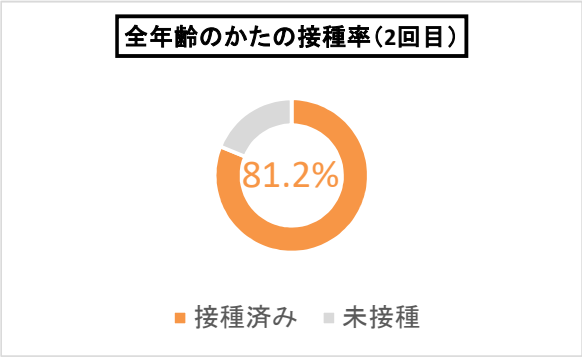
3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

補助率10／10の国庫補助事業。
接種は努力義務。自己負担はなし。
【対象者】●初回接種（接種回数2回）：12歳以上（5歳～11歳も実施予定）●追加接種（接種回数1回）：18歳以上
【市で使用するワクチン】 ●ファイザー社ワクチン（小児用は承認申請中） ●モデルナ社ワクチン
※実施期間：令和4年9月30日まで。詳細は今後変更する場合あり。
【接種率】令和4年1月16日時点









1. 事業の基本情報

予算事業名	母子健康包括支援事業			担当課	保健センター	予算書頁	85
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち				
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり				
	小項目	1	健康づくりの推進				
事業概要	安心して子どもを産み育てることを支援するため、全ての妊産婦等に保健師等の専門職による切れ目のない支援を行う母子健康包括支援センターを開設（平成29年7月）。保護者の交流を目的とする赤ちゃんサロンと個別に赤ちゃん相談を実施するとともに、産後ケア事業の利用できる対象月齢の拡充などを実施し、産後の母子の様々な悩み等に対応し、心身のケア、育児サポートなど切れ目ない支援体制の更なる充実を図る。また、4月より県の統一契約に合わせ、産婦健康診査を追加し、妊婦健康診査、新生児聴覚スクリーニング検査と合わせ、妊産婦の経済的負担の軽減を図るとともに、思春期保健事業、マタニティ教室等の開催を通して、妊娠・出産・育児について必要な知識が得られ、安心して出産・育児が行える環境づくりを目指す。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト				
	主な取組	妊娠期から子育て期にわたるまでの専門職による切れ目のない支援（母子健康包括支援センター）の充実					

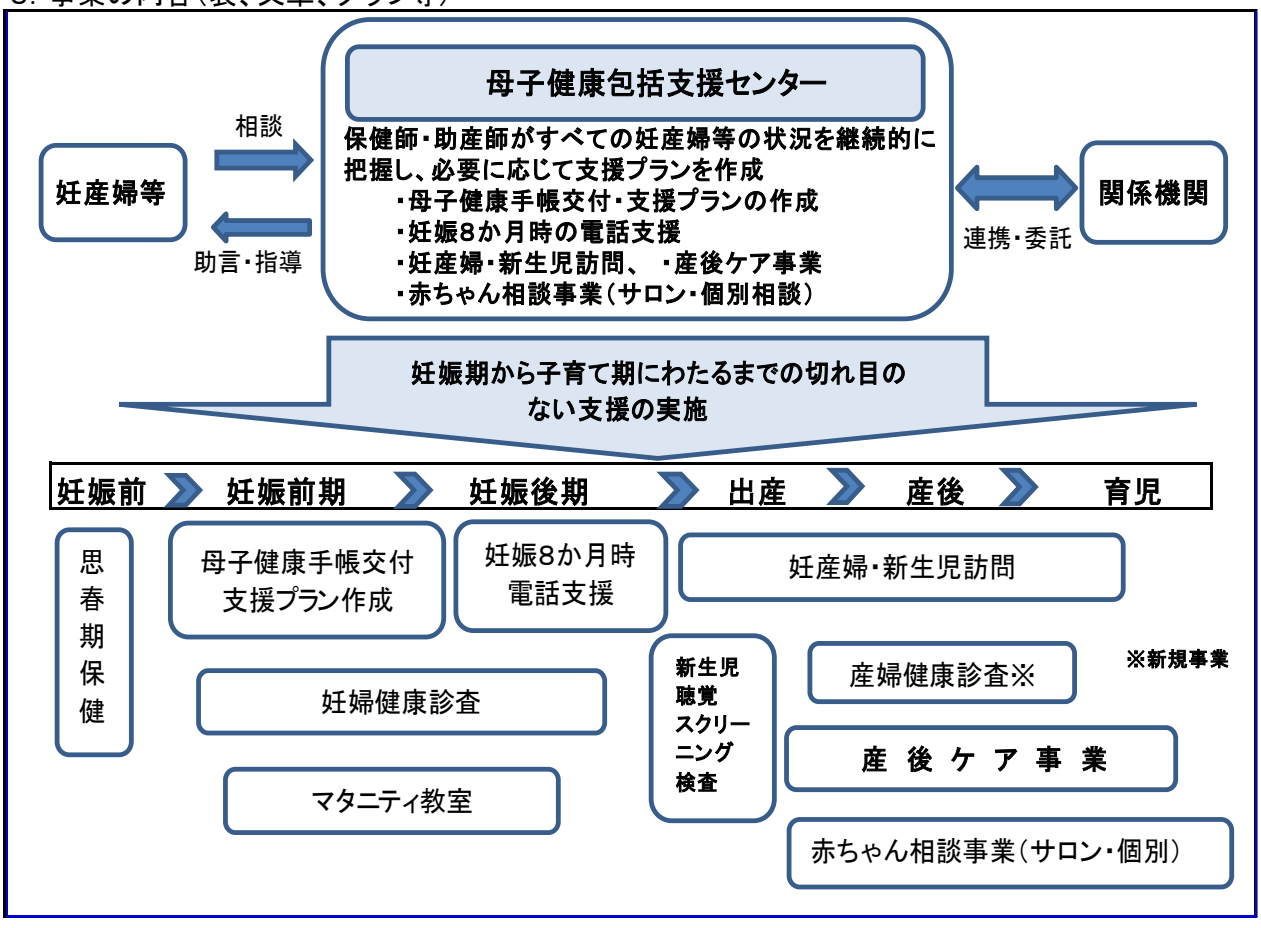
2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	05	母子保健費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・母子健康包括支援センター（母子健康手帳の交付・妊娠8か月時の電話支援・妊産婦・新生児訪問、赤ちゃん相談事業等）・思春期保健事業・妊婦健康診査・マタニティ教室・産後ケア事業			・母子健康包括支援センター（母子健康手帳の交付・妊娠8か月時の電話支援他）・思春期保健事業・妊婦健康診査・新生児聴覚スクリーニング検査、マタニティ教室・産後ケア事業			・母子健康包括支援センター（母子健康手帳の交付・妊娠8か月時の電話支援他）・思春期保健事業・妊婦健康診査・新生児聴覚スクリーニング検査・産婦健康診査・マタニティ教室・産後ケア事業		
事業費		87,497			101,341			102,623		
財源内訳	国庫支出金	3,826			4,183			8,598		
	県支出金	2,534			2,775			1,400		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	81,137			94,383			92,625		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



1．事業の基本情報

予算事業名	ハッピーエンゼル支援事業	担当課	保健センター	予算書頁	85
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり		
	小項目	1	健康づくりの推進		
事業概要	晩婚化の進展に伴い、年齢を重ねるほど妊娠率が下がり、妊娠・出産に係るリスクが高まる。子どもを望む夫婦に対し早期不妊検査・不育症検査及び不妊治療に係る費用の負担軽減を図ることを目的として事業を実施することにより、少子化社会対策の推進を目指す。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト		
	主な取組	妊娠期から子育て期にわたるまでの専門職による切れ目のない支援（母子健康包括支援センター）の充実			

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	05	母子保健費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・早期不妊検査費助成 ・不育症検査費助成 ・不妊治療費助成（R3.1月治療分から所得制限の廃止）			・早期不妊検査費助成 ・不育症検査費助成 ・不妊治療費助成			・早期不妊検査費助成 ・不育症検査費助成 ・不妊治療費助成		
事業費		6,952			9,400			9,400		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	899			1,650			1,650		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	6,053			7,750			7,750		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【早期不妊検査費・不育症検査費補助事業】

	早期不妊検査費補助事業	不育症検査費補助事業
対象年齢	**・不妊検査開始時の妻の年齢43歳未満 （夫・妻双方の検査実施）**	**・不妊検査開始時の妻の年齢43歳未満 ・2回以上の流産、死産、あるいは早期新生児死亡の既往がある場合、又は医師から不育症の判断がある場合**
助成金額	**上限2万円**	**上限2万円**
助成回数	**1組の同一夫婦につき1回限り**	**1組の同一夫婦につき1回限り**

◎埼玉県の不妊検査助成事業を基に事業を実施しているため、今後の県の動向により、助成内容に変更の可能性あり。

【不妊治療費補助事業】

対象者	**埼玉県不妊治療費助成金の支給決定を受けた方**
対象となる治療	**（1）特定不妊治療（体外受精・顕微授精） （2）男性不妊治療**
助成金額	**治療費から県の助成額を差し引いた額の1／2（ただし、上限10万円）**
助成回数	**・40歳未満で治療開始：43歳になるまで6回 ・40歳以上で治療開始：43歳になるまで3回 ・第2子以降の治療も改めて6回（又は3回）**

◎令和4年4月から不妊治療費が保険適応になる予定だが、現時点で国・県より通知がないため、令和3年度の事業内容をもとに、予算計上している。（経過措置等がある予定）

1. 事業の基本情報

予算事業名	健康づくり応援事業		担当課	保健センター	予算書頁	85
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり			
	小項目	1	健康づくりの推進			
事業概要	深谷市健康づくり推進条例及び市健康づくり計画に基づき、市民を対象に健康教育・講演会、食育推進事業等を実施し、市民の健康に対する意識の高揚を促すとともに、市民、関係機関、行政が協働した健康づくり支援の取組により、市民自らが健康づくり活動を行うことを支援するものである。 ※令和4年度より、健康づくり推進事業と健康マイレージ事業を統合。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト			
	主な取組		健康づくりの充実			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	06	衛生諸費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・健康ガイドブックの編集、発行 ・大人の食育支援アプリ（仮称）の検討、導入	・健康づくり支援アプリの継続	・健康づくり応援店登録事業の強化
事業費		10,250	12,493	12,491
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	610	528	665
	地方債			
	その他特定財源		45	45
	一般財源	9,640	11,920	11,781

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

＜主な取組み＞

【事業名】ふかや毎日プラス1000歩運動　（H28年度より開始）

【概要】　市民が普段より少し多く歩くことを意識し、健康リスクのある人も含め、
個人の状況に応じた自主的なウォーキングの実践と健康づくりの支援を行う。

【事業の特徴】

●参加者の自主性を重視…生活に合わせて自由に歩く。

●歩く意欲の維持・向上の支援…データ転送機能付き歩数計を無償配付し、
歩数データを端末から転送することにより歩数をポイント化。抽選で景品を贈呈。
（県コバトン健康マイレージ事業を活用）・体組成測定により身体の変化を実感。
※R3よりアプリでの参加も推奨。

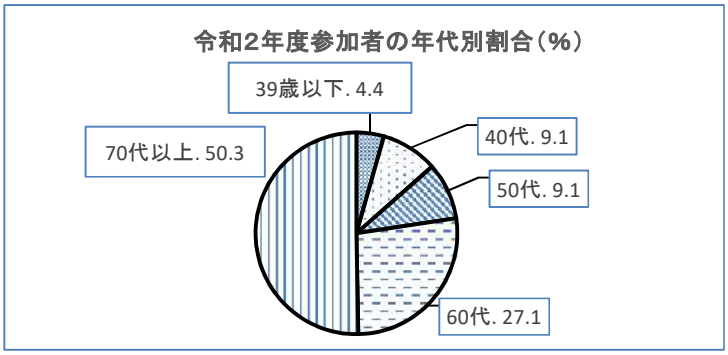
【対象】20歳以上の市内在住・在勤・在学者

【参加者数】　H28～R2年度合計2,429人
R3新規参加者＜12月末＞442人（歩数計153人、アプリ289人）

【評価】

・事業参加前後を比較すると、歩くことを心がけるようになった、
定期的に体重を測定するようになった等、生活習慣が改善したかたが増加。

・効果を高めるため、歩数増加に運動強化トレーニングや筋トレを取り入れた内容を導入する。



1. 事業の基本情報

予算事業名	公害対策事業			担当課	環境課	予算書頁	87
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち				
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり				
	小項目	1	自然・生活環境の保全				
事業概要	深谷市ダイオキシン類の排出を抑制する条例に基づき、一般環境中及び大気基準適用施設の排出ガス中のダイオキシン類濃度の測定を行い、環境への影響を把握し、排出の抑制を図るとともに、各種環境測定を行い、公害対策を図るものである。 ・大気中のダイオキシン類濃度測定分析業務 ・大気基準適用施設の排出ガス中のダイオキシン類濃度等測定分析業務 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務						
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主な取組						

2. 事業費の内訳

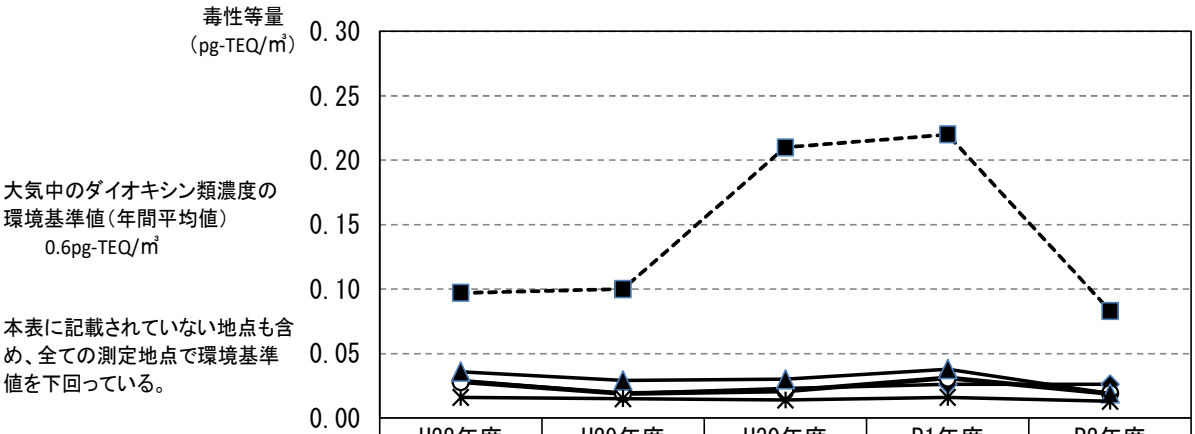
単位：千円

会計区分	一般会計	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	7	公害対策費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・大気、大気基準適用施設のダイオキシン類濃度等測定 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務			・大気、大気基準適用施設のダイオキシン類濃度等測定 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務			・大気、大気基準適用施設のダイオキシン類濃度等測定 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務		
事業費		7,746			9,513			9,499		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	132			200			200		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	7,614			9,313			9,299		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

大気中のダイオキシン類濃度の経年変化 （主な測定地点の年間平均値）



	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
櫛引東部自治会館	0.029	0.019	0.023	0.026	0.026
中折之口公園※	0.097	0.1	0.21	0.22	0.083
岡部総合支所	0.028	0.019	0.021	0.031	0.019
瀬山集会所	0.036	0.029	0.03	0.038	0.019
花園公民館	0.016	0.015	0.014	0.016	0.013

※「中折之口公園」は、工業専用地域にあり基準値がないため、環境基準値は適用されない。

1．事業の基本情報

予算事業名	地球温暖化対策事業		担当課	環境課	予算書頁	87
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり			
	小項目	1	自然・生活環境の保全			
事業概要	地球温暖化防止のため、太陽光発電システム等の住宅用省エネ設備設置者に補助金を交付し、省エネ設備の普及促進及び環境意識の高揚を図るとともに、深谷市地球温暖化対策実行計画に基づき市の事務・事業における温室効果ガス排出量の削減及び環境配慮を推進するものである。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

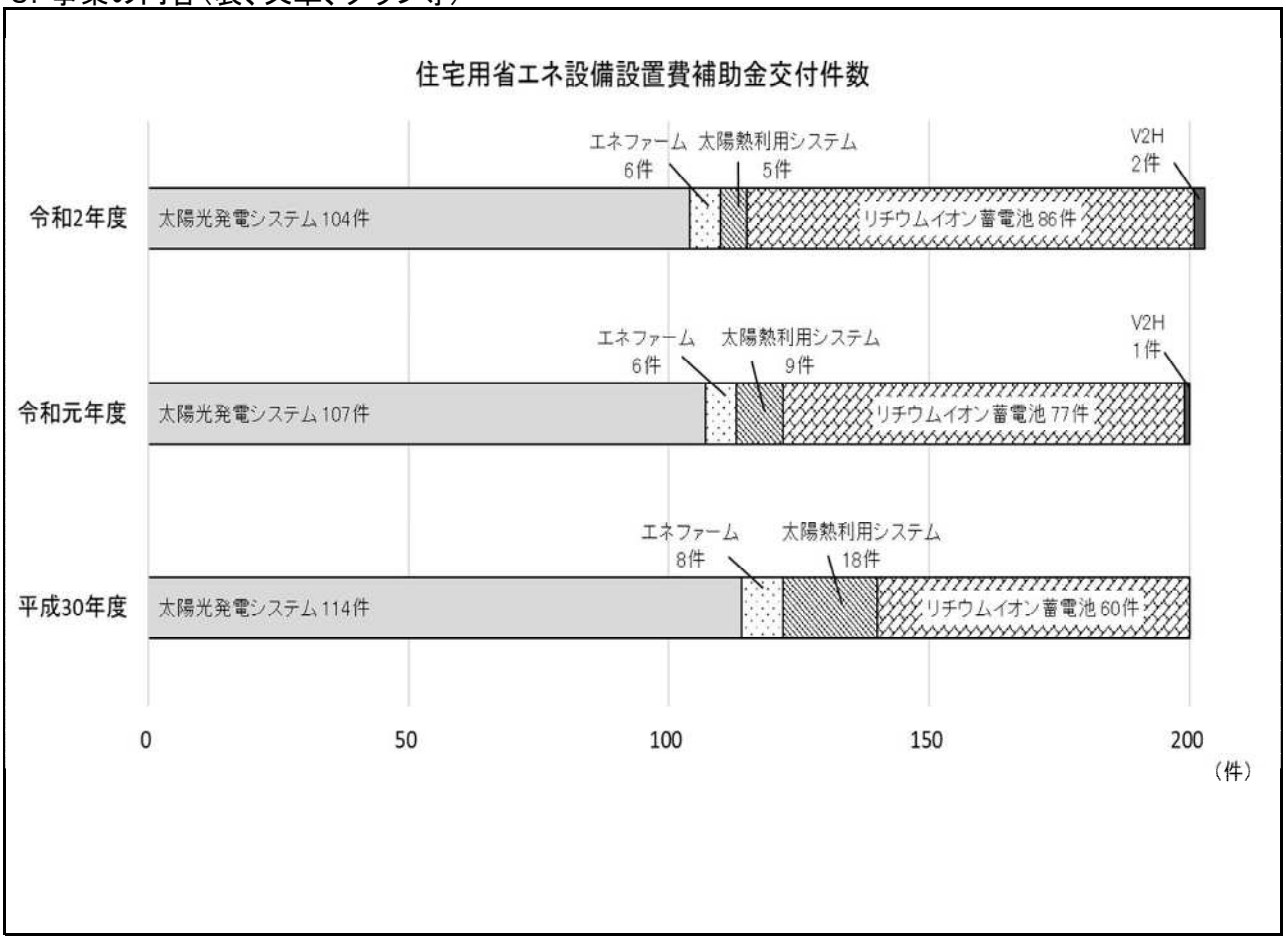
2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	07	公害対策費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・住宅用省エネ設備設置費補助金の交付（6万円/件×200件） ・地球温暖化対策実行計画推進			・住宅用省エネ設備設置費補助金の交付（予算12,000千円） ・地球温暖化対策実行計画推進			・住宅用省エネ設備設置費補助金の交付（予算12,000千円） ・地球温暖化対策実行計画推進		
事業費		12,006			12,047			12,047		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	12,006			12,047			12,047		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）



1. 事業の基本情報

予算事業名	生活排水対策事業	担当課	環境衛生課	予算書頁	87
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり		
	小項目	2	水の安定供給と下水処理の適正化		
事業概要	深谷市生活排水処理基本計画における浄化槽整備区域において、自己居住用の住宅又は供用住宅の単独処理浄化槽又は汲み取り便槽を合併処理浄化槽へ転換する方、及び公共下水道供用開始区域及び農業集落排水処理開始区域を除く区域内において、合併処理浄化槽を法令に基づき適正に維持管理した方に対し、補助金を交付し、合併処理浄化槽の設置及び適正管理を促すことにより、生活環境の保全と公共用水域の水質汚濁防止を図るものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2. 事業費の内訳

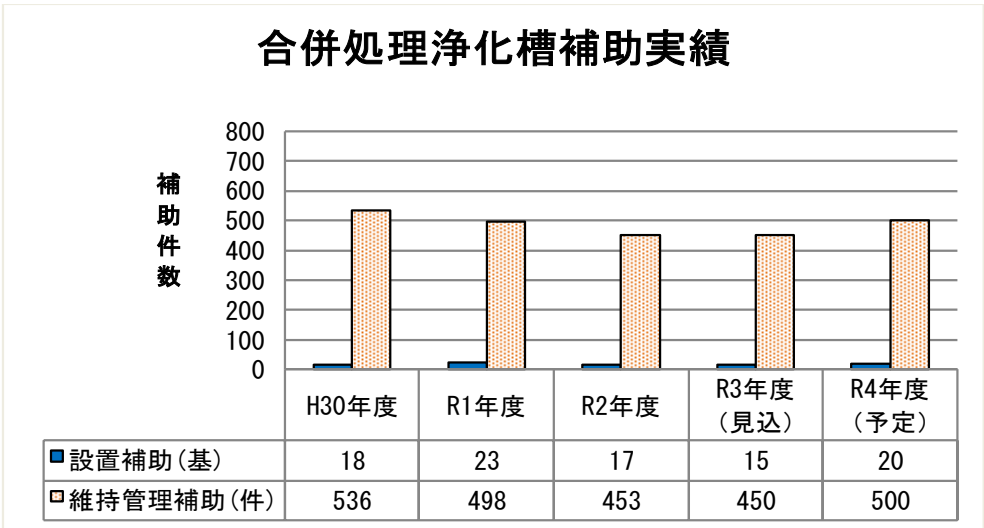
単位：千円

会計区分	一般会計	款		項		目	

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・広報、ホームページによるPR ・合併処理浄化槽に係る設置補助金及び維持管理補助金の交付事務	・広報、ホームページによるPR ・合併処理浄化槽に係る設置補助金及び維持管理補助金の交付事務	・広報、ホームページによるPR ・合併処理浄化槽に係る設置補助金及び維持管理補助金の交付事務
事業費		18,161	21,810	20,810
財源内訳	国庫支出金	4,014	3,797	3,797
	県支出金	4,250	4,000	4,000
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	9,897	14,013	13,013

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



令和４年度予算における予定数の内訳

＜合併処理浄化槽設置補助　20基＞

転換補助（単独処理浄化槽又はくみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換設置）

5人槽　352,000円×10基＝3,520,000円

6～7人槽　434,000円×　9基＝3,906,000円

8～10人槽　568,000円×　1基＝　568,000円

※ その他、配管費・既存浄化槽等の撤去費に対する上乗せ補助あり

＜合併処理浄化槽維持管理補助　500件＞

維持管理補助（清掃 1回/年、保守点検 3回以上/年、法定検査 1回/年に対する補助）

※ 対象期間は、最初に補助金を受けた年度から継続して5年間

20,000円×500件＝10,000,000円（補助対象経費の1／2以内かつ上限20,000円）

1. 事業の基本情報

予算事業名	ごみ減量・資源リサイクル事業	担当課	環境衛生課	予算書頁	87,89
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり		
	小項目	2	環境衛生の推進		
事業概要	資源の再資源化の促進及び廃棄物の減量化を図るため、市民の日常生活から排出される廃棄物のうち再資源化できるものを集団で回収する団体に対してリサイクル活動推進奨励金（1kgあたり3円）を交付するものです。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2. 事業費の内訳

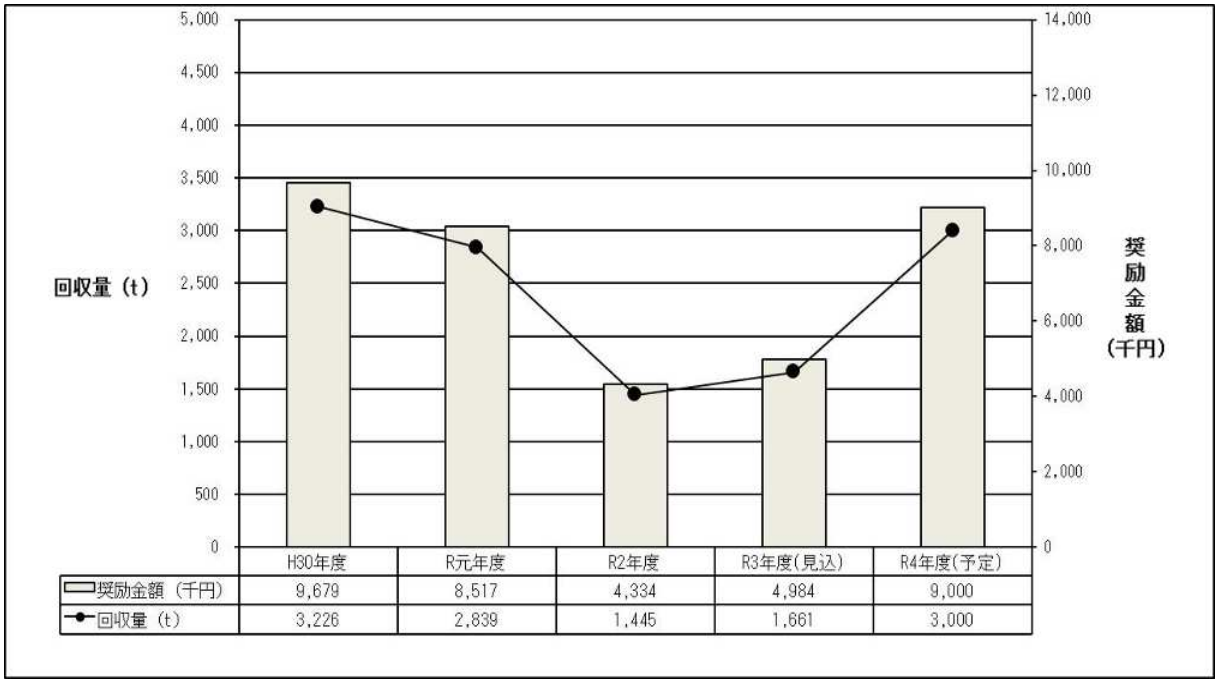
単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・リサイクル奨励金の交付			・リサイクル奨励金の交付			・リサイクル奨励金の交付		
事業費		4,334			9,286			9,104		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	4,334			9,286			9,104		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

リサイクル奨励金交付実績



	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込)	R4年度(予定)
奨励金額（千円）	9,679	8,517	4,334	4,984	9,000
回収量（t）	3,226	2,839	1,445	1,661	3,000

○対象団体　集団資源回収を行う営利を目的としない団体（市へ登録が必要）
○対象品目　家庭から排出される紙類（新聞紙、雑誌、ダンボール、飲料用紙パック、雑紙、シュレッダーごみ）、布類、ビン類
　　金属類（アルミ缶、スチール缶、スプレー缶）及びプラスチック類（ペットボトル、ペットボトルキャップ）
○奨励金額　1ｋｇあたり３円

1．事業の基本情報

予算事業名	勤労者福祉向上支援事業		担当課	商工振興課	予算書頁	91
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり			
	小項目	3	就労環境の整備			
事業概要			勤労者の福祉向上を図るため、労働者としての権利等を勉強するためのセミナーを開催するほか、関係団体と協力し中小企業の福利厚生を支援する。			
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主な取組		「ワーク・ライフ・バランス」の推進			

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	01	労働諸費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		労働セミナーの実施 ワークメイト大里への支援 勤労者住宅資金貸付制度 中小企業退職金共済掛金等補助制度			労働セミナーの実施 ワークメイト大里への支援 勤労者住宅資金貸付制度 中小企業退職金共済掛金等補助制度			労働セミナーの実施 ワークメイト大里への支援 勤労者住宅資金貸付制度 中小企業退職金共済掛金等補助制度		
事業費		59,557			59,404			60,708		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	45,000			45,000			45,000		
	一般財源	14,557			14,404			15,708		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

●労働セミナーの開催
より良い職場環境づくりを促進するために労働関係法やワークライフバランスなどに関する講座を開催する。

●大里地域勤労者福祉サービスセンター（ワークメイト大里）管理運営費補助金
大里管内の中小企業の福利厚生の充実や、中小企業の振興と地域社会の活性化を目的とする大里地域勤労者福祉サービスセンター（2市1町設立）に、負担金を交付する。

●中小企業退職金共済掛金等補助金
単独では退職金制度を設けることが困難な、常時雇用する従業員が20人以下（商業・サービス業は5人以下）の事業所に対して、事業者が負担している従業員退職共済掛金の一部を市で補助するものである。
※補助内容については、交付期間は従業員1人あたり36ヶ月とし、補助金額は年間掛金総額の20%以内、ただし1ヶ月の補助上限額は1人あたり2，000円とする。

1. 事業の基本情報

予算事業名	就業支援事業			担当課	商工振興課	予算書頁	91
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり				
	小項目	3	就労環境の整備				
事業概要	内職に関する相談及びあっせんを行うほか、雇用対策として就職相談などを行う。 また、国と市の連携によりキララ上柴内に開設している、ふるさとハローワークの運営に関する支援を行っている。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト				
	主な取組		シニア人材と市内企業のマッチング支援				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	01	労働諸費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・内職・就職相談の実施 ・国・県との連携 ・深谷ふるさとハローワーク、セカンドキャリアセンターとの連携 ・シニア資格取得等の支援			・内職・就職相談の実施 ・国・県との連携 ・深谷ふるさとハローワーク、セカンドキャリアセンターとの連携 ・シニア資格取得等の支援			・内職・就職相談の実施 ・国・県との連携 ・深谷ふるさとハローワーク、セカンドキャリアセンターとの連携 ・シニア資格取得等の支援		
事業費		1,026			2,046			1,804		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	1,026			2,046			1,804		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

●内職・就職相談の実施
キララ上柴内において、内職を希望する方に対して、内職に関する相談及び紹介を行うほか、雇用対策として就職先の相談などを行うものである。（相談日は、毎週月・木曜日、午前10時～午後3時）

●深谷市ふるさとハローワークとの連携
国と市の連携により国の提供する職業相談、職業紹介サービスと市町村の提供する住民サービスが相まって、当該地域の住民の就職の促進及び利便性の向上を図るものである。

●セカンドキャリアセンターとの連携
県と市の連携により、シニアを始めとする全年齢の求職者に専任の相談員が就職や再就職などに向けたサポートを行うことや、各種セミナーを開催し市内の求職者の就業を促進するものである。

●シニア資格取得等の支援
シニア求職者の資格の取得に要する経費の一部に対し、補助金を交付することで再就職の支援を行うものである。
※①対象講座の入学料及び受講料（対象経費の1/2以内の額）
②対象資格の受験料及び登録料（対象経費の1/2以内の額）
①＋②を合わせて五万円以内

1．事業の基本情報

予算事業名	特産物PR事業		担当課	農業振興課	予算書頁	93
	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり			
	小項目	2	農畜産物の販売流通体制の充実			
事業概要			深谷産農畜産物の消費拡大のため、産地としての認知度向上及び浸透を図り、消費者が深谷産農畜産物を「自ら選択する」状況を目指して、イベント実施や参加をはじめ、情報発信、メディア対応など、深谷産農畜産物のプロモーション活動を展開する。			
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	花園IC拠点発！元気な産業ふかやプロジェクト			
	主 な 取 組		農商工団体と連携した地域の産業活性化事業の展開			

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	06	農林水産費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
区　分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・出張博覧会 ・農業王国ふかやマルシェ ・情報発信（SNS、メディア対応） ・ふっカーゴ管理貸出 ・公共施設等における花きの活用支援			・出張博覧会 ・農業王国ふかやマルシェ ・情報発信（SNS、メディア対応） ・ふっカーゴ管理貸出			・出張博覧会 ・農業王国ふかやマルシェ） ・情報発信（SNS、メディア対応） ・ふっカーゴ管理貸出		
事業費		9,102			5,572			6,724		
財源内訳	国庫支出金	6,400								
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	2,485			4,227			5,648		
	一般財源	217			1,345			1,076		

※ 「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

★ イベント

●深谷出張博覧会

深谷産農畜産物の認知度向上を図ることを目的とした販売PRイベントを実施する事業であり、ラッピングトラック「ふっカーゴ」を活用することにより、イベント会場内や移動中におけるプロモーション効果の一層の向上を図るものである。

●農業王国ふかやマルシェ

新庁舎や市内のイベントスペースを活用し市内生産者団体及び農業女性講座参加者（ふかや農業シンデレラ）による販売PRの機会を創出するものである。

★ 情報発信

市ホームページや農業王国ふかやフェイスブック（SNS）からの情報発信を積極的に行うことで、深谷産農畜産物のイメージアップと認知度向上を目指すとともに、生産現場や生産者を見せることにより、消費者の安心感の醸成を推進するものである。

★ ニーズ把握

消費者ニーズを把握するためのアンケート調査を実施し、プロモーション活動を展開するための情報収集を行うものである。

1. 事業の基本情報

予算事業名	農園体験対策事業			担当課	農業振興課	予算書頁	93
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり				
	小項目	1	農地の保全・活用と安定した農業経営の支援				
事業概要	農業体験を通じて野菜等の栽培と収穫の喜びを体験し、農業に対する理解を深めてもらうために、市内在住の非農業者へふるさと農園を無料で貸し出す事業である。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト				
	主な取組		就農サポート事業の実施				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・農園貸付業務（募集・更新等） ・農園管理業務（設備修繕等） ・農地借受業務（賃貸借契約）			・農園貸付業務（募集・更新等） ・農園管理業務（設備修繕等） ・農地借受業務（賃貸借契約）			・農園貸付業務（募集・更新等） ・農園管理業務（設備修繕等） ・農地借受業務（賃貸借契約）		
事業費		175			269			269		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	175			269			269		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【事業概要】

■ふるさと農園数（区画数）…5箇所（129区画）
①明戸農園(34区画) ②沼尻農園(19区画) ③曲田農園(16区画) ④人見農園(21区画) ⑤川本農園(39区画)

■貸付要件
・農業者以外の者
・市内に住所を有する者
・農園ごとの利用組合へ加入できる者

■貸付期間
・5年間
※更新の手続きは1年毎に行い、4回の更新が可能

■貸付に係る費用
・無料

■利用組合の活動
・農園ごとの定めによる（組合規約）

1．事業の基本情報

予算事業名	担い手育成支援事業			担当課	農業振興課	予算書頁	93
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり				
	小項目	1	農地の保全・活用と安定した農業経営の支援				
事業概要	認定農業者及び認定新規就農者に関する事務や新たな農業の担い手に対する相談・支援及び農業用施設資金等である農業近代化資金、農業経営基盤強化資金を借り入れた農業者に対し、利子の一部を補助する。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト				
	主な取組	就農サポート事業の実施					

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	農業後継者対策費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・農業次世代人材投資事業補助金 ・認定農業者等への農業用生産基盤整備等活動補助金（市単独補助）			・農業次世代人材投資事業補助金 ・認定農業者等への農業用生産基盤整備等活動補助金（市単独補助） ・農業制度資金等利子補給			・農業次世代人材投資事業補助金 ・認定農業者等への農業用生産基盤整備等活動補助金（市単独補助） ・農業制度資金等利子補給		
事業費		13,623			30,486			29,558		
財源内訳	国庫支出金							500		
	県支出金	10,263			16,558			15,058		
	地方債									
	その他特定財源				5,803					
	一般財源	3,360			8,125			14,000		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

○農業次世代人材投資事業補助金

【概要】
次世代を担う農業者となることを志す方に対し、就農直後の経営確立を支援する農業次世代人材投資資金を交付するもの。交付期間は最長5年間、交付額は年間150万円以内、国の10／10補助。

＜対象者数＞
令和3年度以前から継続　　8人
令和4年度の新規　　2人

10人×1，500，000円（年間）＝15，000，000円

○農業用生産基盤整備等活動補助金（市単独補助）

【概要】
新たな担い手の確保・育成及び農業の振興と農地の保全を目的として、認定農業者等に対し、農業機械を購入する費用の一部について、予算の範囲内で深谷市農業用生産基盤整備等活動補助金を交付するもの。

1．事業の基本情報

予算事業名	深谷グリーンパーク管理運営事業	担当課	農業振興課	予算書頁	95
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり		
	小項目	2	農畜産物の販売流通体制の充実		
事業概要	花き等を中心とした深谷産農産物の消費拡大PRのための拠点及び農業者をはじめ市民の健康増進・体力向上に資することを目的とした施設の管理運営を行うための事業である。なお、施設の管理運営業務については、指定管理者に委託している。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	06	農林水産事業	項	01	農業費	目	07	深谷グリーンパーク管理費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・施設運営管理に係る指定管理料 ・入退場システム更新 ・感染症対策のための臨時休館等に対する利用料金等補償			・施設運営管理に係る指定管理料 ・機械設備等改修工事設計業務委託及び工事			・施設運営管理に係る指定管理料 ・機械設備等改修工事		
事業費		217,785			248,005			585,000		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	525			105,370			453,470		
	一般財源	217,260			142,635			131,530		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

◆施設運営に係る指定管理料

深谷グリーンパーク管理業務指定管理料

【指定管理期間】
令和４年度～令和８年度（５年間）

【指定管理者】
チーム　パティオ　　代表団体　シンコースポーツ株式会社
構成団体：シンコースポーツ、日比谷花壇、サンワックス、日本グリーン企画、
地域環境緑創造交流協会

【主な業務】
管理運営業務　　：深谷グリーンパークの点検・保全・清掃を含む運営業務
花き振興ＰＲ業務　：展示圃場（チューリップ、ユリ、コスモス）管理、園芸教室、園芸相談
花き等販売業務　　：深谷市産を中心とした農畜産物の販売業務（フロル運営）
レストラン運営業務：農畜産物を提供するレストラン運営業務（マリンクラブ運営）
その他自主事業　　：パティオ祭り（４月）、花の音楽祭（１０月）、冬野菜祭り（２月）、
アクアイベント（水泳教室、アクアビクス、ナイトプール等）、
フロアイベント（各種エクササイズ、ヨガ、フラダンス等）
グリーン・フラワープログラム（フラワーアレンジメント等）

◆機械設備等改修工事

深谷グリーンパーク長期保全計画に基づく改修（３ケ月休館による工事）

改修工事：屋根トラス塗装、スライダー・プール塗装、建具改修、受変電・動力設備、
排水ポンプ、空調ポンプ、熱交換器、空調等の改修工事

1. 事業の基本情報

予算事業名	商工業活性化支援事業		担当課	商工振興課	予算書頁	97
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり			
	小項目	1	商工業の振興			
事業概要			商工業の発展を図るため、市内商工業を紹介するイベントの開催や、商工団体の支援を実施し、地域経済の発展に寄与する。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・商工業者の育成、支援 ・産業祭事務 ・新型コロナウイルス感染症対応支援	・商工業者の育成、支援 ・産業祭の開催	・商工業者の育成、支援 ・産業祭の開催
事業費		471,720	9,602	9,902
財源内訳	国庫支出金	471,657		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	62	6,684	8,284
	一般財源	1	2,918	1,618

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■商工業者の育成、支援
○一店逸品（一品）事業
新たな取り組みや販路拡大を行う市内事業者を支援するため、深谷市内に店舗を構える事業者が他との差別化が図れる付加価値がついたサービス・商品を逸品（一品）とし、店舗情報と合わせてWEBサイトなどで紹介を行う。

○商工事業者支援
市内の商工業団体の活動を支援するため、補助金を交付する。

■産業祭の開催
産業祭は、事業者・生産者が主体的に自らの産業の魅力を伝えることにより、知名度の向上や販路拡大、事業連携・交流などの創造を図ることで、事業活動の活性化及びイノベーションを促進する。ひいては、地域連携と産業振興に貢献する。

参加者
市内商工団体、農業団体、市外連携団体、その他自社に魅力を持ち、深谷産業の魅力の発信に貢献できる事業者、市内小中高・大学　他

日程
例年、11月上旬の土曜日・日曜日で開催予定

1. 事業の基本情報

予算事業名	起業家支援事業			担当課	商工振興課	予算書頁	97
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり				
	小項目	1	商工業の振興				
事業概要			市内産業の振興及び活性化を図るため、市内で新たに起業するものに対し、その起業に要する経費を支援する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト				
	主な取組		シニアの起業支援				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・起業家支援事業補助金 ・創業支援等事業計画実施補助金			・起業家支援事業補助金 ・創業支援等事業計画実施補助金			・起業家支援事業補助金 ・創業支援等事業計画実施補助金		
事業費		5,592			8,737			8,737		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	5,592			8,737			8,737		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■創業支援等事業計画実施
市内産業の振興及び活性化のため、国より認定を受けた創業支援等事業計画に基づき、創業に関する勉強会の開催や、創業者へのサポートを行う。本事業は深谷商工会議所、ふかや市商工会等が主体となって実施し、市は事業への協力と補助金の支出を行う。

■起業家支援事業補助金
市内で起業した者に対し、起業に要する経費の一部を補助することにより起業を支援し、市内産業の振興及び活性化を図る。

起業に要する経費の内、次の区分による。

補助対象経費区分	内訳	補助率	限度額
事業所等開設経費	・事業所等の開設に係る設備・備品購入費 ・設備設置等の経費 （消耗品費及び税の性質を有する物は除く）	2分の1以内	10万円
広告宣伝費	・事業開始時における新聞広告費 ・チラシの製作や配布に要する経費	2分の1以内	10万円

1．事業の基本情報

予算事業名	中心市街地商業活性化推進事業	担当課	商工振興課	予算書頁	97
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	1	商工業の振興		
事業概要			中心市街地の商業活性化を推進するため、中心市街地のにぎわい再生に取り組む深谷TMOの活動を通じて、ソフトイベントを開催するほか、空き店舗対策を講じる。		
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
区　分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・深谷TMOへの補助金交付 ・TMOイベントへの協力 ・深谷市中心市街地空き店舗等出店促進補助金			・深谷TMOへの補助金交付 ・TMOイベントへの協力 ・深谷市中心市街地空き店舗等出店促進補助金			・深谷TMOへの補助金交付 ・TMOイベントへの協力 ・深谷市中心市街地空き店舗等出店促進補助金		
事業費		5,013			7,160			6,120		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	4,603			4,982			5,119		
	一般財源	410			2,178			1,001		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

■深谷TMO事業への支援

深谷TMO（タウンマネージメント機関）が行う事業を通じ、中心市街地を活性化させ、魅力ある商業空間の形成を図ることを目的とする。事業への協力や補助金の支出をしている。なお、深谷TMOは深谷商工会議所が事務局となっている。

深谷TMO事業概要

空き店舗対策事業
- 中山道深谷宿本舗
- 中山道ギャラリー
- BOXマーケット
- ミニシアター「深谷シネマ」
- 渋沢栄一翁ふるさと館OAK

空地対策事業
- 深谷宿屋台村ふっかちゃん横丁

商店街コミュニティ・サポート事業
- レンタサイクル事業「フカペダル」

イベント事業
- 深谷映画祭
- ふかやロケーションサービス

情報受発信事業
- 中心市街地情報受発信事業

ふかやカレーやきそば普及活動

■中心市街地の空き店舗対策

中心市街地商店街の空洞化を抑制し、商業の振興を図り、活力と魅力ある商店街づくりを推進するため、空き店舗等を活用し、新規に出店する事業に対し、補助金を交付する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	観光振興事業			担当課	商工振興課	予算書頁	97
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり				
	小項目	2	観光資源の整備と活用				
事業概要	市の観光資源を活用した振興を図るため、「深谷えん旅」の実施及び観光マップ等の作成、また観光協会への業務委託やまつり等の実行委員会への支援を行う。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	花園IC拠点発！元気な産業ふかやプロジェクト				
	主な取組	地域資源を活用した新たな体験型観光事業の展開					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		観光協会への観光業務委託 深谷えん旅事業の実施 まつり等への補助 観光マップ等の作成			観光協会への観光業務委託 深谷えん旅事業の実施 まつり等への補助 観光マップ等の作成			観光協会への観光業務委託 深谷えん旅事業の実施 まつり等への補助 観光マップ等の作成		
事業費		16,944			39,055			39,055		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	15,558			27,173			32,666		
	一般財源	1,386			11,882			6,389		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■観光協会への観光業務委託
○深谷のまつり及び友好都市物産振興関連事業業務
まつり（桜まつり、七夕まつり、深谷まつり）の開催により、観光客誘致を促進する。
また、本市の友好都市（南魚沼市、藤枝市、田野畑村、富岡市）との交流を通じて、観光振興及び物産振興を図る。

○深谷市観光振興関連事業業務
観光案内所の運営、観光・物産案内、本市内外の催事での観光・物産情報の発信を行う。

■各まつり実行委員会への補助
○深谷花火大会
○重忠まつり
○商工会イベント事業補助

■観光マップなどの作成
「まっぷる深谷」、「煮ぼうとうマップ」などを配布、周知することで、本市の観光、物産振興のPRにつなげる。

1. 事業の基本情報

予算事業名	物産振興事業			担当課	商工振興課	予算書頁	97
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり				
	小項目	2	観光資源の整備と活用				
事業概要	県内外のまつりやイベント会場などで、煮ぼうとうをはじめとする市の特産品等の周知を図るとともに、物産の振興を図るための活動及びPRを行う。 また、花園IC周辺のアウトレットモール、深谷テラスの開業に伴い、オープンイベントを開催する予定である。						
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主な取組						

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		煮ぼうとうの振興 物産品の振興			煮ぼうとうの振興 物産品の振興			煮ぼうとうの振興 物産品の振興 深谷テラスパークイベント		
事業費		166			720			4,117		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	166			720			4,117		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

■煮ぼうとうの振興、物産品の振興
市外・県外のイベントへの参加により、煮ぼうとうや市の特産品等をPRすることで、物産振興を図る。

■深谷テラスイベントの開催
ふかやプレミアム・アウトレット及び深谷テラス開業に伴い、市外からの来客が見込めることから、集客イベントを開催し、深谷の物産をPRする。

1. 事業の基本情報

予算事業名	工場等立地促進事業	担当課	産業ブランド推進室	予算書頁	97
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	1	商工業の振興		
事業概要	産業振興及び雇用機会拡大に寄与することを目的として、市内において工場等の設置をする事業者に対して必要な奨励措置を講じることにより、工場等の立地を促進し、新たな雇用創出を図るものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・各種優遇措置 ・工場等適地の紹介 ・工場等立地促進事業に伴う奨励措置			・各種優遇措置 ・工場等適地の紹介 ・工場等立地促進事業に伴う奨励措置			・各種優遇措置 ・工場等適地の紹介 ・工場等立地促進事業に伴う奨励措置		
事業費		64,900			59,000			51,000		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	59,590			41,049			42,656		
	一般財源	5,310			17,951			8,344		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

工場等立地促進制度の奨励金交付額と指定件数　　(単位:千円)

	R2	R3(見込)	R4(見込)	特例対象年度
A社	2,820			H30～R2
B社	7,855			H30～R2
C社	3,469			H30～R2
D社	50,753	59,000	51,000	R2～R4
合計	64,897	59,000	51,000	

新規指定件数	1(0)	1(0)

※カッコ内は投資額10億円超の企業(奨励金対象)

1. 事業の基本情報

予算事業名	産業価値向上事業			担当課	産業ブランド推進室	予算書頁	97
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり				
	小項目	1	商工業の振興				
事業概要	深谷市を持続可能な都市にするため、市の強みである農業を基軸とし、産業ブランディングとして「儲かる農業都市ふかや」を目指すものである。 主な取組としては、花園IC拠点の開業による観光客を中心に、市内への観光回遊へと誘う「野菜を楽しめるまちづくり戦略」や、地域資源を活用したふるさと納税に係る業務を行う。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	花園IC拠点発！元気な産業ふかやプロジェクト				
	主な取組	野菜を楽しめるまちづくり戦略による観光回遊の推進、新商品の開発等によるふるさと納税の確保					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・深谷ねぎフェアの実施、深谷ねぎガイドの製作 ・ふるさと納税に係るPR			・ベジタブルテーマパークフカヤの推進（事務局/パートナー会議の開催、年2回のフェア開催、デジタルスタンプラリーの実施） ・ふるさと納税			・ベジタブルテーマパークフカヤの推進（花園拠点の開業を見据えたフェアの実施、デジタルスタンプラリーの実施） ・ふるさと納税		
事業費		210,187			226,010			251,836		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	21,944			42,306			49,214		
	一般財源	188,243			183,704			202,622		

※ 「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和4年度の主な実施予定内容

■ベジタブルテーマパークフカヤの推進
「野菜を楽しめるまちづくり戦略」をもとに、花園IC拠点の開業による観光客を中心に、市内への観光回遊へと誘因するための施策を進める。
・花園IC拠点を活かした観光回遊
・フェアの開催
・マップによるデジタルスタンプラリー
・SNS等を活用した情報発信

■ふるさと納税
・ベジタブルテーマパークフカヤのパートナー（事業者）による新商品開発
・ポータルサイトの活用（ふるさとチョイス、楽天、ふるなび）

1. 事業の基本情報

予算事業名	地域通貨導入事業			担当課	産業ブランド推進室	予算書頁	97
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり				
	小項目	1	商工業の振興				
事業概要	地域内経済循環を高め、また、地域課題の解決を図り、地域一丸となった持続可能な深谷市を実現するため、地域通貨導入戦略を展開する。 R3年4月から通常販売を開始し、年間で7億円以上のネギーが流通するとともに、取扱店舗数は700を超え、地域内経済循環の向上に向け事業が進捗している。 また、行政事業費の削減や、事業成果の向上を目的とした市民へのインセンティブ付与として、活用実験を行う。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	花園IC拠点発！元気な産業ふかやプロジェクト				
	主な取組	地域通貨の導入による地域内経済循環を高める取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・電子プレミアム商品券の販売実施 ・新型コロナ経済対策（300ネギー）			・通常販売開始 ・販売店（チャージ）開始 ・10%ポイントバックキャンペーン実施 ・プロジェクトチーム組成 ・庁内連携モデル事業実施			・通常販売継続 ・販売店（チャージ）の拡大 ・庁内連携モデル事業の拡大		
事業費		1,363,009			247,380			469,550		
財源内訳	国庫支出金	368,453								
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	994,556			247,380			469,550		
	一般財源									

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和4年度の主な実施予定内容

■地域通貨導入戦略を展開

令和元年度の実証実験、令和2年度の電子プレミアム付商品券事業等を踏まえ、令和3年度から通常販売を開始するとともに、ネギーの利用促進を図るため「10%ポイントバックキャンペーン」を実施した。

また、行政事業費の削減や、事業成果の向上を目的とした市民へのインセンティブ付与として、活用実験を開始した。

令和4年度については上記取組を踏まえ、地域内経済循環の向上および地域課題解決に向け、以下を実施する予定。

・通常販売の継続ならびに利用拡大の推進
・ネギーをチャージしやすい状況の創出のため、販売店（ネギーがチャージできる取扱店）の拡大を図る
・コストバランスを踏まえた持続可能な地域通貨モデルの設計を行う
・行政事業費の削減や、事業成果の向上を目的とした市民へのインセンティブ付与として、庁内連携モデル事業を実施する

1. 事業の基本情報

予算事業名	アグリテック集積事業			担当課	産業ブランド推進室	予算書頁	97
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり				
	小項目	1	商工業の振興				
事業概要	本市の産業特性や経済波及効果を踏まえた企業誘致施策としてアグリテック企業の集積を図る事業である。前年度より現場実装をテーマに事業を進め、アワード最優秀賞受賞企業による有償サービスの開始などが実現している。令和4年度は現場実装を更に加速させるとともに、現場の課題解決に資する企業や技術の集積をより一層図っていく。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	花園IC拠点発！元気な産業ふかやプロジェクト				
	主な取組	アグリテック関連企業の集積による新しい企業の誘致					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・アグリテック集積戦略の推進 ・アグリテックアワードの開催 ・アグリテック導入助成補助制度			・アグリテック集積戦略の推進 ・アグリテックアワードの開催 ・アグリテック導入助成補助制度 ・体験会等の開催			・アグリテック集積戦略の推進 ・アグリテックアワードの開催 ・アグリテック導入助成補助制度 ・体験会等の開催		
事業費		42,785			60,395			60,395		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	42,785			60,395			60,395		
	一般財源									

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和3年度ではアグリテック企業にて実証事業が開始され、一部有償サービスが設計・開始されている。また市内農家においてもアグリテック体験会を複数回実施し、アグリテック企業との意見交換を重ねる中でアグリテックに対する理解促進が始まりつつある状況である。
令和4年度では、引き続きアグリテック企業・起業家への現場理解促進及び現場実装を目指すとともに、産官学金を含む多様な担い手との連携による産業集積の自走化に向けた仕組み作りを重視し実施することで、アグリテック企業誘致及び産業集積の環境を整備し、深谷における新産業の創出と地域経済の好循環を目指す。

基本戦略として、以下の3つを柱に推進する。

（1）「技術と課題を集める」
・アグリテックアワード
・農家向けアグリテック体験会の定期実施

（2）「課題と技術をつなげる」
・農家とアグリテック企業向け交流の場づくり（オンライン／オフライン）
・アグリテック企業向け現場実証支援プログラムの作成・実施

（3）「取組をひろげる」
・企業誘致／産業集積の取組に関する情報発信の仕組み作り（オンライン）
・域内外の関連団体・研究機関との連携強化
・民間資金活用の仕組みに関する調査・研究

1．事業の基本情報

予算事業名	道の駅管理事業		担当課	商工振興課	予算書頁	97
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり			
	小項目	2	観光資源の整備と活用			
事業概要		市内3か所の道の駅（おかべ・はなぞの・かわもと）の施設管理（指定管理含む）を行い、立寄型観光の振興を図る。 道の駅おかべ・はなぞの⇒指定管理 道の駅かわもと⇒市直営				
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	道の駅管理費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・深谷市物産館の管理運営 ・岡部ふるさと物産センター及び花園地域物産館アルエットの指定管理 ・アルエット北側駐車場土地借上げ			・深谷市物産館の管理運営 ・岡部ふるさと物産センター及び花園地域物産館アルエットの指定管理 ・アルエット北側駐車場土地借上げ			・深谷市物産館の管理運営 ・岡部ふるさと物産センター及び花園地域物産館アルエットの指定管理 ・アルエット北側駐車場土地借上げ		
事業費		52,903			47,539			68,546		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	43,118			43,619			43,619		
	一般財源	9,785			3,920			24,927		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

■施設運営に係る指定管理料
○岡部ふるさと物産センター指定管理料・花園地域物産館アルエット指定管理料
【指定管理期間】
令和2年度～令和6年度（5年間）
【指定管理者】
ふかや物産観光株式会社
【主な業務】
施設及び設備の維持管理業務：施設の保守管理、警備、清掃・除草、修繕
施設利用に関する業務　：許可・利用料の徴収、来場者の統計等集計
その他業務　：施設の安全対策、駐車場の管理、日常業務の調整等

■改修工事
○岡部ふるさと物産センター　：キュービクル（電気設備）更新工事（R4のみ）
○花園地域物産館アルエット：アルエット改修工事（R4のみ）

■深谷市直営で運営
○道の駅「かわもと」
・川本物産館の管理運営
・川本農産物直売所の管理運営（ふかや農業協同組合）

1. 事業の基本情報

予算事業名	地籍調査事業		担当課	道路管理課	予算書頁	99
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち			
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり			
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進			
事業概要	国土調査法に基づき、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目、境界、面積等を正確に調査し、測量を行い、その結果地図(地籍図)及び簿冊(地籍簿)に取りまとめ、その結果を法務局に登記する事業である。 このことにより、土地の表示や権利の明確化に役立ち、土地の境界再現等が容易になる。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	02	国土調査費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・現地調査等 ・成果簿等の作成 ・登記所送付			・現地調査等 ・成果簿等の作成 ・登記所送付			・現地調査等 ・成果簿等の作成 ・登記所送付		
事業費		13,765			19,534			18,674		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	6,914			8,925			8,175		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	6,851			10,609			10,499		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

実施状況	業務内容	計画面積	S46～R1年度	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
地籍調査事業 (単位:㎢)	現地調査等 (1年目業務)	A= 52.68	A= 33.01	(深谷第 40,41) 大谷の一部 A= 0.18	(深谷第 41) 大谷の一部 A= 0.26	(深谷第 43) 東方の一部 A= 0.05
	成果簿等作成 (2年目業務)		A= 32.61	(深谷第 39) 大谷の一部 A= 0.40	(深谷第 40) 大谷の一部 A= 0.15	(深谷第 42) 大谷の一部 A= 0.23
	登記所送付 (3年目業務)		A= 32.35	(深谷第 38) 大谷の一部 A= 0.26	(深谷第 39) 大谷の一部 A= 0.40	(深谷第40,41) 大谷の一部 A= 0.18
調査済面積(㎢)			32.61	33.01	33.16	33.39
進捗率(%)			61.9	62.7	62.9	63.4

*調査済面積は、成果簿等作成面積です。

1．事業の基本情報

予算事業名	道路維持管理事業			担当課	道路管理課	予算書頁	101
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち				
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり				
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進				
事業概要			市道の安全を確保するため、路面や構造物の修繕を行うとともに、排水施設や街路樹、特殊車両の維持管理を行う事業である。				
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主な取組						

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	01	道路維持費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・道路維持修繕工事 ・植栽管理・除草業務			・道路維持修繕工事 ・植栽管理・除草業務			・道路維持修繕工事 ・植栽管理・除草業務		
事業費		450,135			416,968			412,847		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	450,135			416,968			412,847		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

内容	令和２年度決算	令和３年度当初予算	令和４年度当初予算
緊急修繕工事	１３３件 （３７６箇所）	２００件 （４５０箇所）	１８０件 （４３０箇所）
舗装修繕工事	7件 （2，３６５m）	3件 （1，１１０m）	3件 （1，１５０m）
除草業務委託	５６件 （１２５箇所）	８０件 （１５０箇所）	８０件 （１５０箇所）

1．事業の基本情報

予算事業名	橋りょう維持管理事業		担当課	道路管理課	予算書頁	101
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち			
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり			
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進			
事業概要			市内の道路橋を適正に管理するため、法令に基づく定期点検を行うとともに、長寿命化に向けた調査、設計及び修繕等を行うものである。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	01	道路維持費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・橋梁点検業務 ・橋梁補修・耐震補強工事	・橋梁点検業務 ・橋梁補修・耐震設計業務 ・橋梁補修・耐震補強工事	・橋梁点検業務 ・橋梁補修・耐震補強工事
事業費		213,242	233,969	164,532
財源内訳	国庫支出金	90,434	68,200	52,000
	県支出金			
	地方債	89,100	120,800	56,800
	その他特定財源			
	一般財源	33,708	44,969	55,732

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

内容	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
橋梁点検業務	174橋	174橋	174橋
橋梁補修・耐震設計業務	―	2橋	―
橋梁補修・耐震補強工事	1橋	2橋	2橋

1．事業の基本情報

予算事業名	道路新設改良事業			担当課	道路河川課	予算書頁	101
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち				
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり				
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進				
事業概要			生活道路の整備により快適かつ安全な環境を実現するため、自治会からの要望等に基づき、狭あい道路や未舗装、未改良区間の整備を行う。				
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主な取組						

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路新設改良費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・工事の実施 ・測量、調査、設計 ・用地取得 ・物件補償	・工事の実施 ・測量、調査、設計 ・用地取得 ・物件補償	・工事の実施 ・測量、調査、設計 ・用地取得 ・物件補償
事業費		400,896	351,000	401,900
財源内訳	国庫支出金	32,029	2,408	19,586
	県支出金			37,500
	地方債	38,300	2,100	17,600
	その他特定財源			
	一般財源	330,567	346,492	327,214

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

道路新設改良事業の推移

年度	令和2年度（決算）	令和3年度（当初）	令和4年度（当初）
事業費（千円）	400,896	351,000	401,900
工事延長（m）	2,420	2,990	2,200

※「事業費」欄は千円未満、「工事延長」欄は10m未満を四捨五入している。

1．事業の基本情報

予算事業名	交通安全施設整備管理事業		担当課	道路管理課	予算書頁	103
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち			
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり			
	小項目	2	公共交通の維持確保と交通安全の推進			
事業概要			区画線、道路照明灯、道路反射鏡等の交通安全施設の設置や修繕を行い、交通事故の発生防止や安全対策を図るものである。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主 な 取 組					

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	交通安全施設整備費
区　分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・区画線等の設置、修繕 ・道路照明灯の設置、修繕 ・道路反射鏡の設置、修繕			・区画線等の設置、修繕 ・道路照明灯の設置、修繕 ・道路反射鏡の設置、修繕			・区画線等の設置、修繕 ・道路照明灯の設置、修繕 ・道路反射鏡の設置、修繕		
事業費		60,044			60,087			59,187		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	60,044			60,087			59,187		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

交通安全施設整備状況

工　種		令和2年度（決算）	令和3年度（当初予算）	令和4年度（当初予算）
区画線	修繕	11,366ｍ	14,200ｍ	14,200ｍ
	設置	681ｍ	1,200ｍ	1,200ｍ
道路照明灯	修繕	71基	40基	40基
	設置	62基	60基	60基
道路反射鏡	修繕	35基	44基	44基
	設置	10基	10基	10基

1. 事業の基本情報

予算事業名	河川等整備管理事業		担当課	道路河川課	予算書頁	103
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち			
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり			
	小項目	4	治水対策の推進			
事業概要			治水対策として、市管理河川および排水路の改修、維持管理を適正に行うことにより、浸水・湛水被害の軽減および住環境ならびに農地の保全を図る。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

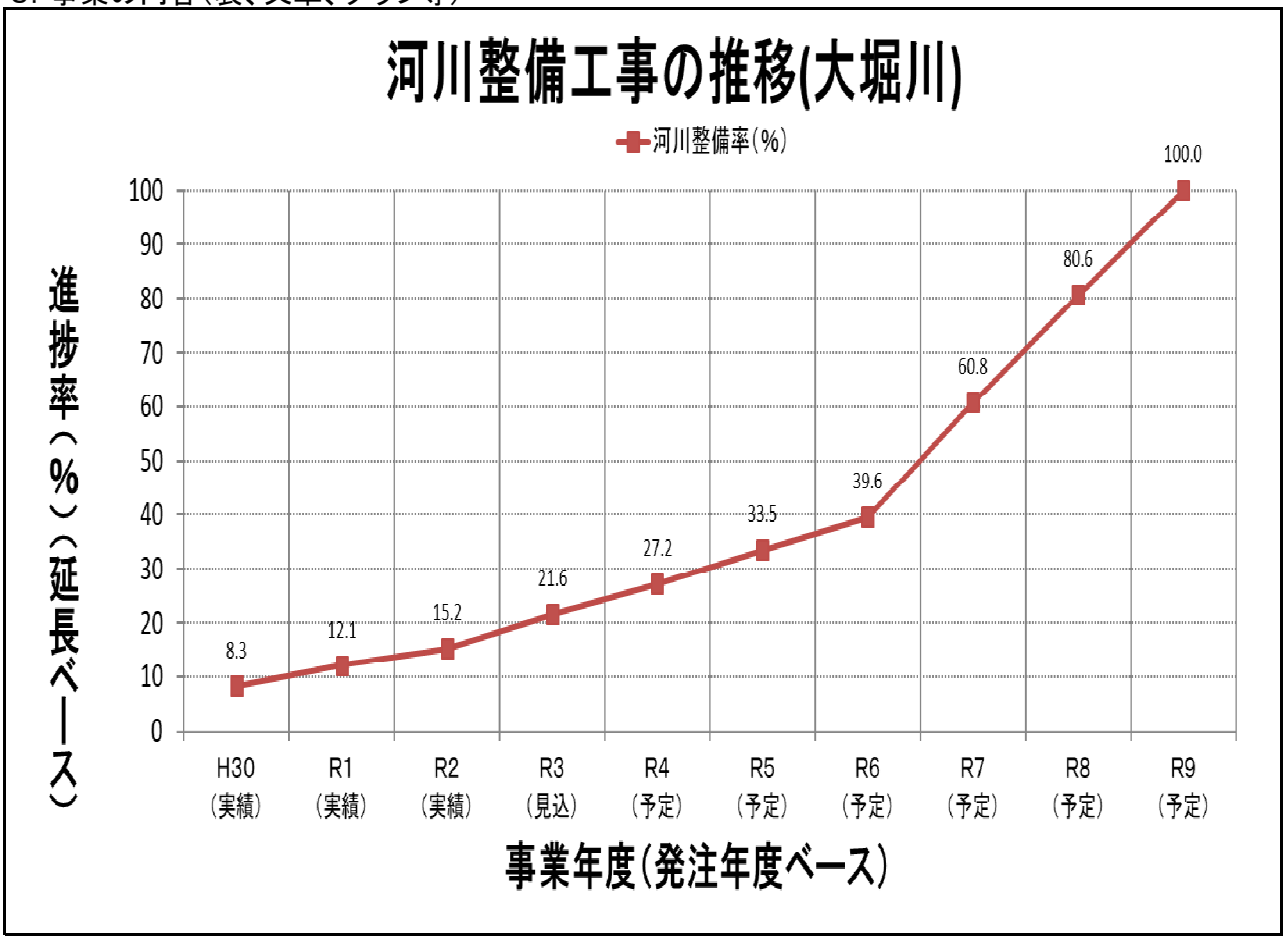
単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	03	河川費	目	01	河川総務費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・河川の整備（大堀川下流部） ・維持管理 ・排水計画業務委託	・河川の整備（大堀川下流部） ・維持管理	・河川の整備（大堀川下流部） ・維持管理 ・排水路設計業務委託
事業費		174,388	137,992	182,096
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金		900	2,760
	地方債	47,600	49,200	60,800
	その他特定財源	510	508	429
	一般財源	126,278	87,384	118,107

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



1. 事業の基本情報

予算事業名	産業拠点推進事業		担当課	産業拠点整備室	予算書頁	105
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり			
	小項目	1	商工業の振興			
事業概要			自主財源の確保と雇用の創出により、市内経済の活性化を図るため、その核となる拠点や工業団地の開発に向けて、企画立案及び整備を一体的に行うものである。 花園IC拠点整備プロジェクトの総合調整、インフラ整備に関する工事を行うとともに、市内の拠点設置に関する企画立案・調整を行うものである。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		花園IC拠点整備インフラ整備に係る工事等 用地購入、物件補償			花園IC拠点整備インフラ整備に係る工事等 借地料 デジタルサイネージ設置負担金			花園IC拠点整備インフラ整備に係る工事等 借地料 施設運営管理料		
事業費		1,050,995			518,349			337,021		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債	89,000			192,000			50,500		
	その他特定財源									
	一般財源	961,995			326,349			286,521		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和4年度は主に以下の業務を予定している。

○花園IC拠点整備プロジェクト

■深谷テラスパーク
・指定管理で施設の維持管理及び花園IC拠点整備プロジェクトの目的を達成するための運営を行う。
・公園の開業に伴い、式典やイベントなどを行う。

■道路整備
花園IC拠点地区周辺の生活道路の整備を行う。

■交通安全対策
花園IC拠点地区周辺の交通に影響が予測されることから、路面標示等の設置を行う。

1. 事業の基本情報

予算事業名	岡部駅橋上駅舎化事業		担当課	都市計画課	予算書頁	105
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち			
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり			
	小項目	2	公共交通の維持確保と交通安全の推進			
事業概要	JR高崎線岡部駅は、駅の北側のみに改札口を有する、1階建ての駅舎である。 この岡部駅を、自由通路を兼ね備えた橋上駅舎へ一体整備することで、南側からの利用も可能となり、駅利用者の利便性向上を図るものである。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画				・調査、研究費 ・関係機関との調整 ・基本構想策定
事業費		0	0	17,498
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源			17,498

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和4年度は主に以下の業務を予定している。

〇JR高崎線 岡部駅橋上駅舎化事業

■橋上駅舎化事業の実施に向けた調査研究

■駅施設及び自由通路の現況調査

■基本構想の策定
・橋上駅整備の課題整理
・橋上駅舎イメージ図の作成

1. 事業の基本情報

予算事業名	住宅耐震化促進事業		担当課	建築住宅課	予算書頁	105
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
	小項目	1	災害に強い防災体制の推進			
事業概要			市民が、安全で安心した生活のできる災害に強い住環境の整備を促進する事業である。 市内における既存木造建築物の耐震診断、耐震改修又は危険なブロック塀等を撤去・再築造する場合等に要する費用の一部を助成する。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・周知PR ・申請書の受付、審査 ・補助金の交付	・周知PR ・申請書の受付、審査 ・補助金の交付	・周知PR ・申請書の受付、審査 ・補助金の交付
事業費		2,971	5,196	4,327
財源内訳	国庫支出金	175	175	175
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,796	5,021	4,152

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

本事業は、災害に強い住環境の整備を促進するため、平成21年度より実施しているものである。また、平成30年10月1日からは、危険なブロック塀等の撤去及び再築造に対する補助を開始した。

令和4年度についても、この制度を継続するとともに、市民に耐震化への認識を高めてもらうため、意識啓発や情報発信を図っていく。

深谷市住宅耐震補助制度の補助件数

（単位：千円）

	令和元年度（決算）		令和2年度（決算）		令和3年度（見込み）		令和4年度（当初）	
	件数	補助額	件数	補助額	件数	補助額	件数	補助額
無料耐震診断	0	―	3	―	3	―	3	
耐震診断補助	0	0	3	80	2	100	1	50
耐震改修補助	0	0	1	300	1	436	1	500
耐震ｼｪﾙﾀｰ、防災ﾍﾞｯﾄﾞ補助	0	0	0	0	0	0	1	100
ブロック塀等撤去・再築造	12	2,149	12	2,051	8	1,394	15	2,750

＊令和3年度は、令和4年1月14日現在

	補助上限額	補助率
耐震診断	50,000円	1/2
耐震改修	300,000円	1/3
耐震ｼｪﾙﾀｰ、防災ﾍﾞｯﾄﾞ	100,000円	100%
ブロック塀等撤去・再築造	（撤去）100,000円 （撤去・再築造）200,000円	1/2

*『耐震改修』は、65歳以上のかたのみが居住する場合は、上限が50万円
*『耐震改修』は、市外業者が施工する場合は、補助額が1/2

*『ブロック塀等』は、通学路及び緊急輸送道路は、上限に5万円加算。又、市内業者施工のみ補助対象

1. 事業の基本情報

予算事業名	中央土地区画整理事業			担当課	区画整理課	予算書頁	105
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち				
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり				
	小項目	1	良好な市街地・住環境形成の推進				
事業概要	商店街や業務施設の再整備を行い、快適かつ利便性のある空間を創出し、商業を中心とした中心市街地にふさわしい街づくりに寄与するものである。 ・事業区域面積　23．3ha ・事業期間　　H10～R10 ・街路延長（幅員4～22m）　6，856m ・公園　　4箇所　　7，690㎡ ・建物移転棟数　784棟						
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主な取組						

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・建物調査 ・建物移転補償 ・各種委託 ・各種工事			・建物調査 ・建物移転補償 ・各種委託 ・各種工事			・建物調査 ・建物移転補償 ・各種委託 ・各種工事		
事業費		749,076			606,759			526,750		
財源内訳	国庫支出金	132,500			144,000			131,500		
	県支出金	30,850			22,000			31,332		
	地方債	76,300								
	その他特定財源	5,097			4,598			4,705		
	一般財源	504,329			436,161			359,213		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

上段・・・単年度数値

下段・・・累計数値

事業内容	全体事業量	単位	H10～R1年度	R2年度	R3年度見込み	R4年度予定	R4年度予定進捗率	残事業
事業費				749,076	877,361	526,750	37.5%	
	25,826,000	千円	7,528,895	8,277,971	9,155,332	9,682,082		16,143,918
道路整備延長				241	139	34	15.8%	
	6,856	m	671	912	1,051	1,085		5,771
建物移転棟数				24	15	20	52.4%	
	784	棟	352	376	391	411		373
使用収益開始面積				3,336	3,221	2,399	24.9%	
	159,906	㎡	30,854	34,190	37,411	39,810		120,096
備考	・令和3年度見込み額には、令和2年度繰越事業費（270,602千円）を含む。							

1. 事業の基本情報

予算事業名	原郷上野台線整備事業		担当課	道路河川課	予算書頁	105
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち			
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり			
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進			
事業概要	本路線は都市計画道路北通り線と南通り線とを南北に連結する地区内幹線道路である。当アンダーパスの整備により、JR高崎線で二分されている国済寺地区と上柴地区とを南北に連絡し、市街地内の交通の円滑化に寄与するものである。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	02	街路整備事業費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・関係期間との調整 ・JR施行委託 ・支障物件の切回し	・JR施行委託 ・地盤変動影響事後調査 ・電気設備設計	・JR施行委託 ・支障物件の切回し
事業費		98,835	628,442	208,480
財源内訳	国庫支出金		60,410	16,860
	県支出金			
	地方債		489,200	136,500
	その他特定財源			
	一般財源	98,835	78,832	55,120

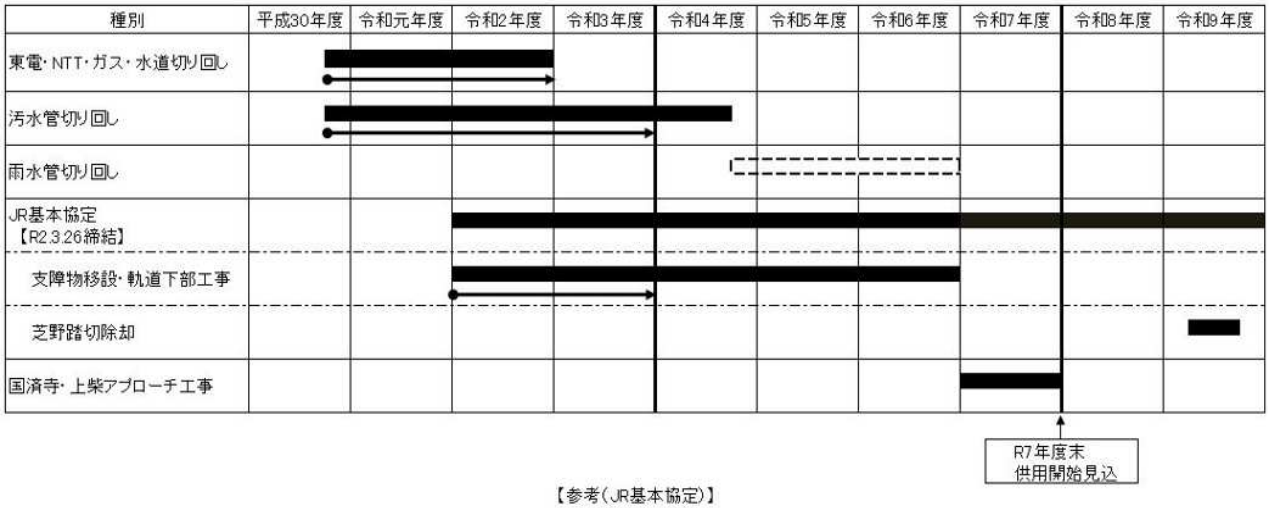
※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

原郷上野台線整備事業　工程表

令和4年3月末現在

■：計画　→：実施



【参考（JR基本協定）】

年度	内訳	備考
R2	軌道上支障物移設	R3.8末完了
R3	仮土留工・薬液注入工	
R4	土工・線路下横断工	
R5	線路下横断工・函体工	
R6	函体工・保線工	
R7		
R8		
R9	芝野踏切除却	

1. 事業の基本情報

予算事業名	応急手当普及啓発事業			担当課	警防課	予算書頁	109
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち				
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり				
	小項目	2	消防・救急体制の充実				
事業概要	救命率の向上には、バイスタンダー（現場に居合わせた人）による適切な処置が重要であるため、救命講習会を開催して、市民へ応急手当の普及啓発を図るものである。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	4	暮らし安心ふかやプロジェクト				
	主な取組		「まちかど救急ステーション（AED協力事業所）」の創設				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・消耗品 ・備品購入費 ・主要プロジェクト　AED協力事業所			・消耗品 ・備品購入費 ・主要プロジェクト　AED協力事業所			・消耗品 ・備品購入費 ・主要プロジェクト　AED協力事業所		
事業費		1,144			733			583		
財源内訳	国庫支出金	88								
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	277			159			151		
	一般財源	779			574			432		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

救命講習会開催状況及びAED協力事業所認定数

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
普通（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）	回数	102回	114回	104回	102回	48回
	人数	1,704人	1,963人	1,615人	1,830人	585人
上級	回数	2回	2回	2回	2回	1回
	人数	50人	54人	68人	52人	15人
基礎（入門含む）	回数	84回	89回	92回	102回	52回
	人数	2,495人	2,594人	2,358人	2,965人	743人
AED協力事業所（認定事業所数）				192	193	192

1. 事業の基本情報

予算事業名	消防署資器材管理事業		担当課	深谷消防課 花園消防課	予算書頁	109
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
	小項目	2	消防・救急体制の充実			
事業概要			災害から市民の生命、身体及び財産を保護するために、各種災害現場で使用する資器材の更新、修繕及び保守点検を行い、消防、救助、救急業務の活動環境を整備するものである。 深谷消防課　8,940千円 花園消防課　6,576千円			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費

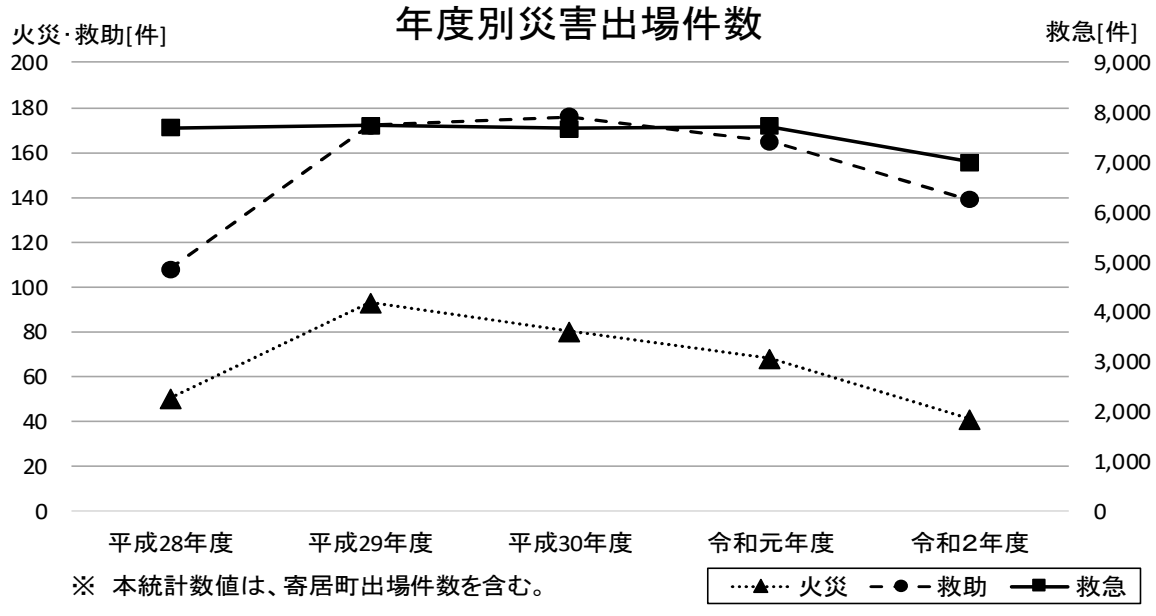
区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・各種資器材の整備、消耗品の購入他	・各種資器材の整備、消耗品の購入他	・各種資器材の整備、消耗品の購入他
事業費		21,472	18,357	15,516
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	178		
	地方債			
	その他特定財源	4,866	3,975	3,288
	一般財源	16,428	14,382	12,228

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

年度別災害出場件数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
火災	50	93	80	68	41
救助	108	172	176	165	139
救急	7,684	7,747	7,681	7,731	6,996



1. 事業の基本情報

予算事業名	常備消防車両購入事業		担当課	警防課	予算書頁	111
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
	小項目	2	消防・救急体制の充実			
事業概要	近年複雑多様化する災害に対応するため、老朽車両を順次、最新の消防特殊車両へ更新することにより、火災等の災害に対応できる体制を整備するものである。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		深谷救助1号車			花園多目的1号車			上柴1号車 救急花園1号車		
事業費		180,189			104,727			100,360		
財源内訳	国庫支出金	51,641						16,442		
	県支出金									
	地方債	52,600						79,400		
	その他特定財源	1,606			22,673			957		
	一般財源	74,342			82,054			3,561		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

常備消防車両整備状況

年度	整備車両内容	
H30	水槽付消防ポンプ自動車（藤沢1号車）	単独事業
	高規格救急自動車（救急豊里1号車）	単独事業
R元	高規格救急自動車（救急寄居1号車）	単独事業
R2	救助工作車Ⅲ型（深谷救助1号車）	国庫補助
R3	多目的消防ポンプ自動車（花園多目的1号車）	単独事業
R4（予定）	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（上柴1号車）	国庫補助
	高規格救急自動車（救急花園1号車）	単独事業

※予定車両のイメージ

災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車

高規格救急自動車

1. 事業の基本情報

予算事業名	常備消防車両維持管理事業		担当課	警防課	予算書頁	111
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
	小項目	2	消防・救急体制の充実			
事業概要	災害時の安全性を確保するため、現在保有している常備消防車両の維持管理並びに車検整備することにより、故障原因を除去し、常時運用可能な状態に保つものである。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・消耗品購入 ・車検整備、定期点検 ・梯子車保守点検			・消耗品購入 ・車検整備、定期点検 ・梯子車保守点検			・消耗品購入 ・車検整備、定期点検 ・梯子車オーバーホール		
事業費		18,412			20,875			58,782		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	6,615			6,938			14,145		
	一般財源	11,797			13,937			44,637		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

・常備消防車両51台の車検や法定点検、公課費、保険料、燃料費及び車両修繕等の維持管理を実施している。

〔梯子車オーバーホール〕
【深谷梯子1】 平成26年1月初年度登録（令和4年度8年経過）

※イメージ：梯子車オーバーホール

・「消防用車両の安全基準について」
梯子車は長時間にわたって安全性や性能を維持するために、通常の保守点検に加え、一定年数経過後（運用開始から7年、その後5年）に専門技術者によるオーバーホールが必要となる。

1．事業の基本情報

予算事業名	消防通信指令事業		担当課	指令課	予算書頁	111
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
	小項目	2	消防・救急体制の充実			
事業概要			高機能消防指令システムの機能保全を図るため、各施設・設備の保守点検及び維持管理を充実させ、住民からの通報に対して迅速な災害現場の把握や各出場隊への的確な指令運用を行う事業である。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

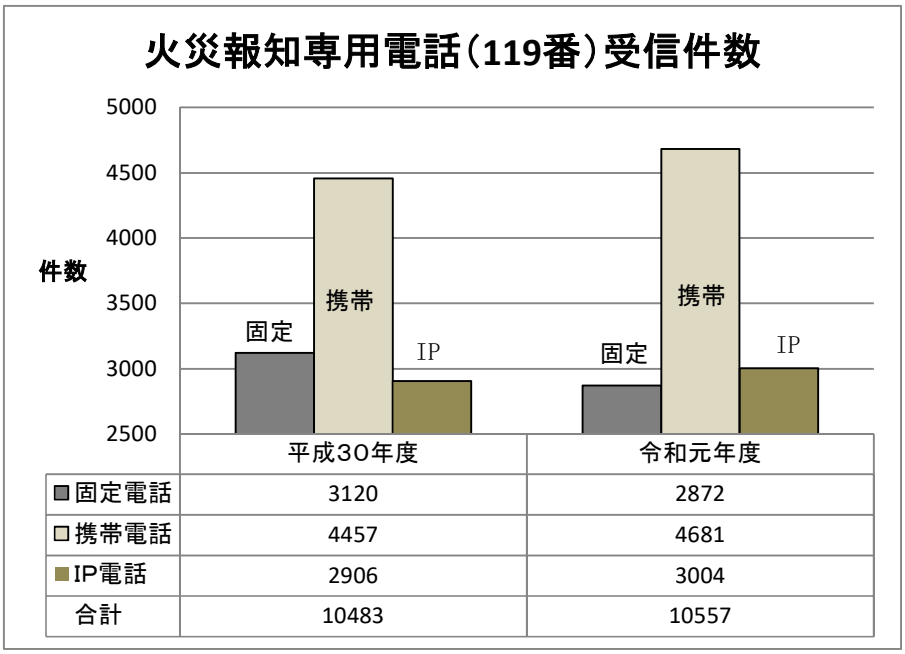
2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・指令システム保守費 ・指令システム通信費 ・NET119指令システム導入費			・指令システム保守費 ・指令システム通信費 ・指令システム部分改修費			・指令システム保守費 ・指令システム通信費 ・指令システム部分改修費		
事業費		35,494			106,092			44,653		
財源内訳	国庫支出金	0			0			0		
	県支出金	0			0			0		
	地方債	0			0			0		
	その他特定財源	8,070			22,969			9,500		
	一般財源	27,424			83,123			35,153		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）



	平成30年度	令和元年度
■固定電話	3120	2872
□携帯電話	4457	4681
■IP電話	2906	3004
合計	10483	10557

1. 事業の基本情報

予算事業名	教育研究所管理運営事業		担当課	学校教育課	予算書頁	113
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要	令和3年度から「教育研究所運営事業」と「教育研究所管理事業」を統合し、本予算事業名に変更した。教育に関する専門的及び技術的事項の調査研究及び研修を行うとともに、学校福祉相談員、研究所専門員及び発達支援アドバイザー等による教育相談や巡回相談など、主に不登校や発達課題のある児童生徒やその保護者、学校への支援に努め、それぞれの課題に対応していくものである。また、深谷市立教育研究所の光熱水費、施設の管理や設備の保守点検等を行い、利用者が安心・安全に施設利用ができるようにするための維持管理費である。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主な取組		教育研究所の充実			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		教育に関する調査研究や研修の実施、学校福祉相談員や専門員による教育相談・巡回相談、発達支援アドバイザーの配置、適応指導教室の実施、教育研究所施設の維持管理			教育に関する調査研究や研修の実施、学校福祉相談員や専門員による教育相談・巡回相談、発達支援アドバイザーの配置、適応指導教室の実施、教育研究所施設の維持管理			教育に関する調査研究や研修の実施、学校福祉相談員や専門員による教育相談・巡回相談、発達支援アドバイザーの配置、適応指導教室の実施、教育研究所施設の維持管理		
事業費		42,318			49,984			50,636		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	5			4			4		
	一般財源	42,313			49,980			50,632		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○教育研究所の主な業務
1 研　修　（外国語教育、教育相談員、特別支援教育コーディネーター、初任者指導、ICT活用各教科研修、教育相談・生徒指導中級研修）
2 調査研究　（研究協力員、生徒指導、安部・木村学術論文）
3 相談業務　（教育相談、就学相談、巡回相談、Eネット）
4 特別支援教育　（発達支援アドバイザー訪問、通級指導教室）
5 適応指導教室　（いきいき教室、いきいきナイトスクール）
6 施設維持管理　（維持管理・修繕）

☆学校福祉相談員・専門員・発達支援アドバイザー
生涯を見据えた発達障害者支援の必要性を理解し、発達障害者が利用できる各種サービス、支援方法をアドバイスする。また、発達障害の医学的基礎知識や早期発見・早期支援の必要性を理解し、地域の関係機関との連携を図る。
【幼児期の支援】
①保健センターとの情報交換会議の開催　②保育園・幼稚園への巡回相談の計画、実施　③関係機関との連携
【小中学校への支援】
①関係機関との連携　②小中学校の通常の学級担任への支援　③特別支援学級担任への支援
【令和2年度実績】（保護者との教育相談・就学相談）
新規相談受付件数　266件　継続相談等述べ相談件数　2221件　発達検査等実施件数173件

☆いきいきナイトスクール（昼間、学校に行けない子のための教室）
夕刻のいきいきナイトスクールから、昼間のいきいき教室へつなげ、そこから学校へとつないでいく。
不登校を減らしていくための施策。
①起立性障害等で起きられず、昼間学校に行くことができない。
②緊張でたくさんの人に会えない。学校に行くことに不安がある。
③様々な理由でどうしても昼間学校に行くことができない。
【令和2年度の実績】開室日数72日（火・木曜日　18:00～20:00）
・通級児童生徒数・・・9名　学校復帰数・・・8名（部分復帰含む）89%

1. 事業の基本情報

予算事業名	家庭・地域・学校連携推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	113
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	2	家庭・地域・学校の連携による教育力の向上		
事業概要	家庭、地域、学校が一体となった地域に根ざした足腰の強い学校づくりを進めるため、学校運営協議会及び学校応援団の活動を推進する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	1・2	出産・子育て安心ふかやプロジェクト・シニアが輝くふかやプロジェクト		
	主な取組	地域と連携した教育支援 ・ シニア世代の活力を生かした学校支援体制の充実			

2. 事業費の内訳

単位：千円

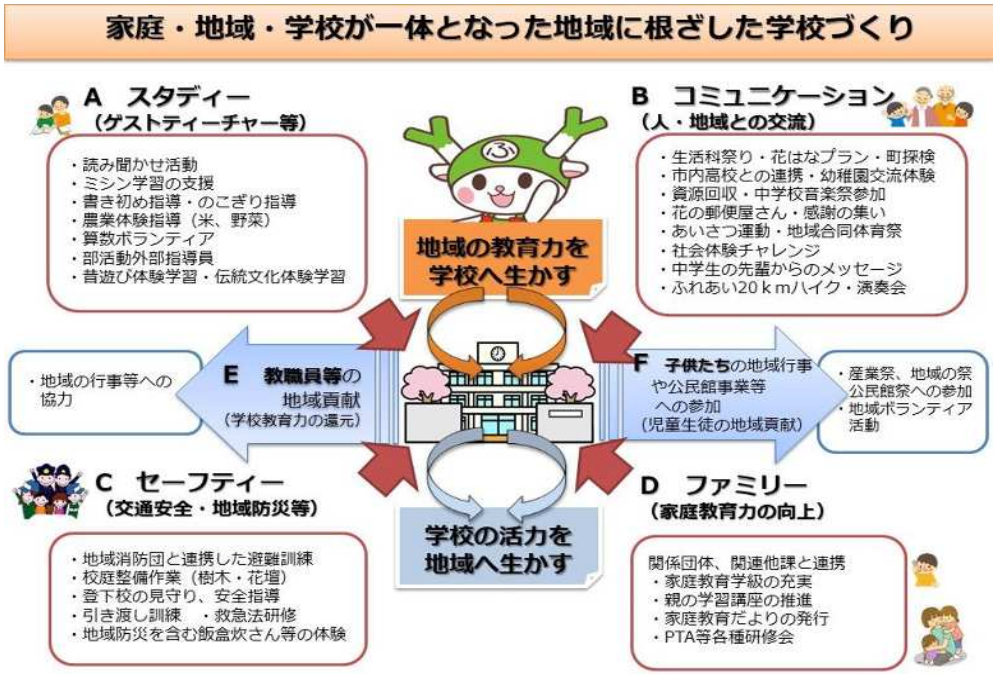
会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		教育支援活動実施運営経費 学校支援ボランティア保険料 学校運営協議会の運営・推進			教育支援活動実施運営経費 学校支援ボランティア保険料 学校運営協議会の運営・推進			教育支援活動実施運営経費 学校支援ボランティア保険料 学校運営協議会の運営・推進		
事業費		3,983			4,425			4,425		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	693			997			953		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	3,290			3,428			3,472		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○学校応援団　：学校における学習活動、安心・安全確保、環境整備などについてボランティアとして協力・支援を行う保護者・地域住民による活動組織

○学校運営協議会：【地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5】に基づき、設置
市内29小中学校に設置。学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組み
地域と一体となった地域に根ざした学校づくりを進めていくための組織



1．事業の基本情報

予算事業名	学力向上推進事業		担当課	学校教育課	予算書頁	113
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要	①学習内容が難しくなる小4、中学校の学習がスタートする中1を対象に児童生徒のつまずきを早期発見するため、NRT標準学力検査等を実施し、その結果を日々の授業改善等に活用するとともに、つまずきのある児童生徒や学力向上への課題がある子供に対して放課後の学習支援を行う。②市内中学生の学習意欲及び学力の向上を図るため、英検や数検等の検定費用を補助するとともに地域人材を活用した検定合格サポート講座を開講する。③科学の発展、国際化の中でリーダーとして活躍できる児童生徒を育成するため、こころざし深谷科学塾、こころざし深谷国際塾を実施する。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主な取組		地域と連携した教育支援			

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		深谷市チャレンジ、指導法研修会、小・中学校NRT支援事業、中学生検定サポート事業、ふっかちゃん夕焼け計算道場の実施			深谷市チャレンジ、指導法研修会、小・中学校NRT支援事業、中学生検定サポート事業、ふっかちゃん夕焼け計算道場の実施			深谷市チャレンジ、指導法研修会、小・中学校NRT支援事業、中学生検定サポート事業、ふっかちゃん夕焼け計算道場の実施		
事業費		13,074			16,543			17,715		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	13,074			16,543			17,715		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

☆小・中学校NRT支援事業
学習内容が難しくなる小4、中学校の学習がスタートする中1を対象に、児童生徒のつまずきを早期発見するため、NRT標準学力検査を実施し、その結果を日々の授業改善等に活用するとともに、つまずきのある児童生徒や学力向上への課題がある児童生徒に対し放課後等の学習支援を行う。
市内全小学4年生及び中学1年生を対象に、4月に市内統一でNRT標準学力検査等（小学校4年生は国語・算数、中学校1年生は数学と認知能力検査）を実施する。

NRT標準学力検査：集団基準準拠検査｛受検集団内（入学試験など）における個人の相対的な位置づけを明らかにするテスト（相対評価）｝

☆中学生検定サポート事業
市内中学生の学習意欲及び学力の向上を図るため、英検と数検の検定費用を補助するとともに地域人材を活用した検定合格サポート講座を開講する。
英検は3年生全生徒を対象とし、10月に実施される英語検定で受検者に1回全額をサポートする（平成30年度から実施県内3番目）。
また、一次及び二次試験対策を教育研究所で実施し、地域人材による支援員がサポートをする。
数検は2年生全生徒を対象とし、2月に実施される数学検定で受検者に1回全額をサポートする（平成30年度から実施県内初）。

☆ふっかちゃん夕焼け計算道場
NRT標準学力検査の結果を日々の授業改善等に活用するとともに、小4を対象とし、つまずきのある児童や学力向上への課題がある児童に対し、放課後等の学習支援を行う。
小学校4年生を対象に、10月から週1時間、算数の計算を中心とした補習を地域人材を活用し、実施していく。

1．事業の基本情報

予算事業名	国際化教育推進事業		担当課	学校教育課	予算書頁	113
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要	園児、児童生徒のコミュニケーション能力の育成及び異文化理解・国際理解の深化のために、市内幼稚園、小・中学校に英語指導助手を配置することで、国際理解教育の推進を目指す。国際的視野を広げ、体験を通して英語に興味を持てるように、「英語王国」を実施する。また、日本語指導が必要な児童生徒のために、日本語指導員を小・中学校へ配置し、日本語能力の上達を目指す。小学校外国語、外国語活動の授業へのサポートとして地域人材を活用した英語指導アシスタントティーチャーを配置する。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主な取組		地域と連携した教育支援			

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		英語指導助手を小・中学校へ配置 日本語指導員の雇用 日本人英語指導アシスタントティーチャーの配置 英語王国の実施			英語指導助手を小・中学校へ配置 日本語指導員の雇用 日本人英語指導アシスタントティーチャーの配置 英語王国の実施			英語指導助手を小・中学校へ配置 日本語指導員の雇用 日本人英語指導アシスタントティーチャーの配置 英語王国の実施		
事業費		75,230			77,668			77,854		
財源内訳	国庫支出金	134								
	県支出金	269								
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	74,827			77,668			77,854		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【ALT派遣業務委託】
○市内全幼稚園、小・中学校に英語指導助手として、ALT派遣会社より外国人講師を16名派遣し、配置する。
○市内全幼・小・中学校対象。

【英語王国】
○小学校3～6年生を対象に実施し、すべての活動を英語で行い、体験活動を通して英語を学ぶ機会とする。

【日本語指導員】
○児童生徒のうち、日本語の理解が困難であり、学校生活や授業に支援が必要な子どもに対し、適応支援のための日本語指導を行う。
○日本語指導を必要とする児童生徒が在籍する小・中学校対象（県費日本語指導対応加配校を除く）に日本語指導員9名を配置する。

【英語指導アシスタントティーチャー（EAT）】
○令和2年度より、小学校5・6年生で週あたり2時間となった外国語の授業や週あたり1時間の3・4年生における外国語活動において、ALTに加え、授業へのサポート役として、地域人材を活用した英語指導アシスタントティーチャーを配置する。
○市内全小学校対象（英語専科教員配置校を除く）に英語指導アシスタントティーチャー8名を配置する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	いじめ・不登校対策事業	担当課	学校教育課	予算書頁	113
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	令和4年度から「学校総合支援員配置事業」を本事業と統合した。各中学校に教育相談員を配置し、きめ細やかな教育相談を行う。児童生徒、保護者、教員に適切な指導助言を行うことで、不登校児童生徒の減少を図る。不登校児童生徒には、適応指導教室の入級を働きかけるとともに、個別指導を充実させ、学校に復帰させる。 市内小中学校19校に学校総合支援員を配置し、不登校や児童虐待、保護者対応など、学校が抱える問題の解決に向けてのアドバイスや児童生徒の安全指導、中学生補習学習、アプローチ教室での指導支援等の総合的な支援を行う。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

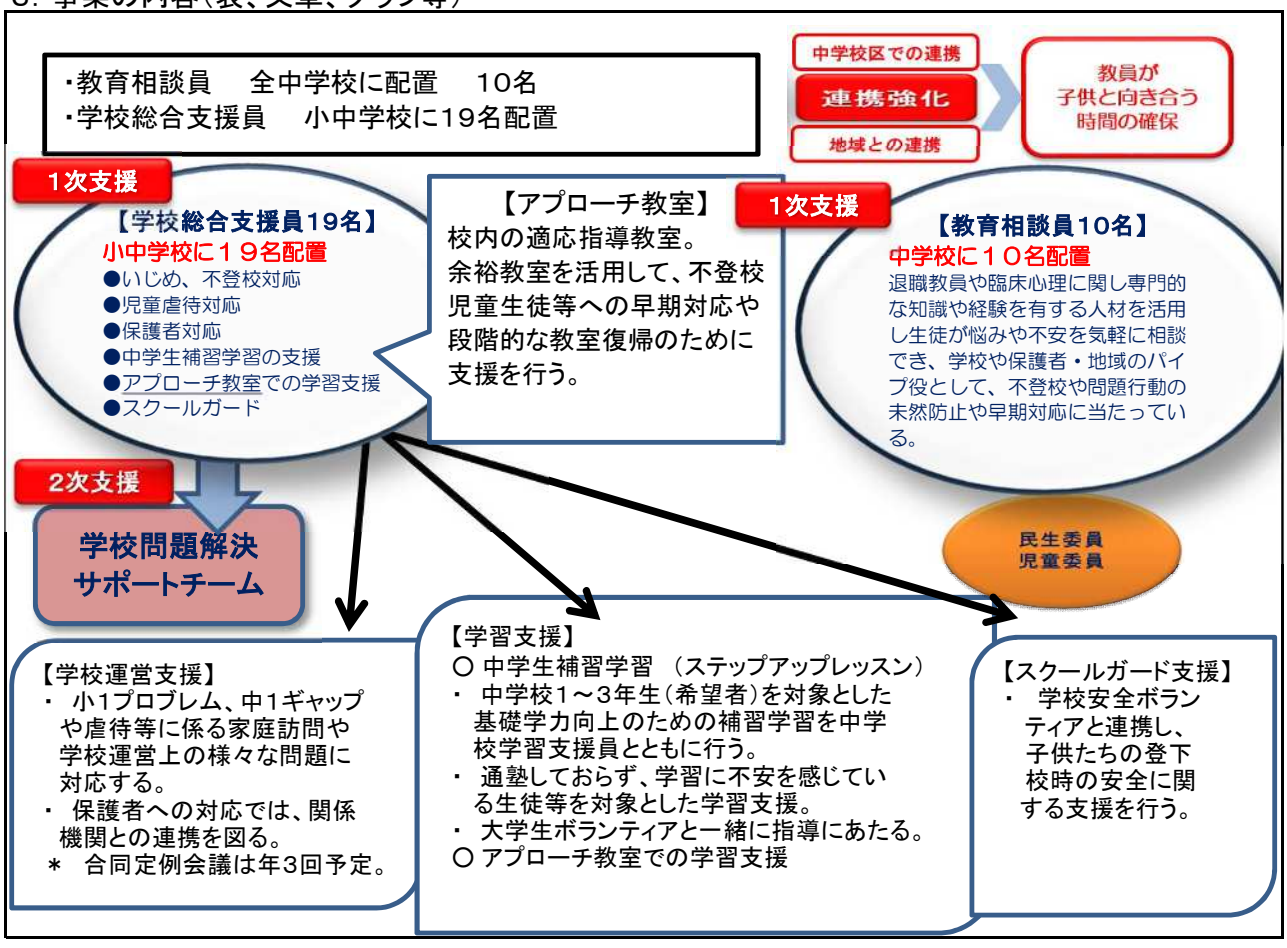
2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		各中学校に1名、教育相談員を配置 中学校区に1名の学校総合支援員を配置			各中学校1名、教育相談員を配置 小中学校に10名の学校総合支援員を配置			各中学校に1名、教育相談員を配置 小中学校に19名の学校総合支援員を配置		
事業費		23,006			24,350			35,544		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	6,509			5,747			5,928		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	16,497			18,603			29,616		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



1. 事業の基本情報

予算事業名	特別支援教育事業			担当課	学校教育課	予算書頁	113
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進				
事業概要	特別な支援を必要とする児童・生徒の教育的ニーズに応じた教育の推進を中心としながら全児童・生徒へのきめ細やかな指導を図るために、①インクルーシブ支援員の配置、②特別支援補助員の配置、③スクールライフサポーターの配置、④巡回相談チームの学校訪問、⑤専門家チームによる判断と助言、⑥通級指導教室の充実、⑦専門知識習得のための研修会などの事業を行う。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト				
	主な取組		地域と連携した教育支援				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		就学支援委員会の開催 巡回相談の実施 特別支援補助員の配置 スクールライフサポーターの配置 ICT支援員の配置	就学支援委員会の開催 巡回相談の実施 特別支援補助員の配置 インクルーシブ支援員の配置 スクールライフサポーターの配置 ICT支援員の配置	就学支援委員会の開催 巡回相談の実施 特別支援補助員の配置 インクルーシブ支援員の配置 スクールライフサポーターの配置 ICT支援員の配置
事業費		48,008	53,215	50,190
財源内訳	国庫支出金	2,272		
	県支出金	4,543		881
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	41,193	53,215	49,309

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

1 令和3年度 インクルーシブ支援員配置状況

障害がある子供もない子供も同じ場で共に学ぶことできるよう通常の学級で、教育支援を行う。

小学校 3人 （令和3年度）

支援内容：学習支援、自立支援、生活支援

2 令和3年度 特別支援補助員配置状況

特別支援学級で障害のある子の支援を行う

小学校 21人中学校 8人

3 令和3年12月現在 通級指導教室の状況

設置学校名	人数
深谷小学校	68人（難聴・言語 55人） （発達障害・情緒障害13人）
藤沢小学校	13人（発達障害・情緒障害）
桜ケ丘小学校	13人（発達障害・情緒障害）
上柴西小学校	14人（発達障害・情緒障害）
深谷中学校	26人（発達障害・情緒障害）

4 令和4年度計画

支援員等	配置・活動等
インクルーシブ支援員	小中学校に順次配置（10人）
特別支援補助員	小中学校に順次配置（29人）
スクールライフサポーター	小中学校に順次配置（3人）
巡回相談	幼小中年間80回程度
WISC判定	年間200件程度
ICT支援員	支援学級等でICT活用を支援する人

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふるさと教育推進事業		担当課	学校教育課	予算書頁	113
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要	深谷の自然、歴史文化、伝統行事、産業といった教育資源、特に郷土の偉人渋沢栄一翁を通して、ふるさと深谷を担う自覚をもつ子供を育むため、学校・家庭・地域が一体となって、ふるさとに触れ、ふるさとを理解し、誇りに思う子供の心や態度を育むことを目指す。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		渋沢栄一翁ジュニアボランティアガイド、「渋沢栄一翁　こころざし読本」の作成、手紙でつむぐ「ありがとう」の思い、まごころ訪問、ふるさと深谷渋沢学、こども学びスタin深谷			渋沢栄一翁ジュニアボランティアガイド、「渋沢栄一翁　こころざし読本」の作成、手紙でつむぐ「ありがとう」の思い、まごころ訪問、ふるさと深谷渋沢学、こども学びスタin深谷			渋沢栄一翁ジュニアボランティアガイド、「渋沢栄一翁　こころざし読本」の作成、手紙でつむぐ「ありがとう」の思い、まごころ訪問、ふるさと深谷渋沢学、こども学びスタin深谷		
事業費		4,655			2,226			2,527		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金				672			764		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	4,655			1,554			1,763		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

1．事業の基本情報

予算事業名	小学校給食事業			担当課	教育総務課	予算書頁	115
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進				
事業概要	市立小学校において、安全でおいしい学校給食を安定的に提供する事業。各種業務委託（給食調理業務、衛生管理）や給食用備品更新等を行い、調理環境を整備していくと共に、全小学校に学校栄養士を配置し、学校給食管理の徹底及び食育の推進を図るものである。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト				
	主な取組		学校給食を通じた食育の推進				

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成
事業費		308,139	313,726	355,845
財源内訳	国庫支出金	12,022		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	296,117	313,726	355,845

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【対象校】　市立小学校19校（単独調理場）

【主な事業内容】　◎学校給食管理

・学校給食調理業務（直営の1校を除く18校は業務委託により実施）

・給食備品更新、修繕

・調理場の衛生管理

◎学校給食を通じた食育の推進

・給食献立の充実（地元食材の利用促進、郷土料理を献立に取り入れる）

・学校農園で収穫した食材を使用した給食の実施

・バイキング給食の実施（楽しみながらバランスの良い食事を選ぶ能力を養う）

・給食だよりやホームページによる情報発信

・東都大学との連携

1. 事業の基本情報

予算事業名	小学校健康・安全教育推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	115
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	3	防犯・空き家対策の推進		
事業概要	小学校における児童の健康管理、安全管理及び疾病の早期発見、教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を目指すものである。 登下校防犯プランに基づき、地域における連携を強化し、「こども110番の家・車」を推進する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	4	暮らし安心ふかやプロジェクト		
	主な取組		子ども110番の家・車		

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		学校医報酬 児童、教職員健康診断 日本スポーツ振興センター共済掛金 「こども110番の家・車」のプレート・ステッカーの購入			学校医報酬 児童、教職員健康診断 健康診断用器具 日本スポーツ振興センター共済掛金 「こども110番の家・車」のプレート・ステッカーの購入			学校医報酬 児童、教職員健康診断 健康診断用器具 日本スポーツ振興センター共済掛金 「こども110番の家・車」のプレート・ステッカーの購入		
事業費		35,274			34,740			35,090		
財源内訳	国庫支出金	6,587								
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	2,933			3,254			3,018		
	一般財源	25,754			31,486			32,072		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

☆登下校防犯プラン

平成30年5月7日、新潟市内において下校中の女児が殺害される事件が起きたことを受け、国が「登下校防犯プラン」を策定(平成30年6月22日　登下校時の子供の安全確保に関する閣僚会議)。
このプランに基づき、深谷市でも平成30年9月11日、深谷市登下校安全見守り連絡会を立ち上げ、地域における連携を強化し、登下校時の見守りに力を入れている。

☆こども110番の家

令和3年度は2，187軒の登録がある。
『こども110番の家』の実効性を持たせるために、平成30年度より各校に実態調査を依頼している。
また、古くなったプレートの交換も行っている。
子どもたちにも、一斉下校や引き渡し訓練時に通学路の『こども110番の家』の場所を確認させている。

☆こども110番の車

深谷市PTA連合会、深谷市校長会からの要望を踏まえ、実現したものである。
子ども等が誘拐や暴力、痴漢などの何らかの犯罪等の被害に遭いそうになった時、その子どもを保護し、直ちに110番通報等により警察へ連絡するなど、地域ぐるみで子どもたちの安全を見守るボランティア制度である。また、ステッカーを貼った車を走らせることで地域の犯罪抑止力を高めることにもつながる。
令和元年9月からスタートし、令和4年1月14日現在の登録台数は488台である。今後も学校関係者を中心に登録者を増やし、見守りの目を増やしていく。

1．事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃんヘルメットサポート事業	担当課	学校教育課	予算書頁	115
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要		ふっかちゃん子ども福祉基金を活用し、深谷市内の小学校に在籍する全ての児童を対象にヘルメットの購入実費を補助する。これにより子供たちの大切な命を守るとともに、交通安全対策の一層の推進を図るものである。			
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		市内小学校次年度新1年生及び途中転入児童へのヘルメット購入代金の補助			市内小学校次年度新1年生及び途中転入児童へのヘルメット購入代金の補助			市内小学校次年度新1年生及び途中転入児童へのヘルメット購入代金の補助		
事業費		3,401			3,637			3,705		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	3,401			3,637			3,705		
	一般財源									

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

深谷市立小学校に在籍する児童が通学時に着用するヘルメットに関し、交通安全対策の一層の推進及び保護者の経済的負担の軽減を図るため、「ふっかちゃん子ども福祉基金」を活用し、ヘルメット購入経費を補助するものである。

【対象者】
・市内小学校に在学し、又は在学を予定している児童の保護者

【補助内容】
・ヘルメット購入実費（全額）

【仕様概要】
・安全性、通気性に優れ、かつ軽量のもの
・色は白色とし、ふっかちゃんのイラストとふっかちゃん子ども福祉基金活用事業、各小学校の校章が入る。

【補助の流れ】
①学校経由でヘルメット購入補助券を保護者に交付する。
②保護者は、ヘルメット取扱業者に購入補助券を渡し、引き換えにヘルメットを受け取る。
③ヘルメット取扱業者は、市に補助金交付（代理受領）申請をする（請求書に購入補助券を添付）。
④市は請求内容を確認し、ヘルメット取扱業者へ補助金を交付する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	小学校教育活動推進事業			担当課	学校教育課	予算書頁	115
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進				
事業概要	小学校の教育活動を充実させ、効率的かつ円滑に行うために、側面的に支援する。学校司書を配置することで、学校図書館整備や読書活動への援助を充実させる。小学校高学年に理科支援員を配置する。また、プログラミング教育の実施、渋沢 spirit in ふかや GIGAスクールの推進に向けてICT支援員を配置する。 民間プールを活用し、学校における水泳授業の効率化を図る。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト				
	主な取組		地域と連携した教育支援				

2. 事業費の内訳

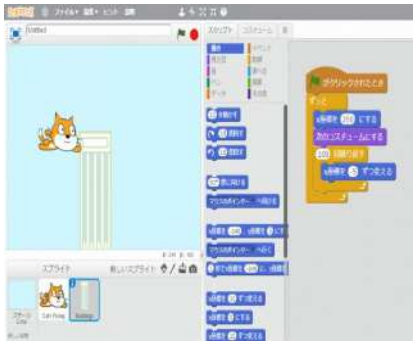
単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		学校司書の配置 理科支援員の配置 ICT支援員の配置			学校司書の配置 理科支援員の配置 ICT支援員の配置			学校司書の配置 理科支援員の配置 ICT支援員の配置 学校の民間プール活用		
事業費		17,632			29,028			38,030		
財源内訳	国庫支出金	1,092								
	県支出金	3,678			9,666			9,817		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	12,862			19,362			28,213		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

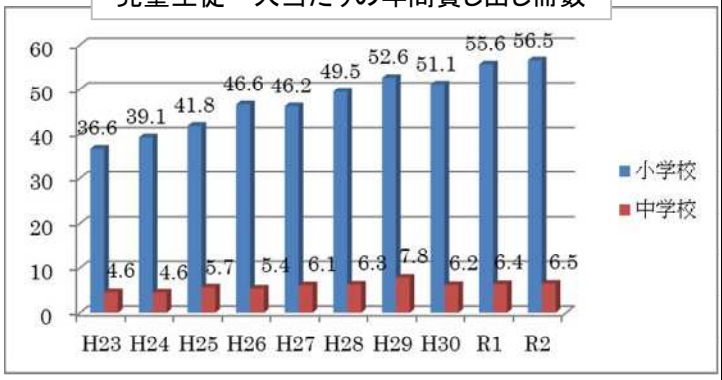
ICT支援員の活用



プログラミングソフト

令和4年度
・ICT支援員
　4校に1名の割合
　全小学校に配置　5名
・理科支援員
　全小学校対象に配置　6名
・学校司書
　全小学校に配置　19名

令和4年度　学校の民間プールの活用
・パティオを活用しての水泳授業
・小学校2校で実施（岡部小・岡部西小）
　1学期に1校、2学期に1校
・1校につき、5日間で実施
・令和4年度は試行的に実施し、課題を整理し、今後計画的に民間プールの活用を進める。



1. 事業の基本情報

予算事業名	コンピュータ教材整備事業（小）	担当課	学校教育課	予算書頁	115
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	渋沢 spirit in ふかや GIGAスクール及び学習指導要領の趣旨を踏まえ、iPadを活用し、各教科・領域等の指導において、児童の主体的・対話的で深い学びのさらなる充実を目指す。また、学校の教職員用コンピュータ及び校務支援ソフトの整備による校務の効率化を推進する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2. 事業費の内訳

単位：千円

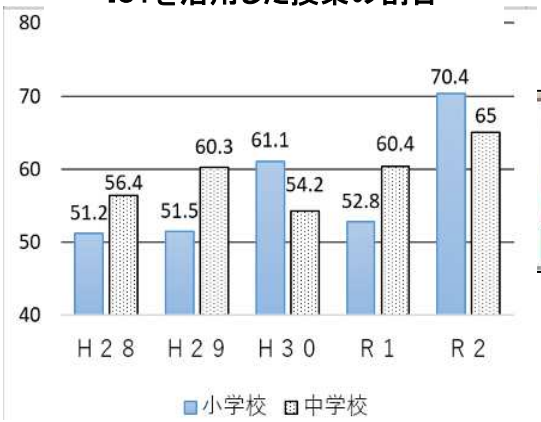
会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		タブレットの導入 管理職用コンピュータ入替 校務支援システム更新 コンピュータ修理・消耗品			校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、コンピュータ修理・消耗品			校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、コンピュータ修理・消耗品		
事業費		327,707			156,734			156,432		
財源内訳	国庫支出金	123,829								
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	203,878			156,734			156,432		

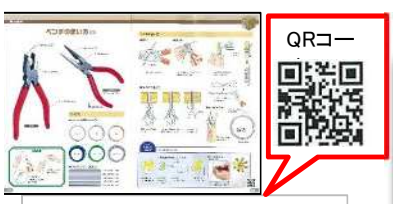
※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○ コンピュータ等整備状況
【使用料等】
・プロバイダ接続、ホスティング使用料
・GIGAスクール用タブレット（iPad）
・校務用パソコン
・授業目的公衆送信補償金
・デジタルコンテンツ（ドリルソフト）

深谷市立小・中学校における ICTを活用した授業の割合





1. 事業の基本情報

予算事業名	少人数指導事業			担当課	学校教育課	予算書頁	115
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進				
事業概要	各小学校にアシスタントティーチャーを配置し、個に応じた指導や基礎学力の定着、低学年における学習・生活習慣の育成を図る。併せて、教科支援エキスパートを配置することにより、教育課程の充実に取り組む学校を支援する。						
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主な取組						

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		各小学校に1名のアシスタントティーチャーを配置（週4日、年間150日） 小学校に合計17名の「小学校教科支援エキスパート」を配置			各小学校に1名のアシスタントティーチャーを配置（週4日、年間150日） 小学校に合計17名の「小学校教科支援エキスパート」を配置			各小学校に1名のアシスタントティーチャーを配置（週4日、年間150日） 小学校に合計16名の「小学校教科支援エキスパート」を配置		
事業費		34,455			33,275			33,528		
財源内訳	国庫支出金	681								
	県支出金	1,362								
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	32,412			33,275			33,528		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

学校AT（アシスタントティーチャー）
小学校低学年（1・2年生）を中心とした学習・生活支援を行う。

【令和4年度】 19校に配置 ・・・ 1日4時間、週4日、年間150日の配置

小学校教科支援エキスパート
主に小学校高学年（5・6年生）の音楽等の指導を担当する。

【令和4年度】19校に配置・・・小学校5・6年生　1学級あたり週2時間程度の配置
- 高い専門性を持ったエキスパートによる指導を行う。
- 教科担任制により、中学校へのなめらかな接続を図るとともに、いじめや不登校など、中1ギャップの解消を目指す。
- 高学年の学級担任が様々な事務的作業を行うための時間を確保し、働き方改革を推進する。

1．事業の基本情報

予算事業名	中学校給食事業			担当課	教育総務課	予算書頁	117
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進				
事業概要			市立中学校において、安全でおいしい学校給食を安定的に提供する事業。各種業務委託（給食調理業務、衛生管理）や給食用備品更新等を行い、調理環境を整備していくと共に、全中学校に学校栄養士を配置し、学校給食管理の徹底及び食育の推進を図るものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト				
	主な取組		学校給食を通じた食育の推進				

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成
事業費		189,234	192,950	206,380
財源内訳	国庫支出金	6,359		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	182,875	192,950	206,380

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【対象校】　市立中学校10校（単独調理場）

【主な事業内容】　◎学校給食管理

・学校給食調理業務（全校を業務委託により実施）

・給食備品更新、修繕

・調理場の衛生管理

◎学校給食を通じた食育の推進

・給食献立の充実（地元食材の利用促進、郷土料理を献立に取り入れる）

・学校農園で収穫した食材を使用した給食の実施

・バイキング給食の実施（楽しみながらバランスの良い食事を選ぶ能力を養う）

・給食だよりやホームページによる情報発信

・東都大学との連携

1. 事業の基本情報

予算事業名	中学校教育活動推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	117
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	中学校の教育活動を充実させ、効率的かつ円滑に行うために、側面的に支援する。学校司書を配置することで、学校図書館整備や読書活動への援助を充実させる。また、プログラミング教育の実施、渋沢 spirit in ふかや GIGAスクールの推進に向けてICT支援員を配置する。 部活動各種大会派遣費について、その一部を補助することにより、部活動の振興及び保護者の経済的負担の軽減を図る。 新規に、中学校できめの細かい指導を充実させるために、中学校学力向上支援員を配置する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト		
	主な取組	地域と連携した教育支援			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		学校司書の配置 ICT支援員の配置 部活動各種大会派遣費の補助			学校司書を配置 ICT支援員の配置 部活動各種大会派遣費の補助			学校司書を配置 ICT支援員の配置 部活動各種大会派遣費の補助 中学校学力向上支援員の配置		
事業費		16,079			16,097			23,989		
財源内訳	国庫支出金	7,785								
	県支出金	2,016			4,587			4,666		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	6,278			11,510			19,323		

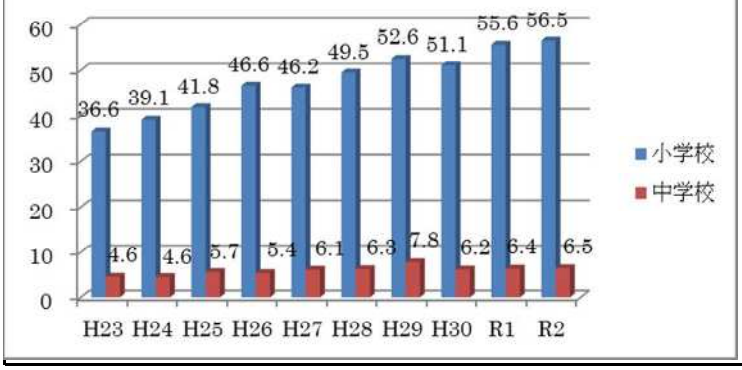
※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

ICT支援員の活用

令和4年度
・ICT支援員
　4校に1名の割合
　全中学校に配置　3名
・学校司書
　全中学校に配置　10名
・中学校学力向上支援員
　全中学校に配置　10名

児童生徒一人当たりの年間貸し出し冊数



【学力向上支援員の役割】
・数学を中心に、TT（チームティーチング）によるきめの細かい教科指導を行うことにより、一人一人に応じた支援をしていく。
・授業の中で学習に対して課題を抱えている生徒を中心に机間指導を行うことで、学習内容の定着を支援していく。

1．事業の基本情報

予算事業名	中学生補習学習運営事業		担当課	学校教育課	予算書頁	117
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			学習に不安を感じ、塾に行っていない生徒の学力を向上させるため、中学校学習支援員や、大学生のサポーターが放課後等の時間に補習学習を行うものである。			
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主な取組		地域と連携した教育支援			

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		中学校学習支援員報酬 教育活動サポーター謝礼			中学校学習支援員報酬 教育活動サポーター謝礼			中学校学習支援員報酬 教育活動サポーター謝礼		
事業費		5,176			6,330			6,433		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	3,068			3,885			4,042		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	2,108			2,445			2,391		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

中学生補習学習（ステップアップレッスン）について

学習に不安を感じているものの通塾できない生徒、経済的な理由から（特に就学援助家庭で）通塾していない生徒を中心に、日々の学習へのつまずきを感じている全中学生を対象に支援している。

【対象者】
全中学校の希望者

【手段】
① 全中学校で、5月～翌年2月までの間に、3年生週2回、1、2年生週1回程度の補習学習を放課後や土曜日に行う。
② 補習学習は、中学校学習支援員及び大学生の教育活動サポーターが中学生の支援にあたる。
③ 大学生の教育活動サポーターは、埼玉工業大学等に依頼し、各学校に配置している。

【課題】
コロナ禍における大学生の教育活動サポーターの確保

1. 事業の基本情報

予算事業名	コンピュータ教材整備事業（中）	担当課	学校教育課	予算書頁	117
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	渋沢 spirit in ふかや GIGAスクール及び学習指導要領の趣旨を踏まえ、iPadを活用し、各教科・領域等の学習において、生徒の主体的・対話的で深い学びのさらなる充実を目指す。また、学校の教職員用コンピュータ及び校務支援ソフトの整備による校務の効率化を推進する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		タブレットの導入 校務用コンピュータ入替 校務支援システム更新 コンピュータ修理・消耗品			校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、コンピュータ修理・消耗品			校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、コンピュータ修理・消耗品		
事業費		174,799			75,579			75,658		
財源内訳	国庫支出金	67,054								
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	107,745			75,579			75,658		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

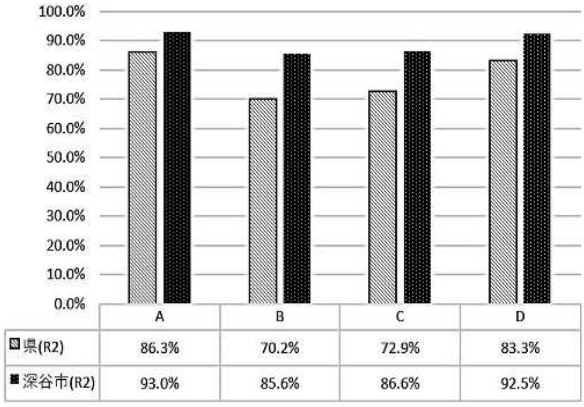
3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○ コンピュータ等整備状況

【使用料等】

・プロバイダ接続、ホスティング使用料
・GIGAスクール用タブレット（iPad）
・校務用パソコン
・授業目的公衆送信補償金
・デジタルコンテンツ（ドリルソフト）

教員のICT活用指導力の状況（小中学校）



	A	B	C	D
県(R2)	86.3%	70.2%	72.9%	83.3%
深谷市(R2)	93.0%	85.6%	86.6%	92.5%

A：教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用する能力
B：授業中にICTを活用して指導する能力
C：児童のICT活用を指導する能力
D：情報モラルなどを指導する能力

1. 事業の基本情報

予算事業名	就園前幼児教育支援事業		担当課	教育総務課	予算書頁	119
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要	深谷東子育て支援センターを拠点に、就園前の子どもとその保護者に対して支援及び交流等を促進する地域子育て支援拠点事業を推進する。 子どもや子育てを取り巻く環境が変化する中、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等といった保育需要に応じ、①交流の場の提供と交流の促進、②子育て等に関する相談、支援の実施、③子育て関連情報の提供、④子育てに関する講習会等を実施し、未就園児の親子を対象に、継続的に支援を行う。						
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主な取組		市立幼稚園の再編と保育サービスの充実			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		子育てひろばの実施 地域子育て支援事業「深谷東子育て支援センター」の準備			地域子育て支援事業「深谷東子育て支援センターの実施」			地域子育て支援事業「深谷東子育て支援センターの実施」		
事業費		4,608			3,041			3,532		
財源内訳	国庫支出金				1,013			1,013		
	県支出金				1,013			1,013		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	4,608			1,015			1,506		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

地域子育て支援拠点事業

【概要】
子どもや子育てを取り巻く環境が変化する中、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等といった保育需要に対し、深谷東子育て支援センターを拠点に、①交流の場の提供と交流の促進、②子育て等に関する相談、支援の実施、③子育て関連情報の提供、④子育てに関する講習会等を実施し、未就園児の親子を対象に、継続的に支援を行うことで子育て環境の整備への寄与を目指すものである。

【対象者】
幼稚園就園前、小学校就学前までの幼児と保護者

【手段】
概ね10組の親子を対象とし、常勤職員2名を配置して実施する。
深谷東子育て支援センターで地域子育て支援拠点事業を実施する際には、「広報ふかや」に案内を掲載し、該当幼児や保護者へ周知する。
深谷市立教育研究所等と連携し、親子の教育相談の場としても活用する。

【課題】
・会計年度任用職員（有資格者）の確保
・事業内容の周知

＊令和3年度深谷東子育て支援センター利用者数（令和3年12月末日現在）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	平均	合計
組数	262	259	466	419	274	331	424	382	419				360	3,236
人数	563	562	1,008	896	598	721	931	796	919				777	6,994
開園日数	16	18	22	20	21	20	21	19	20				20	177
1日平均	35.2	31.2	45.8	44.8	28.5	36.1	44.3	41.9	46.0				39.3	

1．事業の基本情報

予算事業名	幼稚園給食事業		担当課	教育総務課	予算書頁	119
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			市立幼稚園における給食提供について、各種業務委託（給食調理業務、衛生管理）や給食用備品の管理等を行うと共に、栄養士と連携を図りながら安全で安定した幼稚園給食を提供する事業である。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成			・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成			・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成		
事業費		9,679			28,071			27,553		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	2,513			4,053			4,053		
	一般財源	7,166			24,018			23,500		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【対象園】　市立幼稚園8園

【主な事業内容】　◎全園に給食を提供

・深谷東幼稚園給食調理及び配送業務

・隣接する小学校、保育園からの給食提供管理

・給食備品更新、修繕

・調理場の衛生管理

◎幼稚園給食を通じた食育の推進

・給食献立の充実（地元食材の利用促進、郷土料理を献立に取り入れる）

・給食だよりやホームページによる情報発信

・東都大学との連携

1．事業の基本情報

予算事業名	幼稚園教育活動推進事業		担当課	教育総務課	予算書頁	119
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			幼稚園の管理及び教育活動を充実させ、効率的かつ円滑な運営を図るため、会計年度任用職員を配置し、幼稚園運営を図る。 幼稚園教諭の資質向上を目的とした研修を実施し、日々の教育に役立てるものである。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		臨時幼稚園教諭の配置 幼稚園教諭研修会の実施			会計年度任用職員（教諭）の配置 幼稚園教諭研修会の実施			会計年度任用職員（教諭）の配置 幼稚園教諭研修会の実施		
事業費		33,421			64,287			105,932		
財源内訳	国庫支出金				4,155			6,019		
	県支出金	5,999			4,155			4,155		
	地方債									
	その他特定財源				1,028			1,028		
	一般財源	27,422			54,949			94,730		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

◇令和３年度　会計年度任用職員

5月1日現在（単位　人）

園名	副担任	担任補助	業務補助員等	合計
深谷幼稚園	2	1		3
深谷西幼稚園	2	1		3
桜ケ丘幼稚園	2	1	1	4
藤沢幼稚園	2	1		3
上柴西幼稚園	2	1		3
深谷東幼稚園	4	1	3	8
おかべ幼稚園	2	1		3
花園幼稚園	2	1		3
合計	18	8	4	30

1．事業の基本情報

予算事業名	放課後子ども教室等推進事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	121
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
	小項目	2	家庭・地域・学校の連携による教育力の向上			
事業概要	①「がんばル～ム」…毎週土曜日の午前中に市内全小学校において、「がんばル～ム」を実施するものである。学習指導・相談等は、「ちいきの先生」が行い、学力の向上や地域とのふれあいの場としての役割を果たしている。学習の他に「軽スポーツ教室」等も実施している。②平日放課後子ども教室…放課後の子どもたちの居場所づくりとして、令和元年度から、「平日放課後子ども教室」を実施するものである。モデル校を指定し、漢字学習や書道、スポーツ（ダンス、グラウンドゴルフ等）を実施している。学習支援等は、「平日ちいきの先生」や地域ボランティア等が行う。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・「がんばル～ム」の実施（19校） ・平日放課後子ども教室の実施（1校）			・「がんばル～ム」の実施（19校） ・平日放課後子ども教室の実施（3校）			・「がんばル～ム」の実施（19校） ・平日放課後子ども教室の実施（3校）		
事業費		14,647			14,647			14,859		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	6,479			6,223			7,555		
	地方債									
	その他特定財源	2,700			2,100			2,000		
	一般財源	5,468			6,324			5,304		

※ 「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

放課後子ども

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

①「がんばル～ム」（土曜日の学習支援）

		令和元年度	令和2年度	令和3年度（1月末現在）
参加申込み実績	申込者数	837人	678人	558
	申込者率	11.5%	9.5%	8.0%
学習指導相談員「ちいきの先生」登録者数		167人	157人	144人

② 平日放課後子ども教室（放課後の居場所づくり）

国の「新・放課後子ども総合プラン」を受けて、平日の放課後子ども教室の実施を進めます。
市では、令和元年度からモデル校を指定し、「ちいきの先生」等が学習等の支援者となり、漢字学習、書道、スポーツ等を実施しています。この取組みを試行的に行いながら子どもたちのニーズや課題等を把握し、令和6年度から市内全19小学校での実施を目指します。

平日放課後子ども教室整備計画	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	1校		3校		6校	19校

年度	実施小学校（ﾓﾃﾞﾙ校）	登録児童数	実施回数	実施内容
令和元年度	大寄	13人	10回	漢字学習、英語教室、書道等
令和2年度	大寄	17人	7回	英語教室、書道、ボッチャ等
令和3年度	深谷・大寄・川本北	64人	31回	漢字学習、書道、ダンス等

1．事業の基本情報

予算事業名	公民館施設整備維持事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	121
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり			
	小項目	1	生涯学習の推進			
事業概要			公民館利用者の快適な利用環境及び安全を確保するため、市内12公民館の管理、運営に必要な設備の保守、修繕等を計画的に実施するものである。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・各公民館施設清掃業務委託 ・各公民館保守点検業務委託 ・上柴地区複合施設賃貸借 ・明戸公民館体育室外部改修			・各公民館施設清掃業務委託 ・各公民館保守点検業務委託 ・上柴地区複合施設賃貸借			・各公民館施設清掃業務委託 ・各公民館保守点検業務委託 ・上柴地区複合施設賃貸借		
事業費		287,883			210,243			220,265		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債	87,000								
	その他特定財源	29,712			24,067			24,057		
	一般財源	171,171			186,176			196,208		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

大規模な公民館整備・維持事業

年度	主な整備・維持事業
令和2年度	上柴地区複合施設賃貸借 明戸公民館体育室外部改修工事
令和3年度	上柴地区複合施設賃貸借 岡部・花園公民館体育室空調設備工事（令和2年度から繰越）
令和4年度	上柴地区複合施設賃貸借

1. 事業の基本情報

予算事業名	川本複合施設建設事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	121
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり			
	小項目	1	生涯学習の推進			
事業概要			川本公民館を、もくせい館の改修と併せて、もくせい館、図書館、支所機能をもつ複合施設として整備する。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・設計業務委託（所管替） ・土地鑑定			・設計業務委託（所管替） ・土地鑑定			・建設工事 ・工事監理業務委託 ・用地買収		
事業費		199			268,650			1,629,376		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債				241,700			1,462,700		
	その他特定財源									
	一般財源	199			26,950			166,676		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【川本複合施設建設の概要】

①施設概要
川本公民館、もくせい館、川本図書館及び川本総合支所を併設した複合施設
＜建 設 地＞ 深谷市菅沼401他（もくせい館敷地内） ＜構 造＞ 鉄骨造2階建て
＜延床 面積＞ 約3，900㎡（既存697㎡、新設3,203㎡） ＜敷地面積＞ 約12，000㎡

1階：事務室、児童室、図書室、和室、学習室、調理実習室、中会議室兼美術工芸室、風呂、休憩ホール、コミュニティースペース、授乳室、相談室、トイレ等
2階：大会議室兼多目的室、多目的室（中・小）、体育室、防災倉庫、トイレ等

②建設スケジュール
建設工事（解体・改修・新築工事）の着工・・・令和4年4月
建設工事（外構工事含む）の竣工・・・令和5年度中（予定）
※工事費は、令和3年度から令和5年度までの継続費

＜川本複合施設の外観イメージ＞

1. 事業の基本情報

予算事業名	図書館資料整備事業		担当課	図書館	予算書頁	123
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり			
	小項目	1	生涯学習の推進			
事業概要		市民の教養向上、調査研究の補助、娯楽への要望に応えるため、一般図書、基本図書、新聞・雑誌、視聴覚資料を幅広く購入し、市民の利用に供するものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		一般書、児童書、郷土資料、視聴覚資料、新聞、雑誌等の購入	一般書、児童書、郷土資料、視聴覚資料、新聞、雑誌等の購入	一般書、児童書、郷土資料、視聴覚資料、新聞、雑誌等の購入
事業費		24,895	17,875	17,901
財源内訳	国庫支出金	6,512		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	122	106	94
	一般財源	18,261	17,769	17,807

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

1．事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん子ども読書推進事業	担当課	図書館	予算書頁	123
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	1	生涯学習の推進		
事業概要	家庭や図書館において子供が読書に親しむ機会を提供するため、4か月児健診を受ける赤ちゃんとその保護者を対象にブックスタート（絵本の読み聞かせと絵本のプレゼント）を実施する。「ふっかちゃん子ども福祉基金」を活用し、ブックスタート用絵本「ふっかちゃんとあそぼ」の増刷を行う。				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画				ブックスタート用絵本「ふっかちゃんとあそぼ」増刷
事業費		0	0	3,300
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			3,300
	一般財源			0

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

ブックスタート用絵本「ふっかちゃんとあそぼ」のプレゼント実施状況

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
208冊	1,373冊	1,077冊	861冊	865冊	866冊（見込み）	860冊（予定）

※平成29年3月からプレゼント開始。

※対象者：４か月児健診を受ける赤ちゃんとその保護者

絵本「ふっかちゃんとあそぼ」

1. 事業の基本情報

予算事業名	論語の里施設管理活用事業		担当課	渋沢栄一記念館	予算書頁	123
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり			
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用			
事業概要	・旧渋沢邸「中の家」および尾高惇忠生家の日常的な管理および修繕、両施設における見学者の対応を行うことにより、快適な見学環境を維持する。 ・「渋沢栄一翁と論語の里」整備活用計画に基づき、旧渋沢邸「中の家」主屋の構造補強工事を実施する。 ・旧渋沢邸「中の家」主屋の展示整備を行う。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

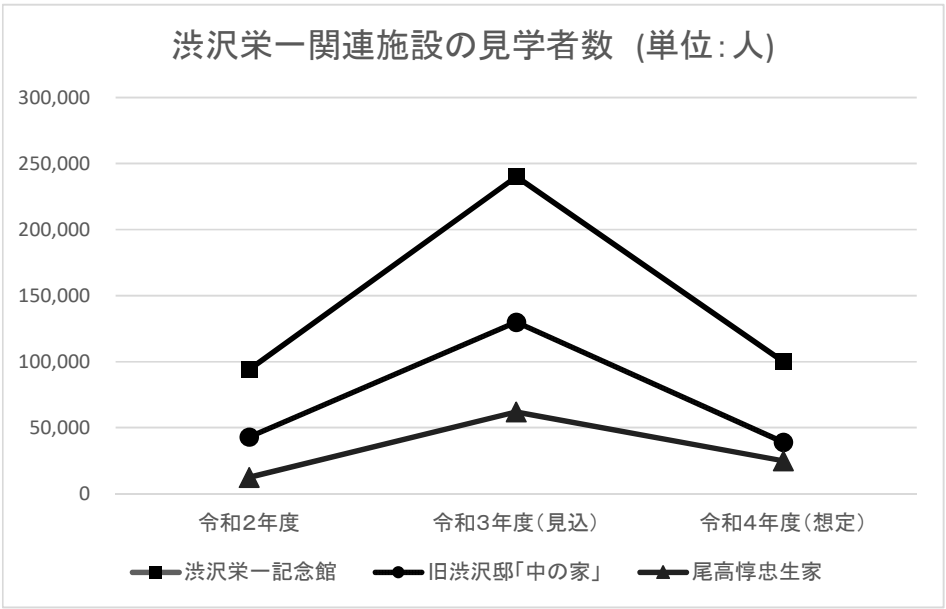
会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	文化財費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・旧渋沢邸「中の家」の維持管理業務 ・尾高惇忠生家の維持管理業務 ・旧渋沢邸「中の家」主屋構造補強工事（2期）			・旧渋沢邸「中の家」の維持管理業務 ・尾高惇忠生家の維持管理業務 ・旧渋沢邸「中の家」主屋構造補強工事（3期）			・旧渋沢邸「中の家」の維持管理業務 ・尾高惇忠生家の維持管理業務 ・旧渋沢邸「中の家」主屋構造補強工事（4期） ・旧渋沢邸「中の家」主屋展示整備		
事業費		64,517			27,868			188,033		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債	12,800			9,000			81,700		
	その他特定財源	70			63			70,069		
	一般財源	51,647			18,805			36,264		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

◎渋沢栄一関連施設見学者数の変遷（単位:人）

	渋沢栄一記念館	旧渋沢邸「中の家」	尾高惇忠生家
令和2年度	94,098	43,018	12,449
令和3年度（見込）	240,000	130,000	62,000
令和4年度（想定）	100,000	39,000	25,000



1．事業の基本情報

予算事業名	市内文化財調査事業		担当課	文化振興課	予算書頁	123
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり			
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用			
事業概要	本事業は、埋蔵文化財を適切に保護し、文化財の状況を確認することを目的とした事業である。 破壊される恐れのある埋蔵文化財、幡羅官衙遺跡群などの重要遺跡、その他市内の文化財を対象に、遺跡地内における開発に対する指導を行い、必要な場合は確認調査・発掘調査を実施することにより、埋蔵文化財やその他文化財の適切な保護を目指すものである。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	文化財費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・埋蔵文化財確認調査 ・埋蔵文化財発掘調査 ・重要遺跡範囲内容確認調査 ・文化財受託事業			・埋蔵文化財確認調査 ・埋蔵文化財発掘調査 ・重要遺跡範囲内容確認調査 ・文化財受託事業			・埋蔵文化財確認調査 ・埋蔵文化財発掘調査 ・重要遺跡範囲内容確認調査 ・文化財受託事業		
事業費		18,665			20,989			22,952		
財源内訳	国庫支出金	3,810			4,500			4,500		
	県支出金	1,905			2,250			2,250		
	地方債									
	その他特定財源	10,612			8,312			8,312		
	一般財源	2,338			5,927			7,890		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

■市内文化財調査事業（調査件数・面積）

		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和4年度（予定）
発掘調査	件数	7件	8件	8件
	面積	2456.2㎡	2,400㎡	2,500㎡

1. 事業の基本情報

予算事業名	文化財活用事業		担当課	文化振興課	予算書頁	123
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり			
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用			
事業概要			市内に所在する文化財の適正な管理・保存及び活用を図るため、無形民族文化財の体験学習の実施や、指定文化財の管理及び修繕に対する補助などを行うものである。 また、幡羅官衙遺跡の公有化に向けての鑑定評価の実施や、木の本古墳群9号墳・東方城跡の寄附受け入れに伴い境界確定を行うものである。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	文化財費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		幡羅官衙遺跡群保存活用計画策定、文化財管理費、無形民俗文化財記録作成、歴史講座、企画展			畠山重忠顕彰事業、幡羅官衙遺跡群保存活用計画の推進、文化財管理費、無形民俗文化財記録作成、歴史講座、企画展			幡羅官衙遺跡群保存活用計画の推進、無形民俗文化財記録作成、文化財保護審議会、木の本古墳群9号墳及び東方城跡の境界確定		
事業費		11,895			8,498			6,710		
財源内訳	国庫支出金	1,165								
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	242			70			70		
	一般財源	10,488			8,428			6,640		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

●主な事業

1. 無形民俗文化財体験学習
   ・市内小学生を対象に無形民俗文化財の体験学習を実施

2. 無形民俗文化財記録作成事業
   ・無形民俗文化財の練習・祭典風景を映像記録として保存・公開

3. 指定文化財保存事業
   ・指定文化財の修繕に対し補助を実施

4. 指定文化財管理費助成
   ・史跡や建造物の日常管理費助成

5. 体験学習・郷土学習
   ・土器作りなどの体験学習の実施
   ・土器や石器などの考古遺物、市の歴史など、郷土学習の実施

6. 幡羅官衙遺跡群保存活用計画の推進
   ・土地の鑑定評価を実施

7. 木の本古墳群9号墳・東方城跡の寄附受け入れ
   ・境界確定を実施

1. 事業の基本情報

予算事業名	文化財施設管理活用事業		担当課	文化振興課	予算書頁	123
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり			
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用			
事業概要	誠之堂・清風亭、旧煉瓦製造施設の保存及び活用に関する事業であり、これらの施設は、年間を通じて市内外から多くの見学者が訪れるため、良好に保存するとともに安全な見学に供し、活用を促進するものである。 また、川本出土文化財管理センターについては、市内の出土品と寄贈された民具資料等の収蔵施設として管理・運営するものである。					
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	文化財費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		文化財施設の保存活用、川本、岡部文化財センター等管理運営、旧煉瓦製造施設保存修理工事			文化財施設の保存活用、川本文化財センター等管理運営、旧煉瓦製造施設保存修理工事			文化財施設の保存活用、川本文化財センター等管理運営、旧煉瓦製造施設保存修理工事		
事業費		166,250			127,708			364,697		
財源内訳	国庫支出金	74,762			48,805			172,338		
	県支出金									
	地方債	27,400			19,200			131,800		
	その他特定財源	622			1,505			425		
	一般財源	63,466			58,198			60,134		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

●主な事業

1. 旧煉瓦製造施設の保存修理工事

・ホフマン輪窯六号窯の耐震工事を実施

2. 各文化財施設の管理

・誠之堂・清風亭、旧煉瓦製造施設の施設運営管理を行う

・文化財施設内の除草・樹木管理を実施

・文化財施設の維持管理を実施

3. 出土品の管理

・川本出土文化財管理センターで保管している出土品や収蔵資料の整理を実施

■文化財施設見学者状況

単位：人

	令和２年度	令和３年度（見込み）	令和４年度（予定）
誠之堂・清風亭	9,761	30,000	15,000
旧煉瓦製造施設	2,750	7,600	5,000
合計	12,511	37,600	20,000

1．事業の基本情報

予算事業名	市民文化会館管理運営事業		担当課	文化振興課	予算書頁	125
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり			
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用			
事業概要			市内に2館ある文化会館の運営が安全かつ有効に利用できるように管理を行うものである。利用者が快適かつ安全に利用できる良好な施設の提供を目指し、指定管理者により管理運営を行うものである。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	07	市民文化会館費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・深谷市民文化会館 ・花園文化会館アドニス 上記施設の指定管理 ・指定管理に含まれない修繕			深谷市民文化会館 ・花園文化会館アドニス 上記施設の指定管理 ・指定管理に含まれない修繕			深谷市民文化会館 ・花園文化会館アドニス 上記施設の指定管理 ・指定管理に含まれない修繕		
事業費		104,982			105,202			107,600		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	342			126			126		
	一般財源	104,640			105,076			107,474		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

■主な事業内容（2文化会館の指定管理業務）
・施設の維持管理に関する業務
・施設の運営に関する業務　等

■文化会館利用者数

単位：人

	R2年度	R3年度(見込み)	R4年度(予定)
深谷市民文化会館	25,689	49,200	49,200
花園文化会館ｱﾄﾞﾆｽ	23,462	35,280	35,280
合計	49,151	84,480	84,480

■文化会館利用件数

単位：件

	R2年度	R3年度(見込み)	R4年度(予定)
深谷市民文化会館	337	600	600
花園文化会館ｱﾄﾞﾆｽ	518	780	780
合計	855	1,380	1,380

1. 事業の基本情報

予算事業名	体力向上推進事業		担当課	学校教育課	予算書頁	125
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			中学校に部活動外部指導者、部活動指導員を配置することで、中学生に運動の楽しさや喜びを体験させ、体力の向上や健康の増進を目指し、部活動の充実を図るものである。また、新体力テスト及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査に市内全小・中学校が取り組み、家庭を巻き込んだ運動の機会拡大を目指すものである。			
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主な取組		地域と連携した教育支援			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		新体力テストの実施 部活動外部指導者の配置 大会会場使用料の負担 部活動指導員の配置			新体力テストの実施 部活動外部指導者の配置 大会会場使用料の負担 部活動指導員の配置			新体力テストの実施 部活動外部指導者の配置 大会会場使用料の負担 部活動指導員の配置		
事業費		3,269			4,509			4,507		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	768			768			768		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	2,501			3,741			3,739		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

☆部活動外部指導者
地域で専門的技能を有する人材を外部指導者として派遣し、運動部活動における技術的な指導の充実を図る（ただし、生徒引率はできない）。
市内全中学校を対象とし、中学校全体で指導者約40名を50回ずつ派遣する。

☆部活動指導員
部活動指導員は、校長の監督を受け、部活動の技術指導、安全・障害予防に関する知識・技能の指導、学校外での活動（大会・練習試合等）の引率、用具や施設の点検・管理、部活動の管理運営、保護者等への連絡、年間・月間指導計画の作成、事故が発生した場合の現場対応等を行う。
今年度は年間を通して指導員2名を配置する。

〔部活動指導員の活用例〕

※この他、部活動指導員と教員とが顧問として役割分担を行い、教員の負担軽減を図ることも可能

1. 事業の基本情報

予算事業名	深谷アスリートクラブ事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	125
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり			
	小項目	3	スポーツ・レクリエーションの推進			
事業概要			スポーツ・レクリエーションの推進を図るため、特に子どもたちがスポーツに参加する機会の環境づくりとして、スポーツ分野に精通した指導者を派遣するとともに、国内トップレベルの大会誘致により身近にスポーツを観戦する機会をつくり、スポーツによってまちに活力をもたらす事業である。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主な取組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・小学校指導者派遣 ・スポーツ教室等の開催 ・アスリート応援			・小学校指導者派遣 ・スポーツ教室等の開催 ・アスリート応援			・小学校指導者派遣 ・スポーツ教室等の開催 ・アスリート応援		
事業費		5,292			6,166			4,916		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	15			1,015			15		
	一般財源	5,277			5,151			4,901		

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【事業】
小学校体育授業へスポーツに精通した指導者を派遣し、子どもたちの体力と技術の向上を図る。また、数多くのスポーツを体験してもらうためのスポーツ教室や、国内外で活躍するアスリート等の教室開催支援や応援体制づくりなどを行う。

【小学校体育指導者派遣】
水泳・陸上・器械運動　市内19校×3日ずつ

【スポーツ教室委託】
小学生対象　6教室（バレーボール・陸上・ソフトテニス・ミニバスケットボール・バドミントン・卓球）
中学生対象　4教室（バレーボール・バスケットボール・卓球・ソフトボール）

【アスリート支援・応援】
トップアスリートによる教室等　3回程度

【イベント開催】
ふっかちゃんジュニアスポーツフェスタ、ふっかちゃんカップ小学生バレーボール大会など

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん口腔外傷防止用具補助事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	125
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	3	スポーツ・レクリエーションの推進		
事業概要		スポーツ競技者への応援体制づくりとして、スポーツによる口腔外傷防止のためマウスガード作製に係る費用の一部を補助し、普及を図り、子どもたちの歯や口腔の外傷から守り安全にスポーツができる環境を整備する事業			
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費

区分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画				・アスリート応援
事業費		0	0	1,000
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			1,000
	一般財源			

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【事業】
　スポーツ競技者への応援体制づくりとして、スポーツによる口腔外傷防止のためマウスガード作製に係る費用の1／2を補助し普及を図る。また、子どもの歯や口腔の外傷から守り、安全にスポーツができる環境を整備する。なお、補助については地域通貨のネギーを付与することにより地域経済の活性化を促す。
財源として、ふっかちゃん子ども福祉基金を活用する。

対象　以下の条件を満たすもの
　　1. 市内に在住する18歳以下
　　2. マウスガードを装着して口腔外傷予防ができるスポーツの競技者
　　3. 歯科医療機関でマウスガードを作製

付与額　作製に係る費用の2分の1
　　初回　上限5，000negi
　　2回目以降　上限2，000negi

交付方法　地域通貨ネギーをアプリに交付

1. 事業の基本情報

予算事業名	総合体育館整備管理事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	127
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり			
	小項目	3	スポーツ・レクリエーションの推進			
事業概要			スポーツ・レクリエーションの推進を図るために、スポーツ・レクリエーション活動拠点となる総合体育館（深谷ビッグタートル）施設利用者の安全性および快適性を確保するため体育館の諸施設・設備を対象として修繕及び備品の管理を行うことにより、誰もが気軽にスポーツに親しめる環境づくりをする事業である。			
主要プロジェクト	プロジェクト名					
	主 な 取 組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	総合体育館管理費

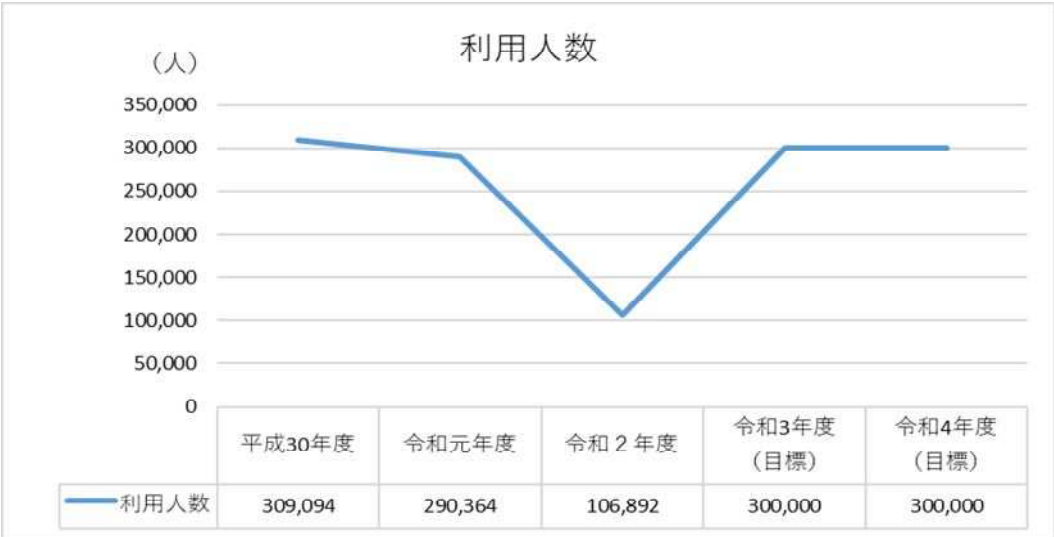
区　分		令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度当初予算
年度別計画		・深谷市総合体育館指定管理業務委託 ・移動式バスケット台購入 ・サーマルカメラ購入	・深谷市総合体育館指定管理業務委託	・深谷市総合体育館指定管理業務委託 ・移動式バスケット台購入
事業費		78,651	61,115	78,610
財源内訳	国庫支出金	1,101		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	287	203	203
	一般財源	77,263	60,912	78,407

※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【深谷市総合体育館の指定管理に関する収支】
・収入…指定管理収入、利用料金収入（令和2年度利用者計106,892人）、雑収入
・支出…人件費、事務費、管理費、その他

【指定管理について】
令和4年度から令和8年度までの5年間でふかや体育施設管理グループ（代表団体・公益財団法人深谷市地域振興財団）と指定管理の協定を締結している。また、平成18年度から指定管理者による管理を行っている。



1. 事業の基本情報

予算事業名	元金償還金・利子支払金	担当課	財政課	予算書頁	127
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	3	行財政運営の推進		
事業概要	本事業は、過去の社会資本整備に係る経費等（施設建設事業等）の財源として借入れた市債の元金・利子を償還するものである。 市債の発行により、財政負担を後年度に平準化するとともに、住民負担の世代間公平のための調整を図ることができる。 元金　3,019,375千円　利子　229,444千円				
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主な取組				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	11	公債費	項	01	公債費	目	1・2	元金・利子
区分		令和2年度決算			令和3年度当初予算			令和4年度当初予算		
年度別計画		・元金償還金 ・利子支払金			・元金償還金 ・利子支払金			・元金償還金 ・利子支払金		
事業費		2,817,531			2,956,932			3,248,819		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	52,391			42,852			32,818		
	一般財源	2,765,140			2,914,080			3,216,001		

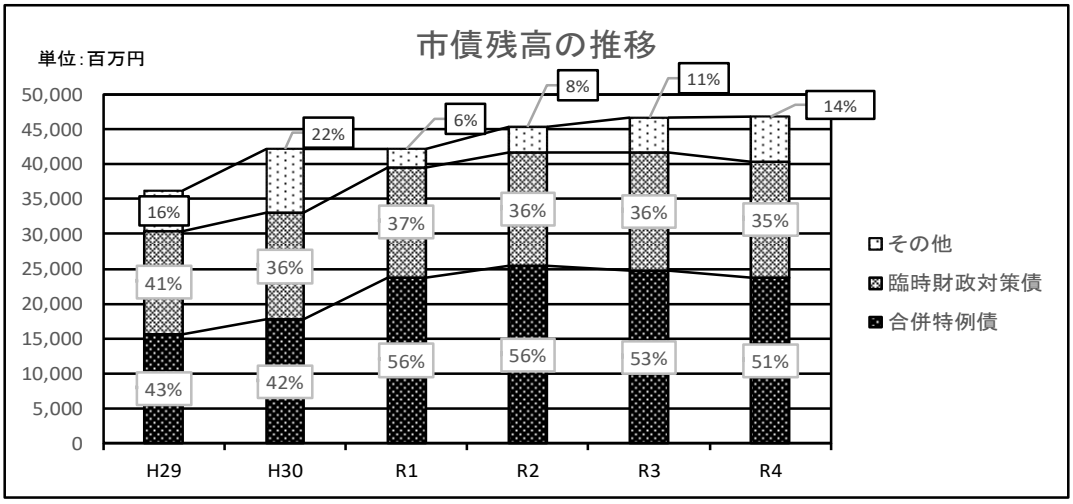
※「令和2年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

単位：百万円

年度		H29	H30	R1	R2	R3（見込）	R4（見込）
発行額	合併特例債	1,962	2,980	7,158	2,582	459	281
	臨時財政対策債	1,000	1,500	1,500	1,565	1,793	888
	その他	50	6	51	1,511	1,784	1,998
	合計	3,012	4,486	8,709	5,658	4,036	3,167
元金償還金		2,489	2,459	2,597	2,583	2,720	3,019
利子支払金		299	271	249	235	269	229
市債残高		523	36,131	42,243	45,369	46,685	46,832

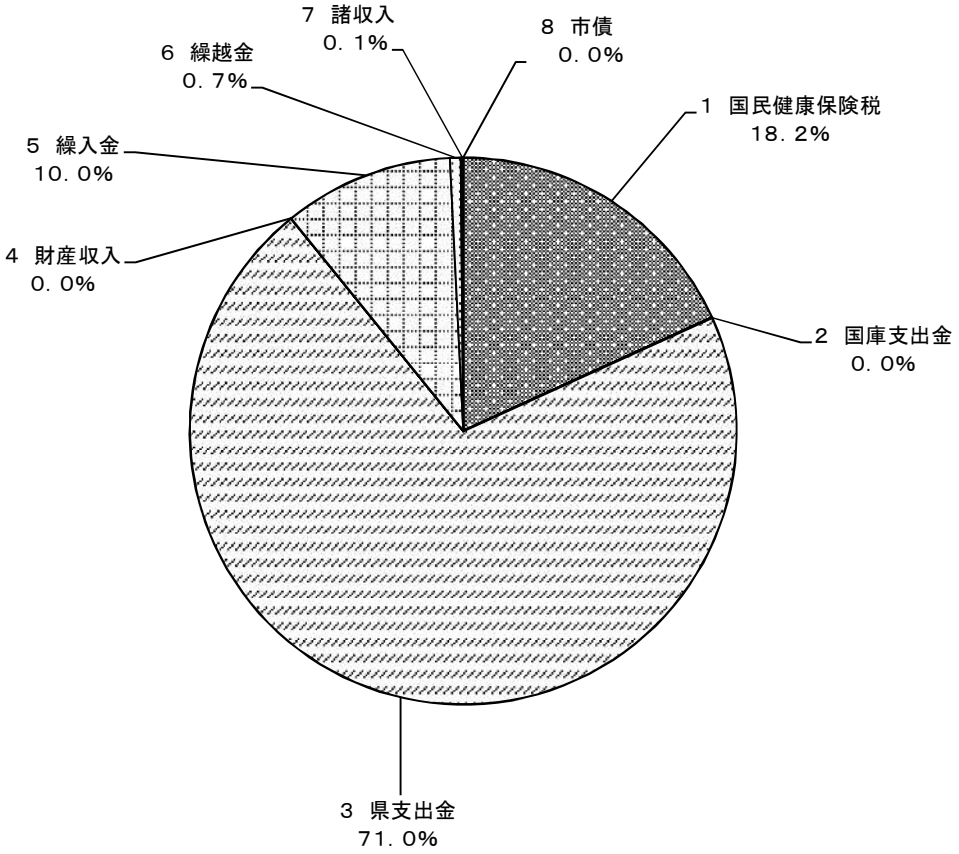
※令和2年度以降の市債残高は、岡中央土地区画整理事業特別会計の残債分も含む。



特　　別　　会　　計

国 民 健 康 保 険 特 別 会 計

令和4年度
国民健康保険特別会計予算款別内訳
歳入15，109，516千円



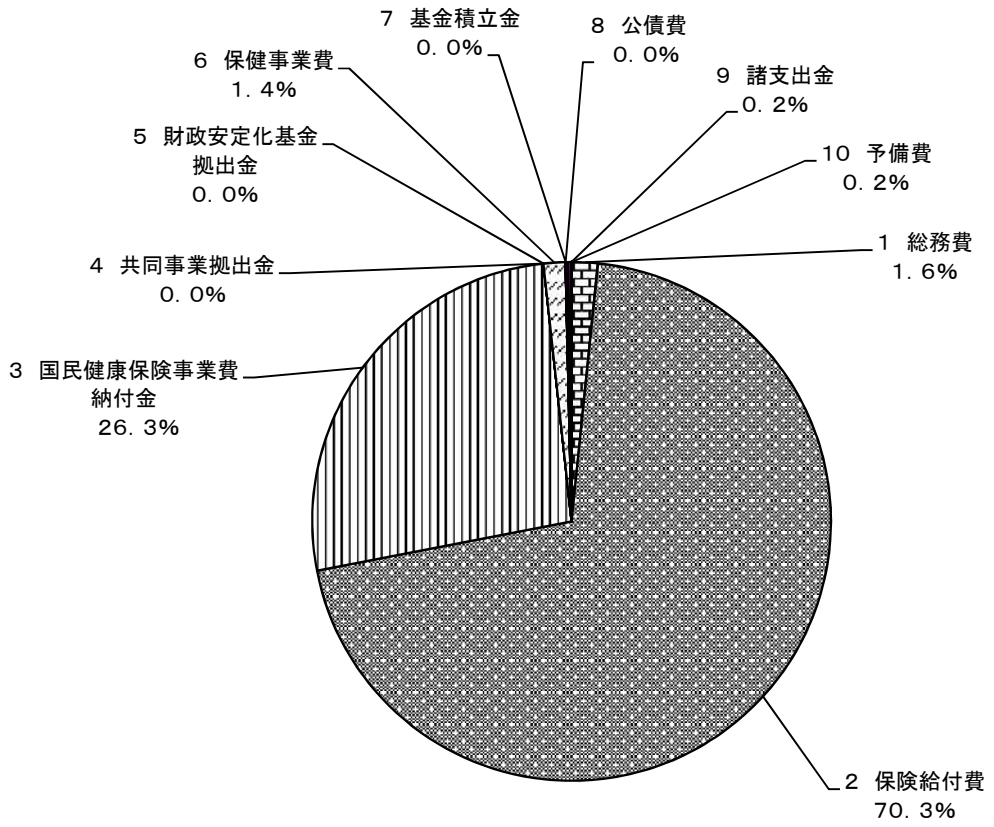
歳入

（単位：千円、％）

款	令和3年度		令和4年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1　国民健康保険税	2,540,964	17.0	2,750,009	18.2	8.2
2　国庫支出金	1	0.0	1	0.0	0.0
3　県支出金	10,541,406	70.7	10,724,610	71.0	1.7
4　財産収入	33	0.0	50	0.0	51.5
5　繰入金	1,710,528	11.5	1,516,749	10.0	▲ 11.3
6　繰越金	100,000	0.7	100,000	0.7	0.0
7　諸収入	17,244	0.1	18,096	0.1	4.9
8　市債	1	0.0	1	0.0	0.0
合　計	14,910,177	100.0	15,109,516	100.0	1.3

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

歳出 15,109,516千円



歳出

（単位:千円、%）

款	令和3年度		令和4年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1 総務費	246,665	1.7	244,702	1.6	▲ 0.8
2 保険給付費	10,475,789	70.3	10,626,566	70.3	1.4
3 国民健康保険事業費納付金	3,963,658	26.6	3,976,853	26.3	0.3
4 共同事業拠出金	5	0.0	5	0.0	0.0
5 財政安定化基金拠出金	1	0.0	1	0.0	0.0
6 保健事業費	171,257	1.1	206,071	1.4	20.3
7 基金積立金	34	0.0	50	0.0	47.1
8 公債費	1	0.0	1	0.0	0.0
9 諸支出金	22,767	0.2	25,267	0.2	11.0
10 予備費	30,000	0.2	30,000	0.2	0.0
合　計	14,910,177	100.0	15,109,516	100.0	1.3

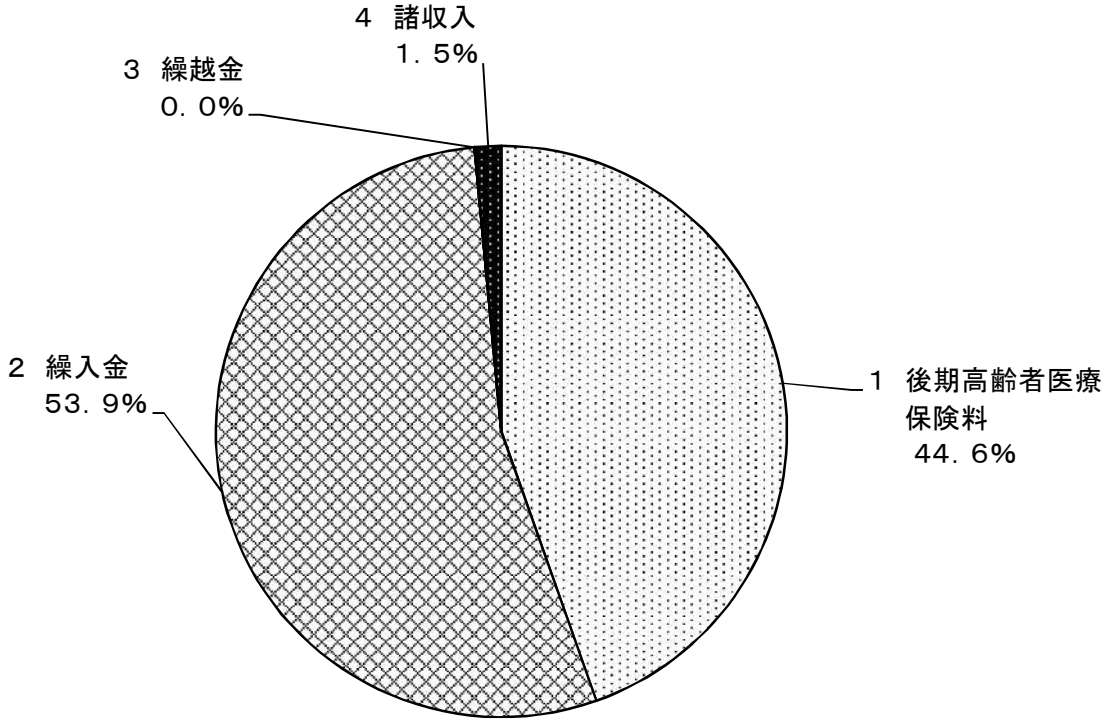
○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

国民健康保険加入状況

区分 ＼ 年月		令和３年１月１日現在	令和４年１月１日現在
総数	人　口　①	人 142,803	人 142,383
	世帯数　②	世帯 60,804	世帯 61,405
	一世帯あたり人数　①／②	人 2.3	人 2.3
国民健康保険	被保険者数　③	人 34,160	人 33,127
	世帯数　④	世帯 20,933	世帯 20,628
	一世帯あたり被保険者数　③／④	人 1.6	人 1.6
	国保加入割合　③／①	% 23.9	% 23.3

後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計

令和4年度
後期高齢者医療特別会計予算款別内訳
歳入　3，293，606千円

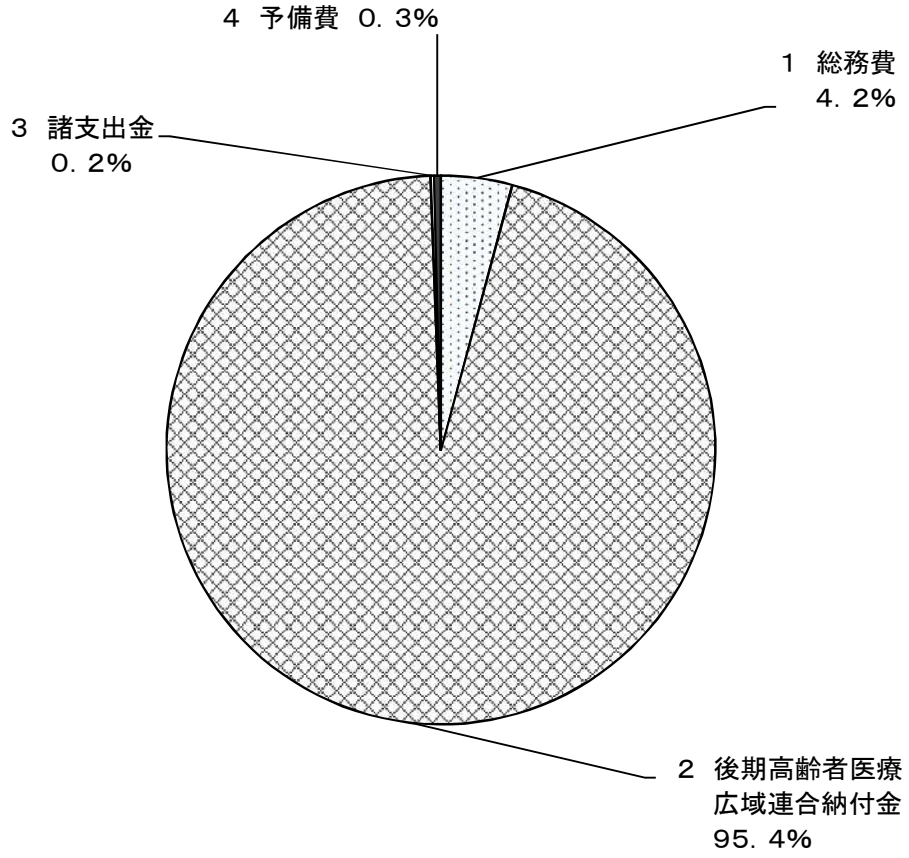


歳入　　（単位：千円、％）

款	令和3年度		令和4年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1　後期高齢者医療保険料	1,297,307	43.2	1,467,953	44.6	13.2
2　繰入金	1,672,628	55.7	1,773,757	53.9	6.0
3　繰越金	1,000	0.0	1,000	0.0	0.0
4　諸収入	32,243	1.1	50,896	1.5	57.9
合　　計	3,003,178	100.0	3,293,606	100.0	9.7

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

歳出　3,293,606千円



歳出　　（単位：千円、％）

款	令和3年度		令和4年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1　総務費	100,234	3.3	136,803	4.2	36.5
2　後期高齢者医療広域連合納付金	2,888,944	96.2	3,141,803	95.4	8.8
3　諸支出金	4,000	0.1	5,000	0.2	25.0
4　予備費	10,000	0.3	10,000	0.3	0.0
合　　計	3,003,178	100.0	3,293,606	100.0	9.7

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

後期高齢者医療加入状況

区分 ＼ 年度		令和３年１月１日現在	令和４年１月１日現在
総数	人　口　　①	人 142,803	人 142,383
後期高齢者医療	被保険者数　②	人 19,359	人 19,880
	後期加入割合　②／①	% 13.6	% 14.0

国済寺土地区画整理事業

特別会計

ふかや花園駅前土地区画整理事業

特別会計

国済寺土地区画整理事業	担当課	区画整理課
	予算書頁	1-23

予 算 額	301,383千円

事業の概要

本地区は、平成10年1月12日に仮換地指定を行い、この指定に基づき平成10年度より基盤整備に着手し、今年度も区画街路の整備を約210mと、事業用地を確保するため１棟の建物移転を行う予定である。

国済寺土地区画整理事業整備状況

上段…単年度数値

下段…累計数値

事業内容	全体事業量	単位	H7～R1年度	R2年度	R3年度見込み	R4年度予定	R4年度予定進捗率	残事業
事業費	15,838,000	千円	12,336,351	300,774 12,637,125	756,072 13,393,197	197,447 13,590,644	85.8%	2,247,356
公債費 (元金・利子)	－	千円	2,283,918	118,733 2,402,651	105,195 2,507,846	103,936 2,611,782	－	－
(決算額) 予算額	－	千円	14,620,269	419,507 15,039,776	861,267 15,901,043	301,383 16,202,426	－	－
道路整備延長	10,538	m	8,689	132 8,821	33 8,854	210 9,064	86.0%	1,474
建物移転棟数	606	棟	576	7 583	7 590	1 591	97.5%	15
使用収益開始面積	260,558	㎡	205,329	8,805 214,134	3,726 217,860	1,200 219,060	84.1%	41,498
備考	・令和3年度見込額には、令和2年度繰越事業費(152,678千円)を含む。 ・事業区域面積　38．6ha ・事業期間　　平成7年度～令和5年度							

ふかや花園駅前土地区画整理事業	担当課	産業拠点整備室
	予算書頁	1-23

予 算 額	123，995千円

事業の概要

本事業は、平成31年3月に事業認可を受け、令和5年度に換地処分を予定しています。
今年度は土地区画整理事業の街区出来形確認測量、事業計画の変更、換地計画書の作成、換地処分等を進めていきます。

ふかや花園駅前土地区画整理事業整備状況

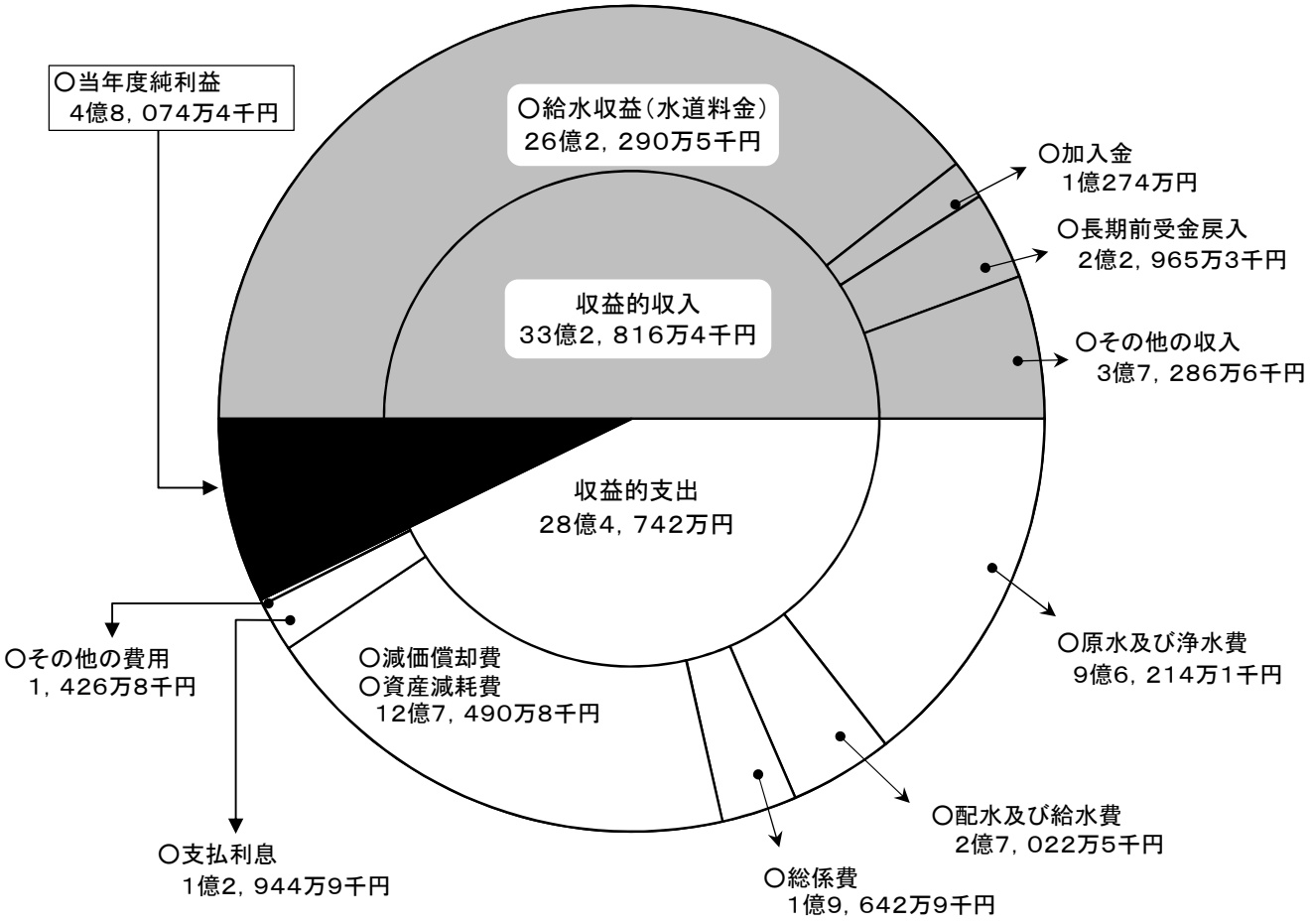
上段：単年度数値

下段：累計数値

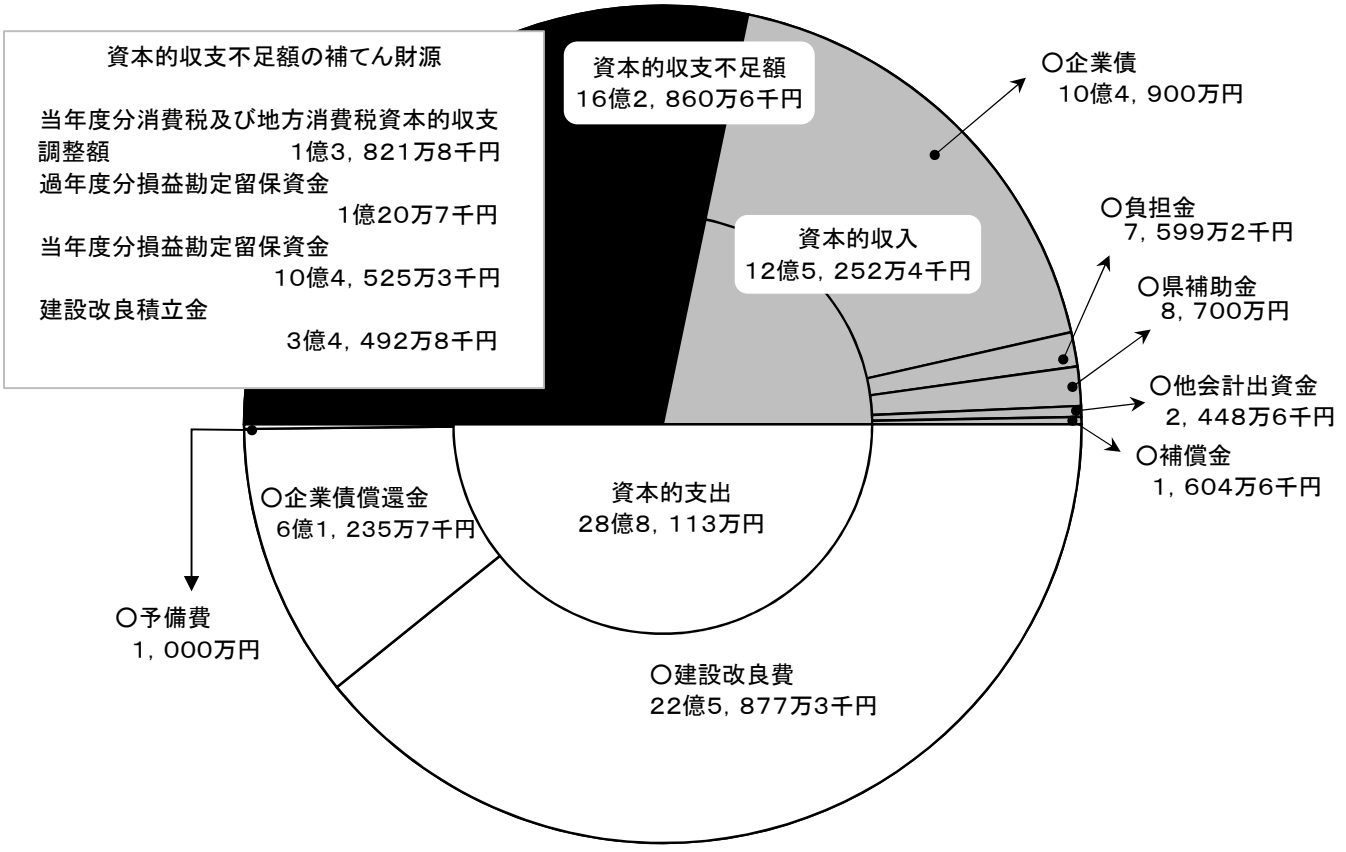
事業内容	全体事業量	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度見込み	令和4年度予定	令和4年度予定進捗率
事業費				568,320	2,805,523	76,356	
	3,826,043	千円	375,844	944,164	3,749,687	3,826,043	100%
公債費（元金・利子）				121	4,711	9,695	
	ー	千円	0	121	4,832	14,527	-
（決算額）予算額				600,557	2,847,337	123,995	
	ー	千円	397,779	998,336	3,845,673	3,969,668	-
道路整備延長				742	359	-	
	1,209	m	108	850	1,209	-	100%
建物移転棟数				-	-	-	
	ー	棟	-	-	-	-	-
使用収益開始面積				0	276,525	-	
	276,525	㎡	0	0	276,525	-	100%
備考	・事業区域面積　約27．7ha						
	・事業期間　令和元年度～令和5年度						
	・令和3年度見込み額には令和2年度繰越事業費（982,570千円）を含む						

水　道　事　業　会　計

水道事業　収益的収入・支出（税込）



水道事業　資本的収入・支出（税込）



収 益 的 収 支 の 状 況 （税抜）

①	供給単価	2,384,459千円	÷	15,490,799㎥	＝	153円93銭
②	給水原価	2,490,560千円	÷	15,490,799㎥	＝	160円78銭
				① － ②	▲	6円85銭

（金額単位：千円）

営業費用 94.8%	原水及び浄水費	878,009	32.1%	給水原価	供給単価	給水収益	2,384,459	84.4%	営業収益 91.0%
	配水及び給水費	251,468	9.2%			（有収水量	15,490,799㎥）		
	受託工事費	2,197	0.1%						
	総係費	185,528	6.8%	160円78銭/㎥	153円93銭/㎥				
	減価償却費	1,249,368	45.7%	②	①				
	（長期前受金戻入	229,653 ）							
	資産減耗費	25,540	0.9%						
	営業費用	2,592,110	94.8%			加入金	93,400	3.3%	
営業外費用 4.8%	支払利息	129,449	4.7%			受託工事収益	2,371	0.1%	
	雑支出	851	0.1%			その他営業収益	91,088	3.2%	
	営業外費用	130,300	4.8%			営業収益	2,571,318	91.0%	
経常費用		2,722,410	99.6%			受取利息及び配当金	3,818	0.1%	営業外収益 9.0%
特別損失 0.0%	過年度損益修正損	909	0.0%			他会計補助金	8,122	0.3%	
						長期前受金戻入	229,653	8.2%	
予備費 0.4%	予備費	10,000	0.4%			雑収益	11,540	0.4%	
						営業外収益	253,133	9.0%	
総費用		2,733,319	100.0%			経常収益	2,824,451	100.0%	
当年度純利益		91,132				総収益	2,824,451	100.0%	

※ 給水原価＝（経常費用－受託工事費－長期前受金戻入）/有収水量

※ 構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

款	資本的支出	項	建設改良費	目	老朽管更新事業費	担当課	水道工務課
事業名	老朽管更新事業					予算書頁	17

予算額	619，653千円	（税込）

事 業 の 概 要

安全で安心な水道水を安定的に供給するとともに、災害時のライフラインを確保するため、老朽化した水道管を更新する。引き続き、重要給水施設に供給する配水管並びに耐用年数を超えた鋳鉄管及び硬質塩化ビニル管の更新を実施する。
令和4年度は14箇所で、更新延長は5,774mを予定している。

重要給水施設配水管更新予定

（単位：m）

		更新延長	残延長
令和4年度（予算）	深谷区域	1,320.00	30,351.42
	岡部区域	420.00	1,550.00
	川本区域	1,300.00	3,913.49
	花園区域	630.00	1,985.57
	計	3,670.00	37,800.48

老朽管更新予定(鋳鉄管及び硬質塩化ビニル管)

（単位：m）

		更新延長	残延長
令和4年度（予算）	深谷区域	1,519.00	365,038.38
	岡部区域	0.00	24,836.41
	川本区域	205.00	9,324.55
	花園区域	380.00	0.00
	計	2,104.00	399,199.34

重要給水施設

番号	施設名	区分	地区
1	深谷市役所	防災中枢拠点	深谷
2	深谷市消防本部	防災中枢拠点	深谷
3	深谷公民館	防災地区拠点	深谷
4	藤沢公民館	防災地区拠点	深谷
5	幡羅公民館	防災地区拠点	深谷
6	明戸公民館	防災地区拠点	深谷
7	大寄公民館	防災地区拠点	深谷
8	八基公民館	防災地区拠点	深谷
9	豊里公民館	防災地区拠点	深谷
10	上柴公民館	防災地区拠点	深谷
11	南公民館	防災地区拠点	深谷
12	深谷市総合体育館	主要避難所	深谷
13	深谷市浄化センター	自衛隊活動拠点	深谷
14	深谷赤十字病院	医療拠点	深谷

番号	施設名	区分	地区
15	深谷中央病院	医療拠点	深谷
16	佐々木病院	医療拠点	深谷
17	皆成病院	医療拠点	深谷
18	あねとす病院	医療拠点	深谷
19	おおしまクリニック	人工透析病院	深谷
20	こくさいじクリニック	人工透析病院	深谷
21	台坂クリニック	人工透析病院	深谷
22	岡部総合支所・公民館	防災地区拠点	岡部
23	川本総合支所	防災地区拠点	川本
24	川本公民館	地区拠点避難所	川本
25	川本南小学校	地区拠点避難所	川本
26	川本メディカルクリニック	人工透析病院	川本
27	花園総合支所・公民館	防災地区拠点	花園

※重要給水施設は、「深谷市地域防災計画」に定められた防災拠点のうち、優先度の高い防災中枢拠点及び医療拠点など27施設を対象としている。

款	資本的支出	項	建設改良費	目	施設整備事業費	担当課	水道工務課
事業名	施設整備事業					予算書頁	17

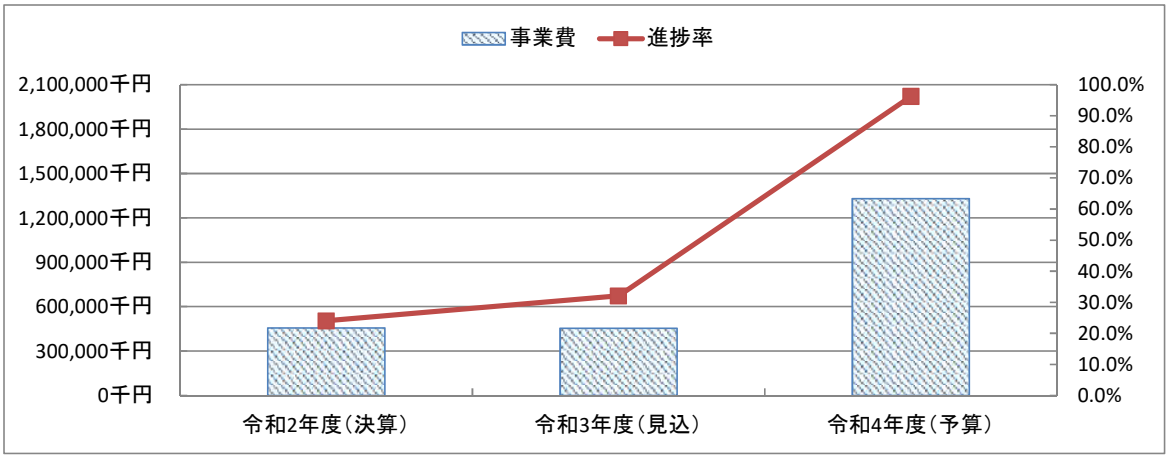
予算額	1，330，484千円	（税込）

事業の概要

安全で安心な水道水の安定的な供給を図るため、老朽化した施設や耐震性の低い施設を計画的に改修し、災害時における水道施設の機能を強化する。

施設整備状況

区分		令和2年度（決算）	令和3年度（見込）	令和4年度（予算）
事業内容	皿沼浄水場	・皿沼浄水場更新工事（土木・電気・機械・建築）【逓次繰越】 ・NO.2配水池耐震補強・改修工事	・皿沼浄水場更新工事（土木・電気・機械・建築）【逓次繰越】 ・NO.3配水池耐震補強・改修工事	・皿沼浄水場更新工事（土木・電気・機械・建築）
	花園第一配水場 花園第二配水場	・送配水管布設替工事 送水管φ300 L=418m 配水管φ400 L=404m ・流量計更新工事 ・場内配管布設工事 ・電気計装設備等更新工事	・配水管切替工事（7箇所） ・緊急遮断弁移設工事 ・RC配水池補修工事	・舗装本復旧工事
事業費（現年度分）		456,431千円	453,595千円	1,330,484千円
事業費（逓次繰越分）		―	―	2,295,230千円
財源内訳	企業債	228,000千円	214,000千円	2,085,000千円
	県補助金	29,190千円	36,900千円	0千円
	他会計出資金	21,893千円	41,525千円	138,386千円
	損益勘定留保資金	177,348千円	161,170千円	1,402,328千円
事業費（累計）		1,358,149千円	1,811,744千円	5,437,458千円
全体事業費		5,651,257千円		
進捗率		24.0%	32.1%	96.2%

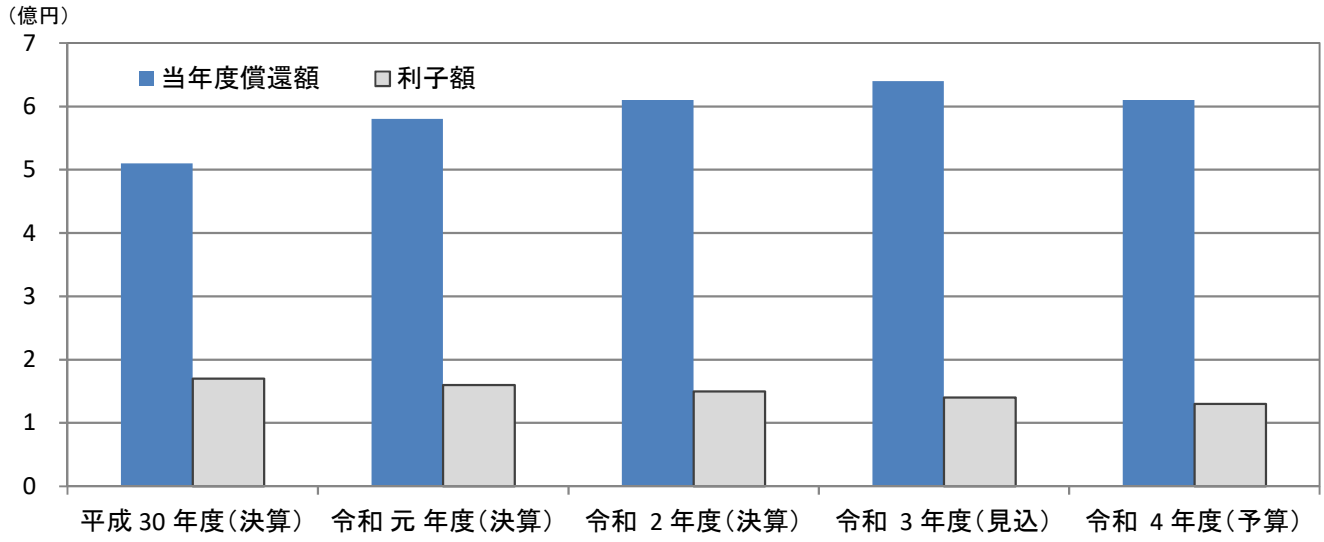


企業債の状況

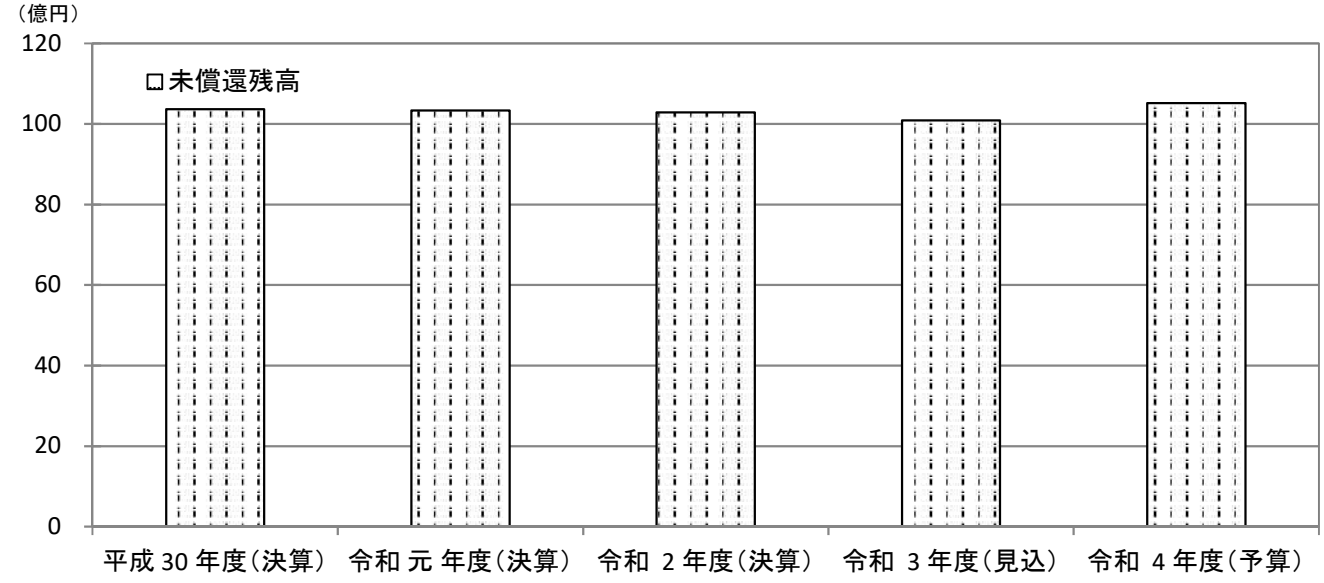
（単位：円）

年　　度	発行額	当年度償還額	利子額	未償還残高
平成 30 年度（決算）	449,000,000	507,496,710	172,967,815	10,369,735,221
令和 元 年度（決算）	552,000,000	578,330,611	162,126,904	10,343,404,610
令和　2 年度（決算）	555,000,000	611,369,682	150,536,832	10,287,034,928
令和　3 年度（見込）	437,000,000	637,085,401	139,738,540	10,086,949,527
令和　4 年度（予算）	1,049,000,000	612,356,519	129,448,603	10,523,593,008

当年度償還額及び利子額



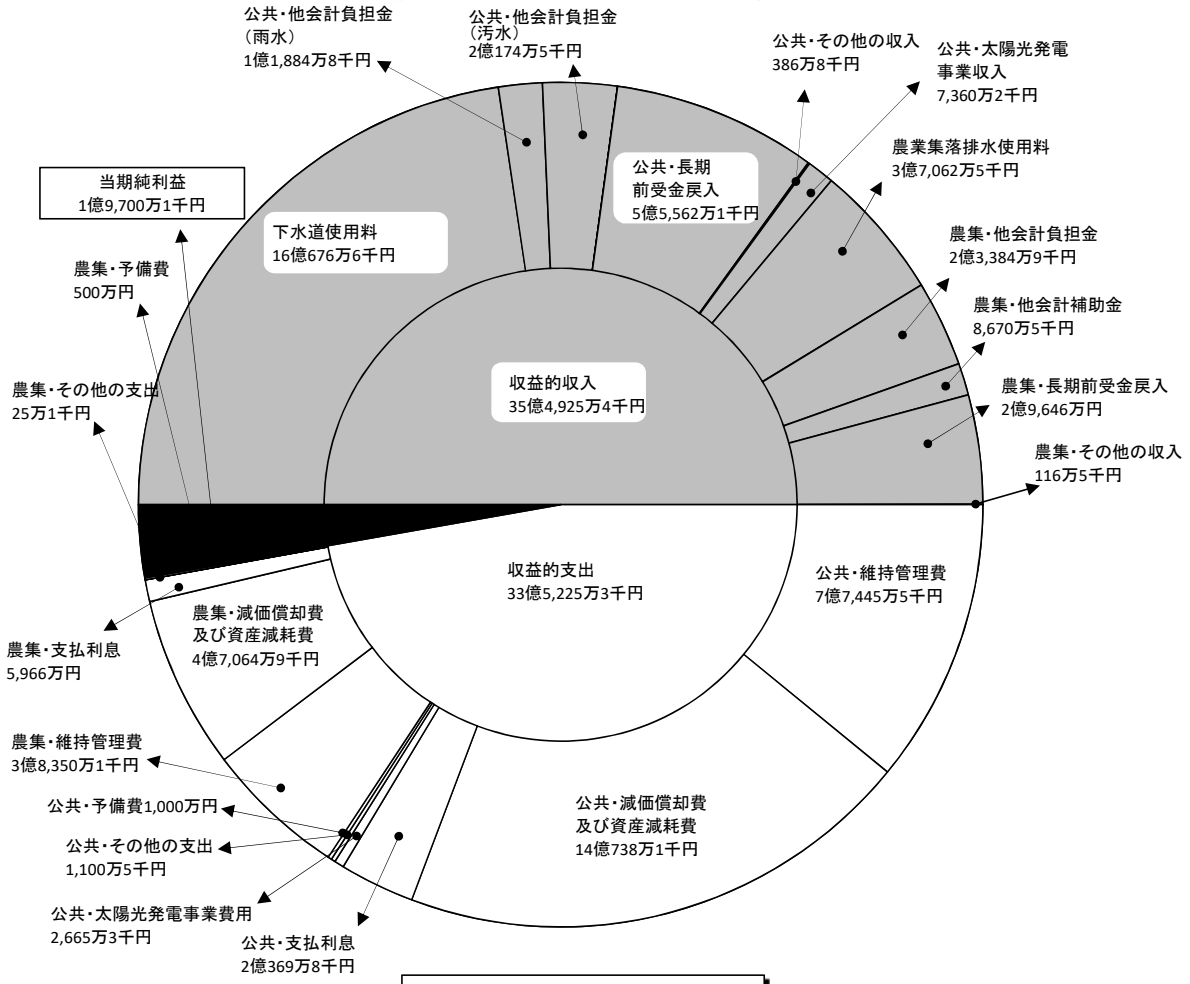
年度末未償還残高



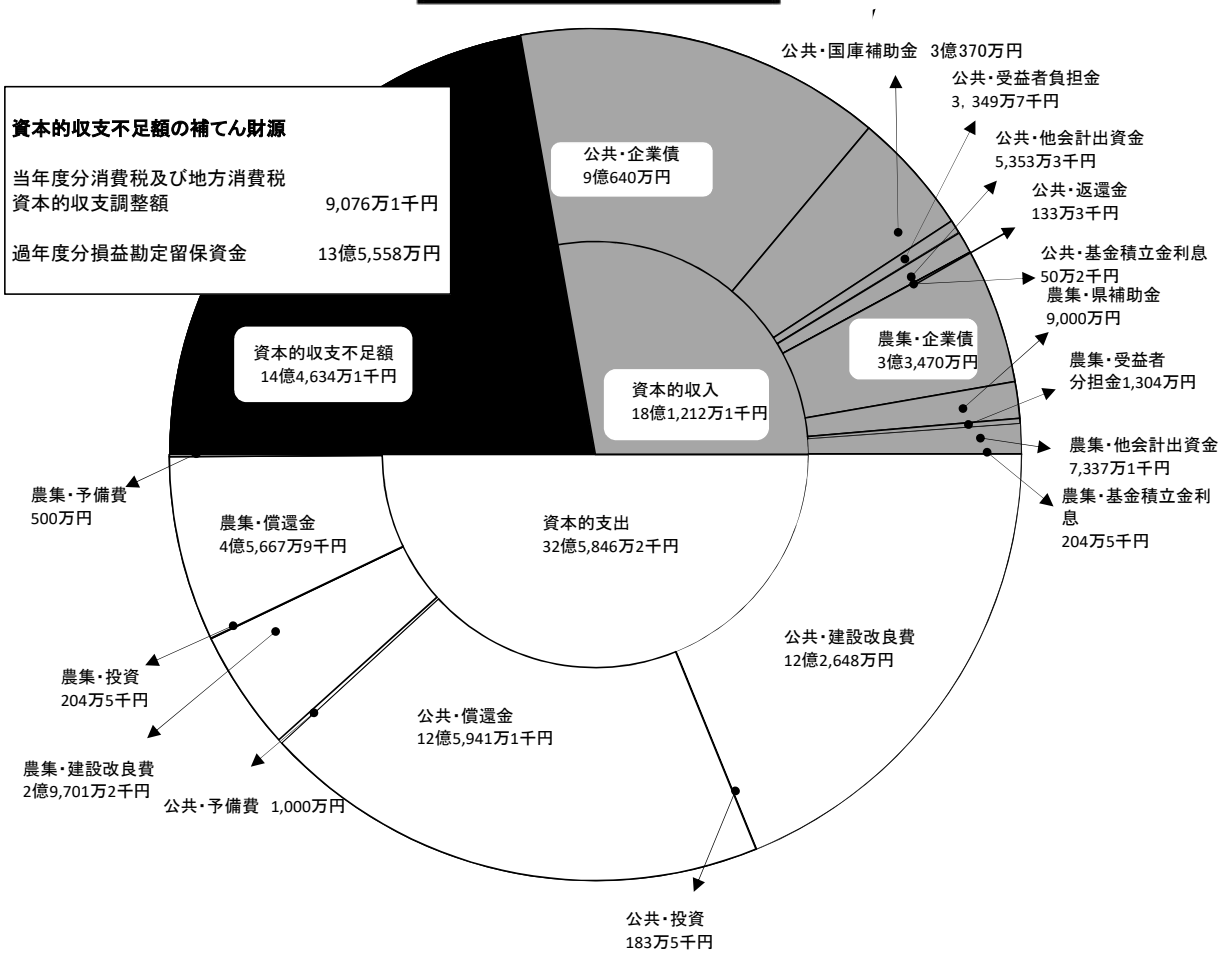
下　水　道　事　業　会　計

（下水道事業全体）

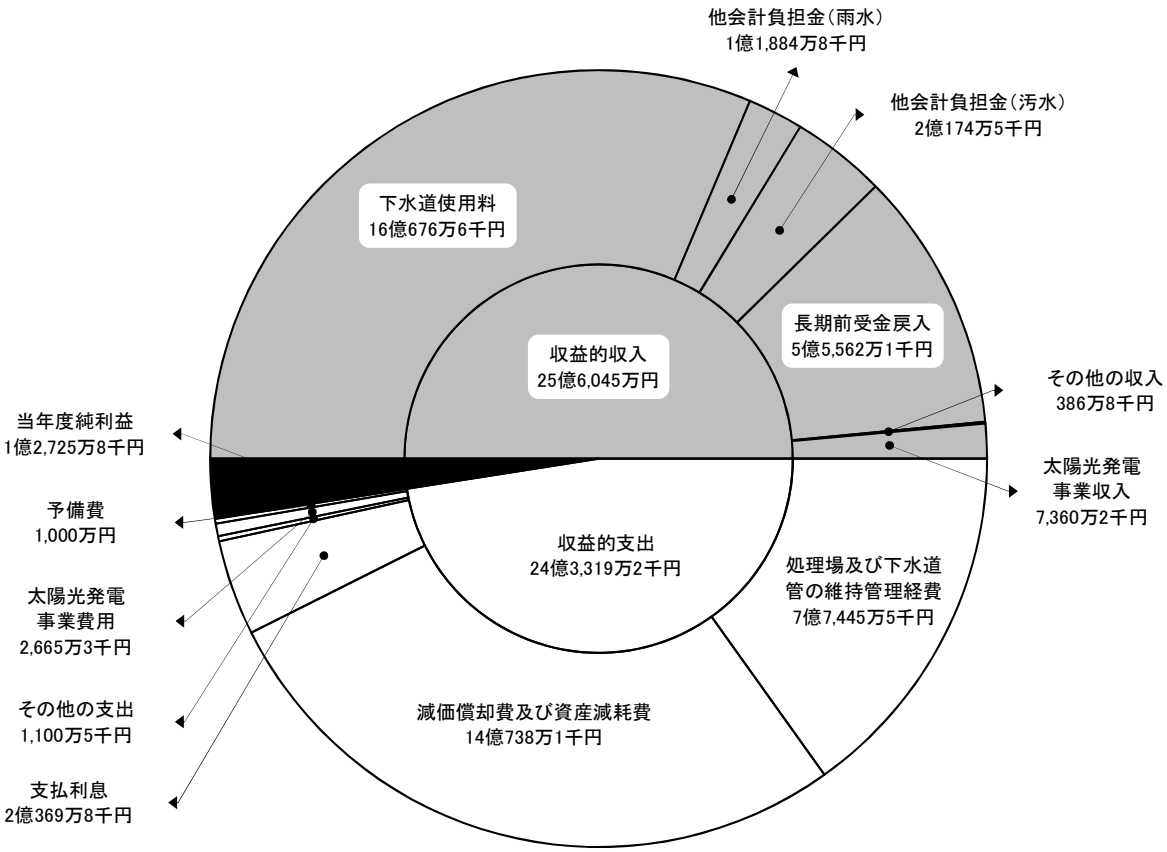
収益的収支（税込）



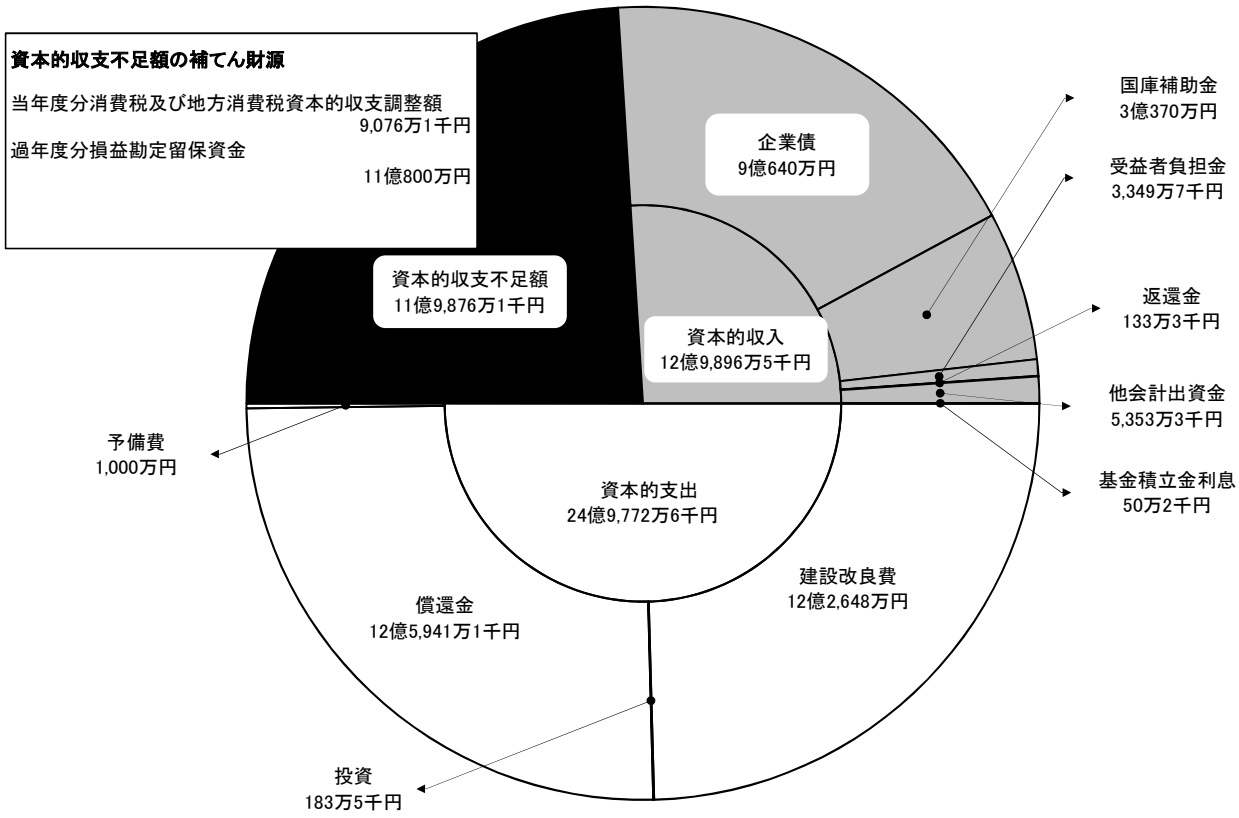
資本的収支（税込）



公共下水道事業　収益的収入・支出（税込）



公共下水道事業　資本的収入・支出（税込）



処理原価の分析表

（税抜）

汚水処理原価	1,460,694千円	÷	7,997,665㎥	＝	182円64銭
使用料単価	1,460,694千円	÷	7,997,665㎥	＝	182円64銭

費　用

費　目			金額（千円）	構成比	
汚水	維持管理費	管渠費	47,174	2.0%	汚水処理原価
		処理場費	435,696	18.5%	
		普及促進費	10,421	0.4%	
		総係費	174,092	7.4%	
		雑支出	258	0.0%	
		予備費	10,000	0.4%	
		維持管理費計	677,641	28.7%	
	資本費	減価償却費	752,864	31.8%	
		資産減耗費	9,188	0.4%	
		支払利息	21,001	0.9%	
		資本費計	783,053	33.1%	
	小計		1,460,694	61.8%	182.64円/㎥
	資本費	支払利息	分流式下水道等に要する経費	160,203	6.8%
	汚水計			1,620,897	68.6%
その他	維持管理費	普及促進費	水洗化普及促進費	10,441	0.4%
		総係費	水質規制費	25,800	1.1%
	資本費	支払利息	下水道普及対策特別分	4,002	0.2%
			臨時財政特例債の償還に要する経費	141	0.0%
			流域下水道の建設に要する経費	1,158	0.0%
	その他計			41,542	1.8%
雨水	維持管理費	管渠費		6,867	0.3%
		総係費		5,080	0.2%
	資本費	減価償却費		89,708	3.8%
		支払利息		17,193	0.7%
	雨水計			118,848	5.0%
減価償却費				555,621	23.5%
太陽光発電事業費用				26,080	1.1%
特別損失				500	0.0%
総合計				2,363,488	100.0%
純利益				44,180	

収　益

費　目	金額（千円）	構成比	
下水道使用料	1,460,694	60.7%	使用料単価 182.64円/㎥
他会計負担金（基準内繰入）	160,203	6.7%	分流なし
小計	1,620,897	67.4%	202.67円/㎥
他会計負担金（基準内繰入）	41,542	1.7%	経費回収率（分流あり） 100.0% 経費回収率（分流なし） 90.1%
他会計負担金（基準内繰入）	118,848	4.9%	
長期前受金戻入	555,621	23.1%	
その他収益(手数料、受取利息及び配当金、雑収益、太陽光発電事業収入、下水道使用料)	70,760	2.9%	
総合計	2,407,668	100.0%	

※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

款	公共下水道事業 資本的支出	項	建設改良費	目	汚水管渠建設費	担当課	下水道工務課
事業名	汚水管渠建設事業					予算書頁	20

予算額	1,026,056千円	（税込）

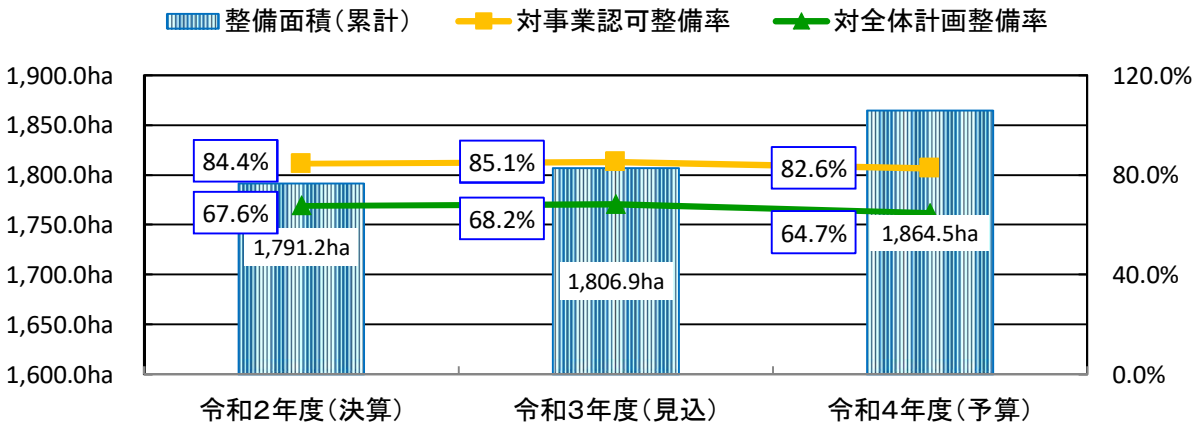
事業の概要

都市の健全な発達、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の保全を目的として、公共下水道の整備を推進する。

○ 公 共 下 水 道 整 備 状 況

区　分		令和2年度（決算）	令和3年度（見込）	令和4年度（予算）
整　備　面　積		81.1ha	15.7ha	57.6ha
整 備 面 積 （ 累 計 ）		1,791.2ha	1,806.9ha	1,864.5ha
事　業　認　可　面　積		2,123.2ha	2,123.2ha	2,257.8ha
全　体　計　画　面　積		2,650.7ha	2,650.7ha	2,880.0ha
整備率	対事業認可面積	84.4%	85.1%	82.6%
	対全体計画面積	67.6%	68.2%	64.7%

（農業集落排水統合による面積増加分を含む）



○ 財 源 構 成

項　目	金　額	構成比
建設企業債	587,500千円	57.3%
国庫補助金	244,700千円	23.8%
受益者負担金	33,497千円	3.3%
損益勘定留保資金	160,359千円	15.6%
合計	1,026,056千円	100%

○支 出 構 成

項　目	金　額	構成比
人件費	39,718千円	3.9%
委託料	99,935千円	9.7%
工事請負費	838,640千円	81.7%
補償金	46,103千円	4.5%
その他	1,660千円	0.2%
合計	1,026,056千円	100%

※整備面積及び構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

款	公共下水道事業 資本的支出	項	建設改良費	目	浄化センター建設費	担当課	下水道工務課
事業名	**浄化センター建設事業**					予算書頁	20

予算額	122,281千円	（税込）

事業の概要

昭和60年から運転を開始した深谷市浄化センターは、すでに耐用年数を超えていることから、経年劣化により能力の低下や誤作動を引き起こす危険性のある設備を対象に、早急な改善が必要である。このため、処理施設の安全で適正な運営を目的として、更新及び整備を推進するものである。

【 ストックマネジメント計画 】

下水道事業におけるストックマネジメント計画とは、持続可能な下水道事業の実施を図るため、明確な目標を定め、膨大な施設の状況を客観的に把握、評価し、長期的な施設の状態を予測しながら、下水道施設を計画的かつ効率的に管理することである。その期待される効果は、施設の安全性の確保・良好な施設状態の維持などである。

令和2年度に策定した実施計画を基に令和3年度からストックマネジメント計画（第一期）に事業着手し、施設更新の実施設計や管路の点検・調査を実施している。

令和4年度は、汚泥処理棟の受変電設備の更新工事を実施する。その他、管路の点検・調査及びマンホールポンプ場の更新工事を実施するが、費用については汚水管渠建設費で計上している。

【 耐震診断 】

耐震診断は、旧耐震基準で設計・建築された耐震性能を保有していない施設を現行の構造基準（新耐震基準）で耐震性の有無を確認するものである。その結果を基に、耐震補強等の対策を必要とする施設について、今後の更新計画に反映することとしている。

【 耐水化計画 】

耐水化計画は、近年の大雨の被害発生を受け、施設ごとの浸水想定深などにより、処理場を中心に計画的に対策を講じる方法などをまとめるものである。

主な対策として、開口部の防水扉などの設置・電気設備などの浸水しない位置への移設・建物周囲の防水壁設置などを実施することとしている。

○ 事 業 計 画

年　　度	令和2年度(決算)	令和3年度(見込)	令和4年度(予算)	令和5年度(予定)
事　業　費	30,454千円	237,100千円	113,000千円	130,000千円
事業内容	・長寿命化計画（第二期） 建築設備・土木設備 ・ストックマネジメント計画策定 実施計画	・長寿命化計画（第二期） 建築設備・土木設備 ・ストックマネジメント計画（第一期） 実施設計 ・耐水化計画 実施計画	・ストックマネジメント計画（第一期） 受変電設備（汚泥棟） ・耐震診断 管理棟・沈砂池ﾎﾟﾝﾌﾟ棟 消毒設備	・ストックマネジメント計画（第一期） 受変電設備（汚泥棟） ・耐震補強計画 実施計画

○ 財 源 構 成

項　目	金　額	構成比
建設企業債	17,500千円	14.3%
国庫補助金	59,000千円	48.3%
損益勘定留保資金	45,781千円	37.4%
合計	122,281千円	100%

○支 出 構 成

項　目	金　額	構成比
人件費	9,258千円	7.6%
委託料	113,000千円	92.4%
その他	23千円	0.0%
合計	122,281千円	100%

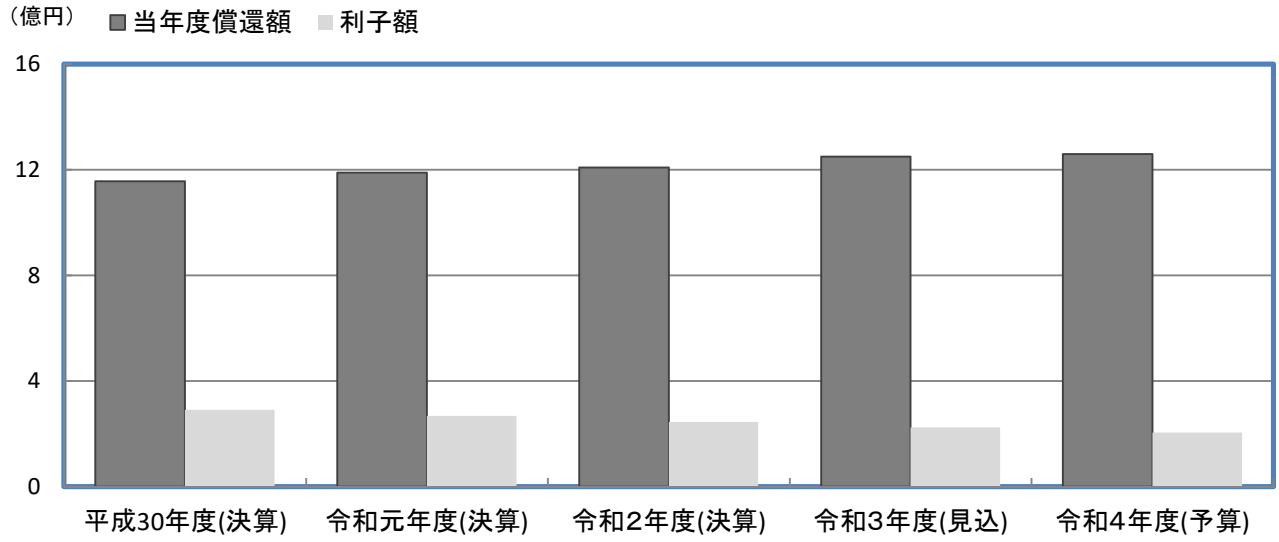
※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

企業債の状況

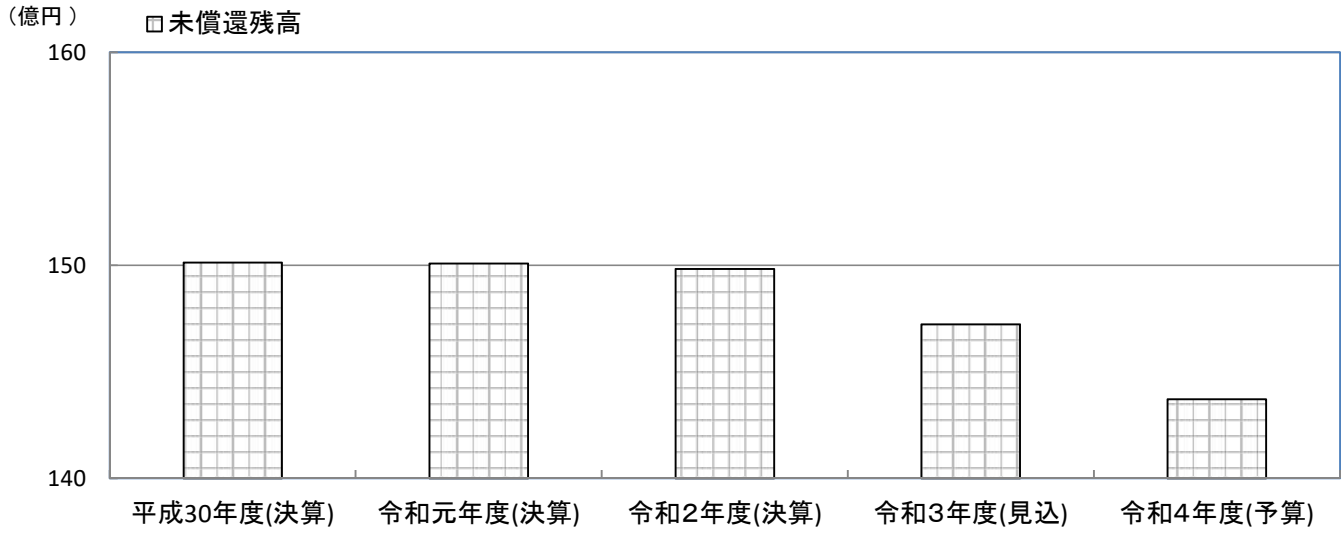
（単位：円）

	発 行 額	農集統合による移管	当年度償還額	利 子 額	未償還残高
平成30年度（決算）	868,700,000	0	1,156,044,958	289,835,674	15,012,746,199
令和元年度（決算）	1,183,800,000	0	1,188,472,112	266,644,573	15,008,074,087
令和２年度（決算）	1,183,000,000	0	1,207,967,865	244,427,980	14,983,106,222
令和３年度（見込）	982,900,000	7,762,047	1,249,984,190	224,247,930	14,723,784,079
令和４年度（予算）	906,400,000	0	1,259,410,009	204,578,392	14,370,774,070

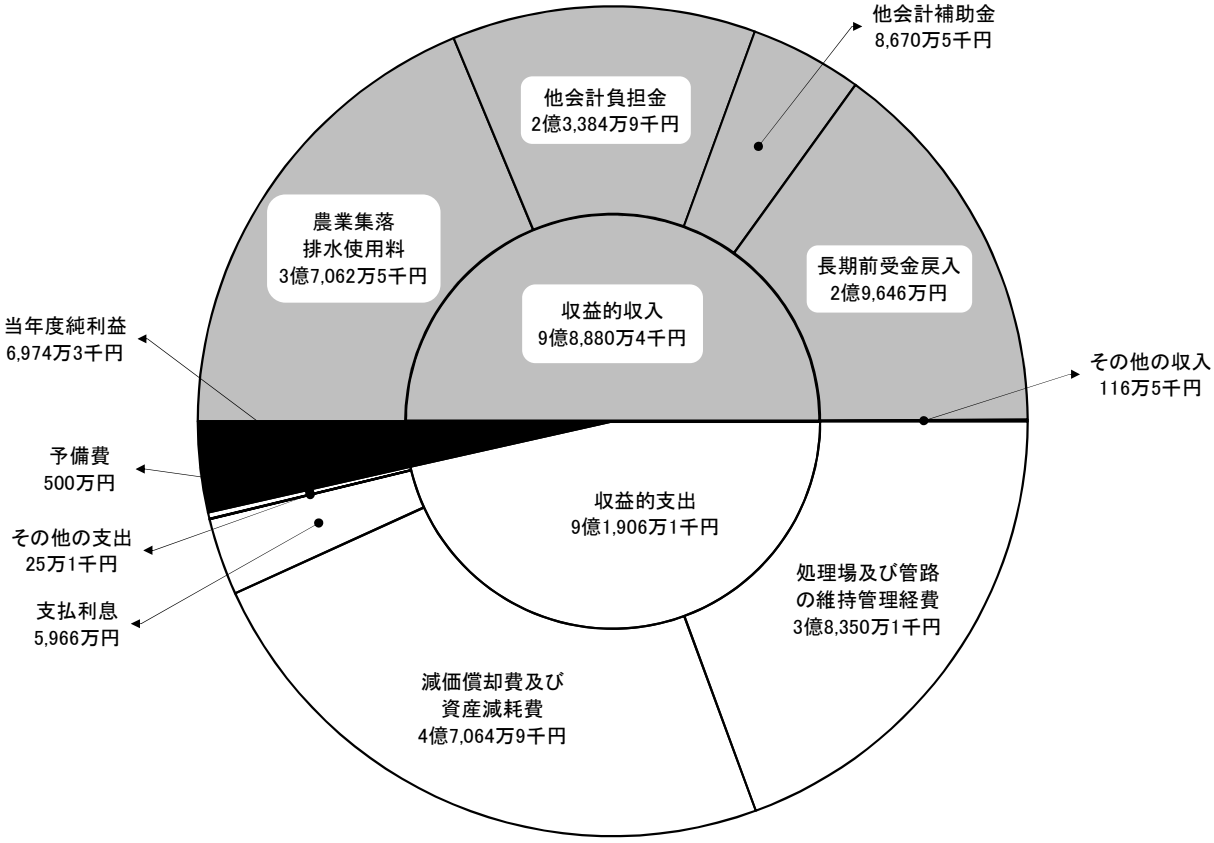
当年度償還額及び利子額



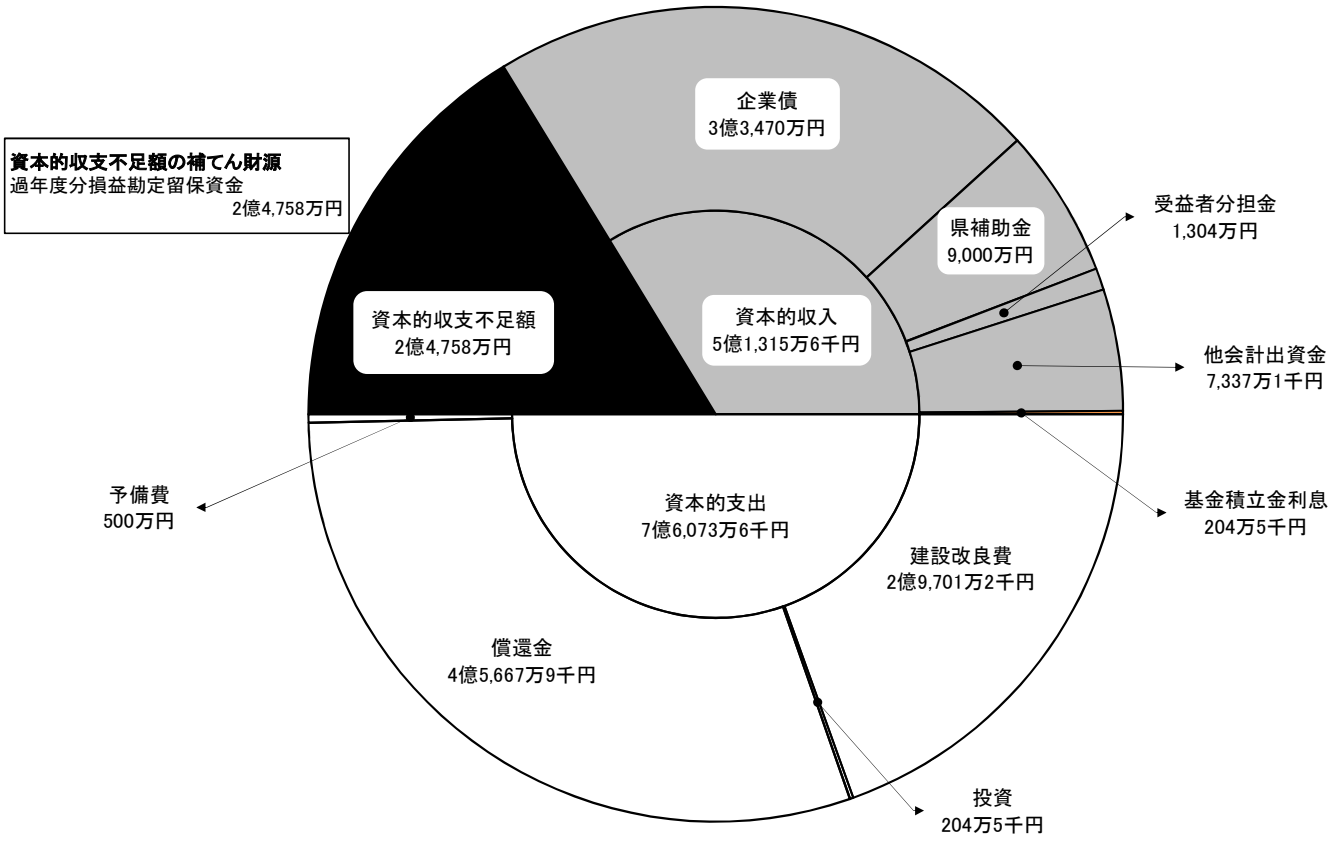
年度末未償還残高



農業集落排水事業　収益的収入・支出（税込）



農業集落排水事業　資本的収入・支出（税込）



処理原価の分析表

（税抜）

汚水処理原価	357,562千円	÷	1,913,116㎥	＝	186円90銭
使用料単価	336,931千円	÷	1,913,116㎥	＝	176円12銭

費　用

費目				金額（千円）	構成比	
汚水	維持管理費	管渠費		24,155	2.7%	汚水処理原価
		処理場費		283,676	31.9%	
		総係費		24,099	2.7%	
		雑支出		1	0.0%	
		予備費		5,000	0.6%	
		小計		336,931	37.9%	
	維持管理費	処理場費		19,037	2.1%	
		総係費		1,594	0.2%	
		小計		20,631	2.3%	
	維持管理費計			357,562	40.2%	186.90円/㎥
	資本費	減価償却費	分流式下水道等に要する経費	162,763	18.3%	分流なし
		支払利息		56,787	6.4%	
		資産減耗費		11,426	1.3%	
	資本費計			230,976	26.0%	
汚水計				588,538	66.3%	307.63円/㎥
その他	資本費	支払利息	緊急下水道整備特定事業等に関する経費	2,747	0.3%	
			臨時財政特例債の償還経費	126	0.0%	
その他計				2,873	0.3%	
減価償却費				296,460	33.4%	
特別損失				250	0.1%	
総合計				888,121	100.0%	
当年度純利益				66,989		

収　益

費目	金額（千円）	構成比	
農業集落排水使用料	336,931	35.3%	使用料単価
			176.12円/㎥
他会計補助金（基準外繰入）	20,631	2.2%	逆ざや
小計	357,562	37.5%	10.78円/㎥
他会計負担金（基準内繰入）	230,976	24.2%	分流なし
小計	588,538	61.6%	307.63円/㎥
他会計負担金（基準内繰入）	2,873	0.3%	経費回収率（分流あり）
			94.2%
長期前受金戻入	296,460	31.0%	経費回収率（分流なし）
			57.3%
その他収入（受取利息及び配当金、他会計補助金、雑収益）	67,239	7.0%	
総合計	955,110	100.0%	

※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

款	農業集落排水事業 資本的支出	項	建設改良費	目	農業集落排水 処理施設建設費	担当課	下水道工務課
事業名	**農業集落排水処理施設建設事業**					予算書頁	22

予算額	296,583千円	（税込）

事業の概要

農業集落排水処理施設は、現在26地区で稼働しているが、その半数以上が稼働から20年以上経過している。これらの施設は、老朽化により処理能力等の低下が著しいため、機器故障等により安定稼働が損なわれ、その修繕等が度々発生している状況である。そのため、適切な改修と更新による施設の長寿命化を目的として、老朽化が著しい処理施設を優先に機能強化対策を順次計画的に進めるものである。

また、各施設の長寿命化計画として、公共下水道処理区に近接する農業集落排水処理区については、最適整備構想に基づいて公共下水道への統廃合を計画的に進めるものである。なお、上原地区を令和3年度に公共下水道へ統合し、令和5年度には畠山地区の統合を予定している。

事業の実施計画

1）老朽化が著しい地区の施設機能診断調査結果に基づき、適切な更新・改修を実施する。
※補助事業及び単独事業で実施

2）老朽化施設の維持管理費を含めたライフサイクルコストの効率化を図り、公共下水道に近接する地区の統廃合を進めている。

地 区 名	供用開始年月	R4事業内容	備　　考
大谷地区	平成元年10月	処理施設改修	（補助）
三浦地区	平成4年4月	計画概要書作成	※補助申請
畠山地区	昭和63年9月	管路施設改修全体設計	※不明水対策（単独）

○ 財 源 構 成

項　目	金　額	構成比
建設企業債	157,000千円	52.9%
県補助金	90,000千円	30.4%
受益者分担金	13,040千円	4.4%
損益勘定留保資金	36,543千円	12.3%
合計	296,583千円	100%

○支 出 構 成

項　目	金　額	構成比
人件費	16,693千円	5.6%
委託料	19,426千円	6.5%
工事請負費	260,359千円	87.8%
その他	105千円	0.1%
合計	296,583千円	100%

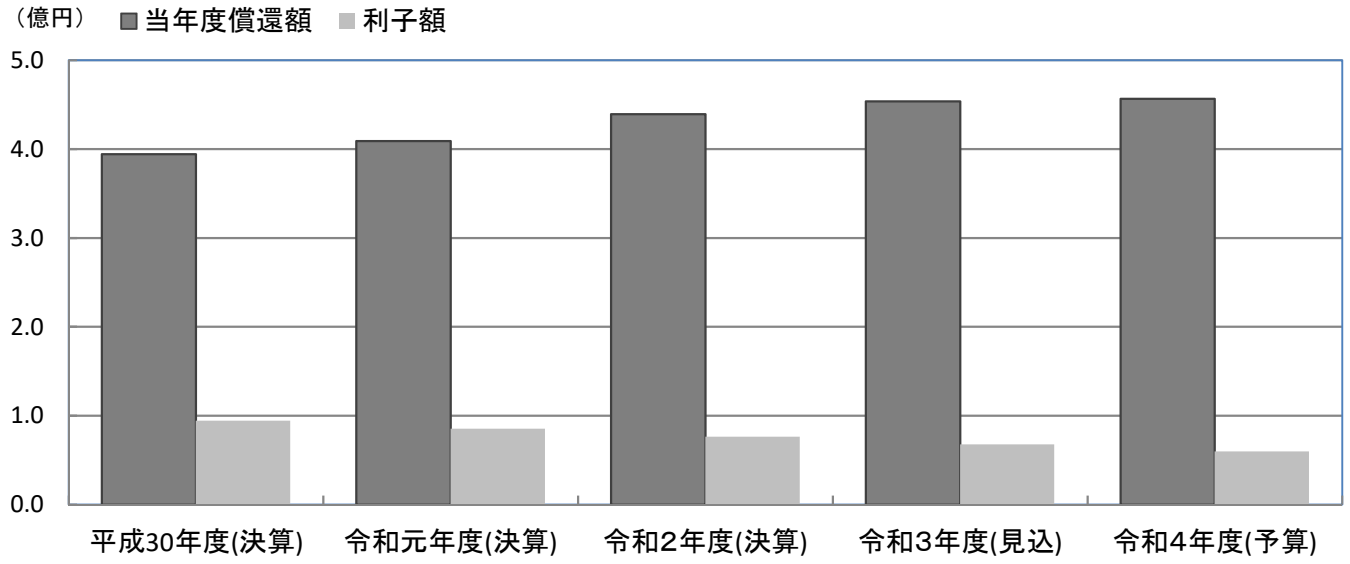
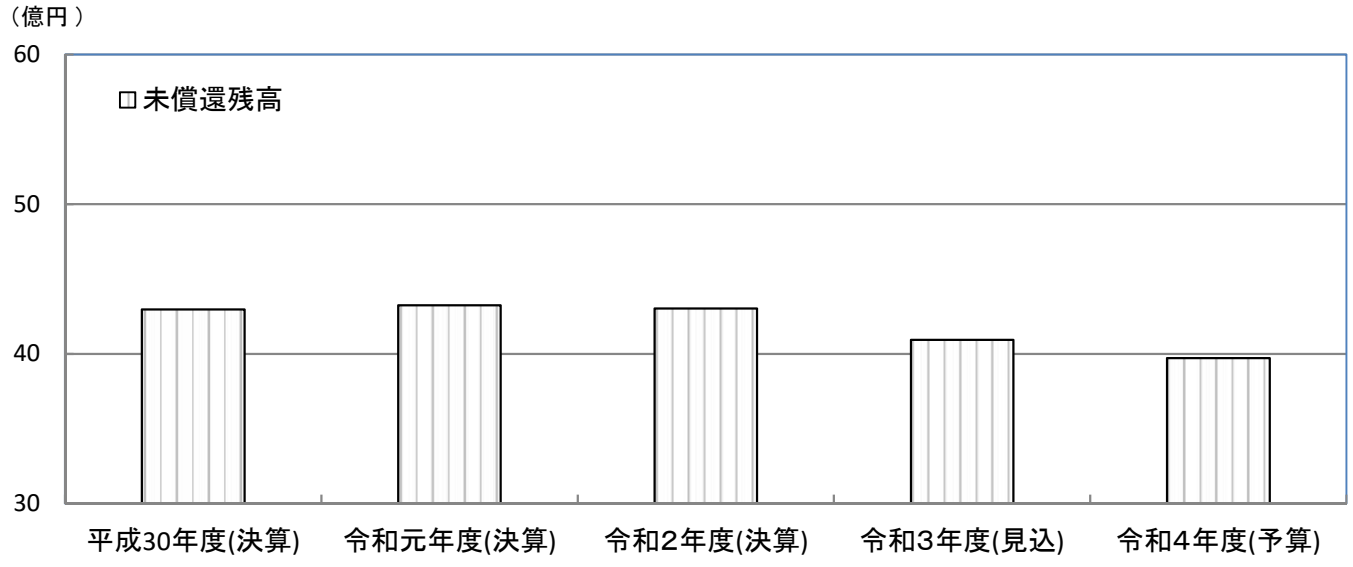
※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

企業債の状況

（単位：円）

	発 行 額	公共統合による移管	当年度償還額	利 子 額	未償還残高
平成30年度（決算）	201,800,000	0	394,437,158	94,220,827	4,296,775,398
令和元年度（決算）	437,800,000	0	409,166,167	85,011,175	4,325,409,231
令和２年度（決算）	418,000,000	0	439,522,383	76,274,979	4,303,886,848
令和３年度（見込）	250,400,000	△ 7,762,047	453,732,866	67,454,593	4,092,791,935
令和４年度（予算）	334,700,000	0	456,678,685	59,659,107	3,970,813,250

当年度償還額及び利子額



年度末未償還残高